MEDIT LINK EXPRESS



ME-UG-702N
Revision 7 (27.10.2026)
SW version 1.1.6

Table of contents

Medit Link Express

はじめに 5

Medit Link Express 5

使用目的 5

禁忌 5

運用ユーザーの資格 5

記号 6

概要 7

システム要件とインストール 9

推奨システム要件 9

iPad 9

Mac 9

アプリをインストール 10

設定 11

Medit Link Express > 開始する

アカウント登録とログイン/ログアウト 16

登録 16

サインイン/サインアウト 19

スキャナーのセットアップ 21

スキャナー接続 21

ワイヤレス接続（直接接続） 21

ワイヤレス接続（ハブ経由） 27

USB接続 31

スキャナーのキャリブレーション 31

キャリブレーション方法 32

スキャナーステータス 36

スキャナー接続を管理 38

ネットワーク接続の確認 38

Medit Link Express > ワークフロー

クイックガイド 42

エクスプレススキャン：先にスキャン、あとで追加 42

治療スキャン 48

手順1：スキャナーの接続とキャリブレーション 49
手順2：患者を選択 49
手順3：ワークフローを選択 50
手順4：歯または顎を選択 — 修復物 & インプラントスキャン 51
手順4：歯または顎を選択 — 矯正スキャン 52
既存のExpress Scanを使用 53
手順5：スキャン&確認 54
手順6：注文 55
手順7：注文を管理 56
患者管理 59
患者を追加 59
患者情報を編集・削除 60
ケースを管理 62
ケースステータス 62
ケースデータを表示・管理 63
データを表示 63
添付ファイルを追加・表示 64
ファイルを同期 65
ウェブアプリのケースを開く 65
注文管理 67
ケースの注文 67
選択リスト 70
注文済みケースの確認 77
注文管理 78
ワークフロー 81
デフォルトのワークフロー 81
カスタムワークフロー 82
スキャン工程とツール 85
スキャン工程 85
ツール – 編集 85
トリミング 85
領域をロック 86
アンダーカット分析 87
ツール – 手動整列 87
ツール – 表示モード 88

ツール – グリッド表示 88
ツール – スマートスキャン確認 88
ツール – HD カメラ 89

Medit Link Express

メーカー情報 91

はじめに

Medit Link Express

Medit i900 Series（i900、i900M、i900c）向けに調整されたMedit Link Expressは、Medit Linkアプリの最新バージョンで、Medit Scan for Clinicsの主要な機能性が統合されています。複雑さが最小限に抑えられ、高性能なデジタルスキャンを実現できるので、歯科医院で活躍する歯科専門家の方々に理想的なソリューションです。このガイドでは、参照をタップして画面上のアイテムを選択します。 macOSには、マウスまたはトラックパッドを使用して実行できる操作が含まれています。

使用目的

Medit Link Express は、歯および周囲組織の形態的特性をデジタルで記録することを目的とした口腔内3Dスキャナーを駆動するソフトウェアです。歯科補綴物のコンピューター支援設計・製造（CAD/CAM）で使用する3Dスキャンデータを生成します。また、歯科クリニックが口腔内スキャナーで取得したデータを発注および管理することもできます。

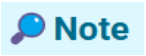
禁忌

Medit Link Express は、歯の内部構造や支持骨構造の画像を取得することを目的としていません。

運用ユーザーの資格

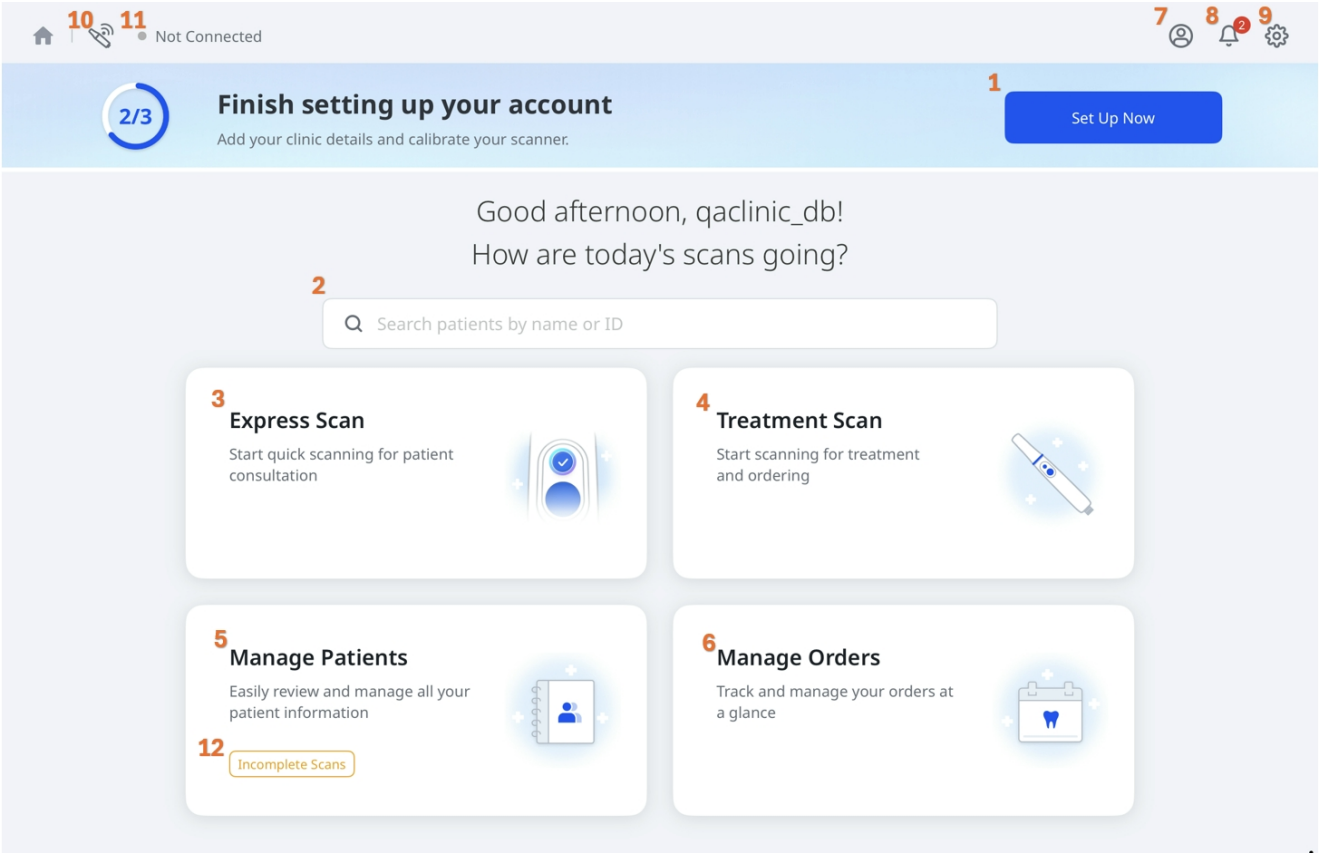
Medit Link Express は、訓練を受けた歯科専門家が使用する必要があります。ユーザーは、スキャナーが特定の患者のケースに適しているかどうかを判断し、取得したあらゆるデータの正確性、完全性、適切性を確認する責任を負います。ユーザーは、適切な治療のために結果の正確性と適切性を確認する必要があります。本システムは、ユーザーガイドおよび注意事項に従って操作する必要があります。本システムへのいかなる改造も無断での変更は禁止されています。不適切な使用や取り扱いがある場合には、保証が無効になります。システムの適切な使用方法の詳細については、最寄りの販売代理店にお問い合わせください。

記号

番号	記号	説明
1		ユーザーガイドをお読みください
2		ユーザーガイドを参照
3		注意
4		警告
5		処方箋での使用（米国）
6		ソフトウェアのリリースデータ
7		メーカー
8		注意

概要

Medit Link Expressは、歯科医院がスキャンを開始し、ケースをより効率的に管理できるよう簡素化されたインターフェースを提供します。 ダッシュボードには、患者の迅速な検索、効率的なスキャンのワークフロー、患者管理、注文の追跡まで、すべての重要な機能が1か所にまとめられています。



1	今すぐ設定する	ご使用前に、歯科医院の詳細を入力し、スキャナーをキャリブレーションして初期のセットアップを完了してください。
2	検索	システム内での患者検索は、名前またはIDで素早く検索できます。
3	Express Scan	患者とのコンサルテーション用にクイックスキャンを開始.
4	治療スキャン	治療と注文のためにスキャンを開始します。
5	患者管理	患者情報を簡単に確認・管理します。
6	注文管理	注文の追跡と管理の一覧.
7	ユーザープロフィール	アカウント情報にアクセスして更新します。
8	通知	アラートと重要なシステムメッセージを表示します。
9	設定	スキャナーの構成やユーザー設定などアプリケーションの設定をカスタマイズします。

10	スキャナーマネージャー	スキャナーを検索、接続、管理します。
11	スキャナーステータス	スキャナーの接続とキャリブレーションの状態を確認します。
12	不完全なスキャン	アプリが予期せず終了するなどしてスキャンが中断された場合、未完了のスキャンを再開または削除します。 未完了のスキャンを使用できる場合のみ、このオプションが表示されます。



システム要件とインストール

推奨システム要件

iPad

デバイス	Apple iPad Pro第7世代以降
チップ	Apple M4以降
CPU	10コアCPU以上
GPU	10コアGPU以上
メモリ	16GB以上
ストレージ	1 TB以上
OS	iPadOS 26.0以降

Mac

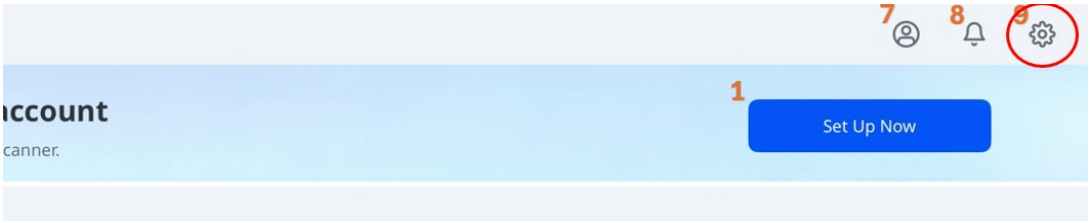
チップ	Apple M3以降
CPU	8コアCPU以上
GPU	10コアGPU以上
メモリ	24GB以上
OS	macOS 15.0（Sequoia）以降

アプリをインストール

Apple App Storeから「Medit Link Express」アプリをインストールします。

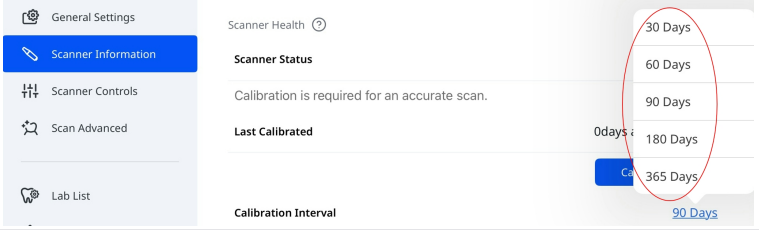
設定

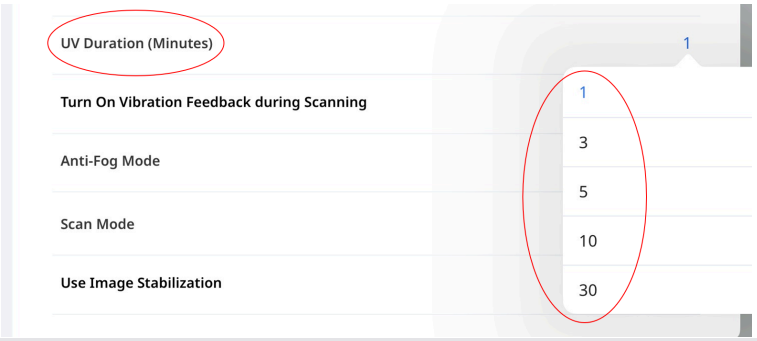
ホーム画面右上の歯車アイコンを選択して、**設定**を開きます。

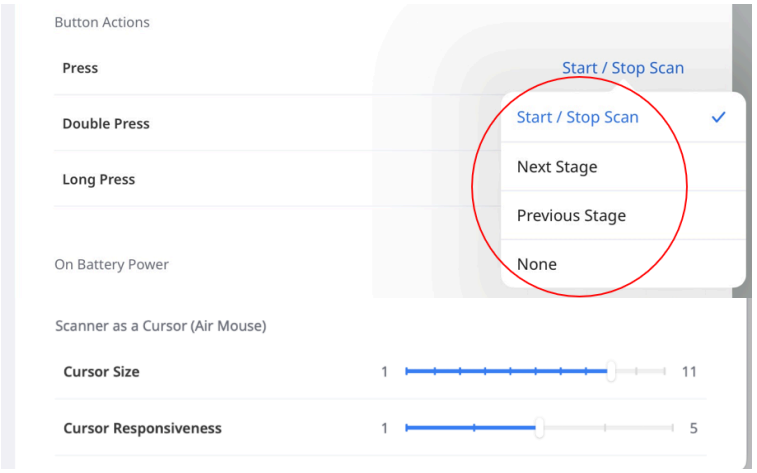
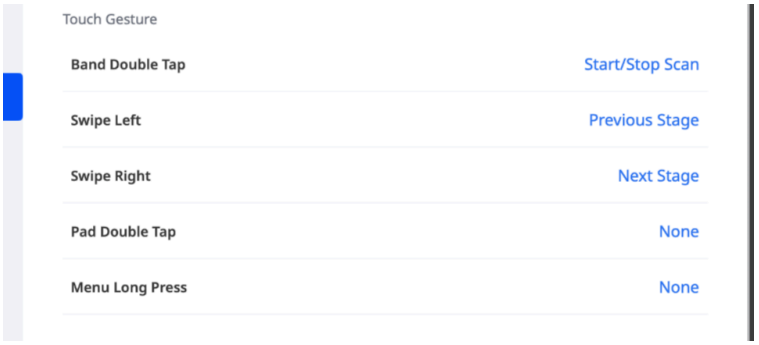


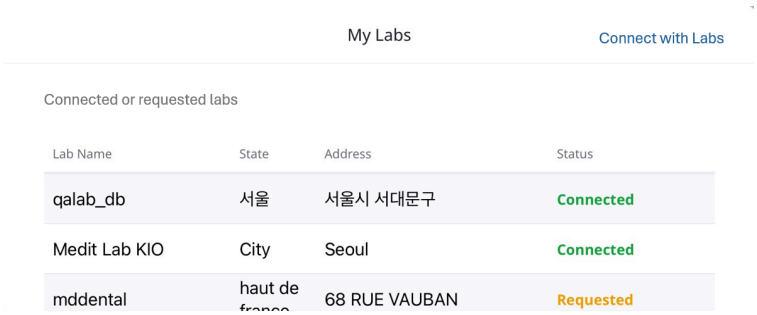
使用可能な設定と機能の詳細は、以下の表をご覧ください。

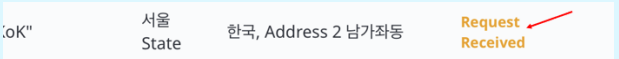
> **🔎注意**
>
> 一部の設定は、スキャナーが接続されている場合のみ使用可能です。

タブ	ラベル	備考
一般設定	言語	iPadのシステム設定に従います。このオプションをタップすると、iPadの言語設定が開きます。
	歯の番号システム	歯番の方式を設定します（**US** または **FDI**）。
	匿名の使用統計情報を送信	匿名の使用統計情報のMeditへの送信を有効にします。 **匿名の統計値を集計** Meditは、デバイスタイプ、iOSのバージョン、アプリのパフォーマンスなどの匿名での診断データと使用データを収集します。これらのデータを今後のリリースで製品の安定性とユーザー体験の改善のために役立たせます。当社は個人データ（氏名、連絡先情報、プロジェクトの詳細など）を収集せず、これらの情報からユーザーを特定しようとすることも決してありません。
	キャッシュを消去	デバイスに保存されたキャッシュデータを消去して空き容量を確保します。
スキャナー情報	スキャナーステータス	現在のスキャナーの状態を表示します。詳しい情報は、始める > スキャナーのセットアップ > スキャナーの状態に移動して、参照してください。
	最終キャリブレーション	直近のキャリブレーションの日時を表示します。
	キャリブレーションの間隔	スキャナーのキャリブレーションの頻度を設定します。 30、60、90、180、365日のいずれかを選択できます。 

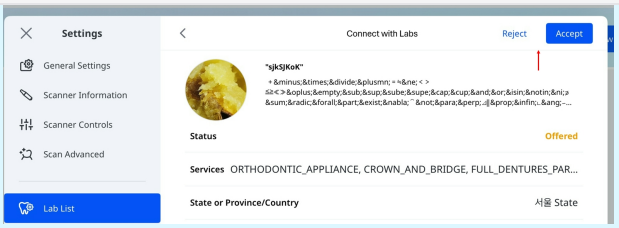
タブ	ラベル	備考
	今すぐキャリブレーション	キャリブレーションをすぐに開始します。詳しくは、*始める > スキャナーのセットアップ > スキャナーのキャリブレーション*に移動して、参照してください。
	保証満期日	スキャナー保証の有効期限を表示します。
	模型（シリアル番号）	スキャナーのモデルとシリアル番号を表示します。
	バッテリー情報	充電周期、電圧、温度、バッテリー残量などのバッテリー状態と主な詳細を表示します。
スキャナ設定	自動スキャンを開始	スキャン工程に入ると、スキャンを開始するために操作を行わなくても、プログラムが自動的にスキャンを開始します。
	スキャン停止時にスマート矢印を表示	データ取得が不十分な場合、スマート矢印が表示されます。
	照明色	スキャナーのLEDライトの色（**青** または **白**）を設定します。
	スキャナーの最低温度に関する通知	スキャナーの温度が最低しきい値を下回った場合の通知を有効にします。
	自動UVオン	スキャナーの接続時、またはスキャンの停止時にUVライトを自動でオンにします。
	UV持続時間（分）	**UVを自動でオンにする**オプションの時間を設定します。 1、3、5、10、30分から選択できます。 
	スキャン中にバイブレーションフィードバックをオンにする	スキャン中に位置ずれが検出された場合、振動でフィードバックします。
	曇り防止モード	低温時のミラーの曇りを防ぐためのファンモードを設定します。オプション：**無音**または**強化**。
	スキャンモード	スキャンモードを設定します。**安定**、**自動**、または**性能**から選択できます。
	アダプティブFPSモード	スキャンのフレームレート（FPS）を自動調整して、スムーズで安定した結果を維持します。無効の場合、FPSが変動する可能性があります。
	画像スタビライゼーションを使用	スキャン中の画像操作の安定性が自動調整され、より鮮明で安定した画像を取得できます。
	高度なネットワーク検索	より幅広いネットワーク範囲に検索を拡大し、自動的に検出されないスキャナーを探します。

タブ	ラベル	備考
	音声フィードバック	音声フィードバックを提供してスキャナーの状態を示します。
	ボタン操作とタッチ操作	**i900 Mobility & i900 classic** スキャンボタンの1回押し、2回押し、長押しの各操作を設定します。使用可能なオプションには、**スキャン 開始/停止**、**次の工程**、**前の工程**、***カーソル操作（Air Mouse）**、**なし**が含まれます。  **i900** タッチジェスチャーとメニューボタンの操作を設定します。項目をタップして、リストから操作を選択します。使用可能な操作は、ジェスチャーにより異なります。  ***カーソル操作（Air Mouse）** カーソル操作（Air Mouse）では、画面にタッチすることなくスキャナーを動かしてカーソルを移動できます。以下のような操作を割り当てることができますが、モデルにより異なります： • **i900 classic：** - 2回押し • **i900** - タッチパッド - 2回タップ - メニューボタン - 長押し
	スリープモードの中断	スキャナーがスリープモードに入る前のアイドル時間を設定します。 3、5、10、15分から選択するか、スリープモードを無効にできます。

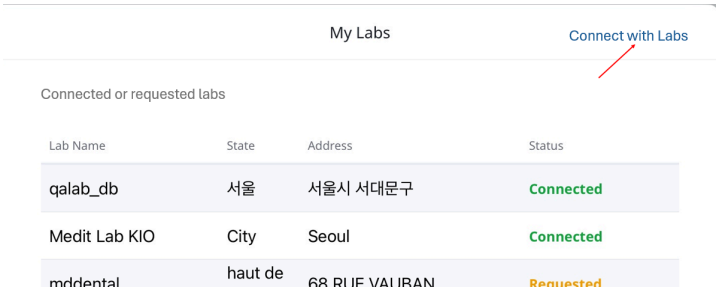
<table>
<tr><th>タブ</th><th>ラベル</th><th>備考</th></tr>
<tr><td></td><td>自動電源オフ（スリープモードに入ってから）</td><td>スリープモードに入った後にスキャナーが自動オフになる前の時間を設定します。 1、10、15、30分、1時間から選択できます。</td></tr>
<tr><td>スキャンの詳細設定</td><td colspan="2">詳細なスキャンオプションでは、Medit Scan for Clinicsユーザーガイドの設定のスキャニング性能と後処理を参照してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">データ & ストレージ</td><td>RAWデータを自動でアップロード</td><td>RAWスキャンデータをクラウドに自動アップロードします。これにより、オリジナルデータをバックアップし、同じMedit Link Expressアカウントを使用して別のデバイスでシームレスなスキャンを実行できます。</td></tr>
<tr><td>ローカルストレージ</td><td>以下のようなデバイスに保存されるスキャンデータ量を表示します：
• RAWデータ
• 結果ファイル & 添付ファイル
ローカルストレージを管理をタップして：
• 詳細なストレージ使用量を確認
• 選択した条件（たとえば、特定の期間より前のデータ）に基づく保存済みデータを削除</td></tr>
<tr><td>クラウドストレージ</td><td>現在のクラウドストレージプラント使用量を表示します。
クラウドストレージを管理をタップして、Medit LinkのWebアプリを開きます。そこで使用しているストレージプランの詳細を確認して、サブスクリプションを管理できます。</td></tr>
<tr><td>マイ技工所</td><td></td><td>やり取りした技工所（リクエストを送信、または申し出を受領）と、その現在の接続状態を表示します。


接続状態
• リクエスト送信済み – 接続リクエストを技工所に送信しました。
• 接続済み – 技工所がリクエストを承認し、接続が有効になっています。
• リクエスト受信済み – 技工所が接続の申し出を送信しました。返信するには次の手順に従います。
1. 技工所の横にある現状のラベルをタップします。


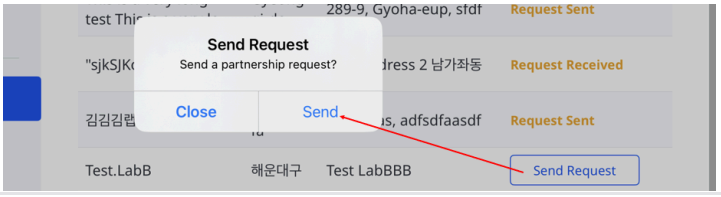
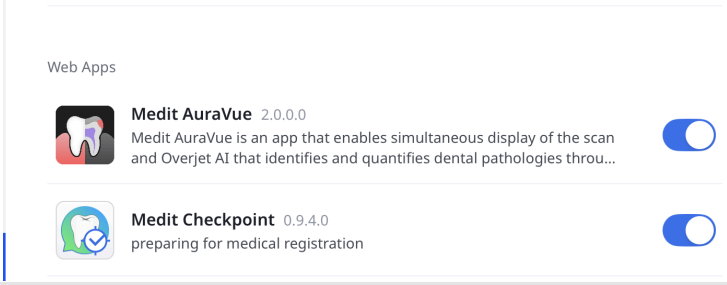
2. 技工所と接続ウィンドウで、右上の承認または拒否をタップします。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>タブ</th><th>ラベル</th><th>備考</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>

Disconnected – 技工所からのリクエストまたはオファーを拒否しました。
技工所を選択してパートナーシップリクエストを送信するには、次の手順に従います。

1. マイ技工所ウィンドウの右上にある技工所と接続をタップします。


2. リストから技工所を選択し、リクエストを送信をタップします。

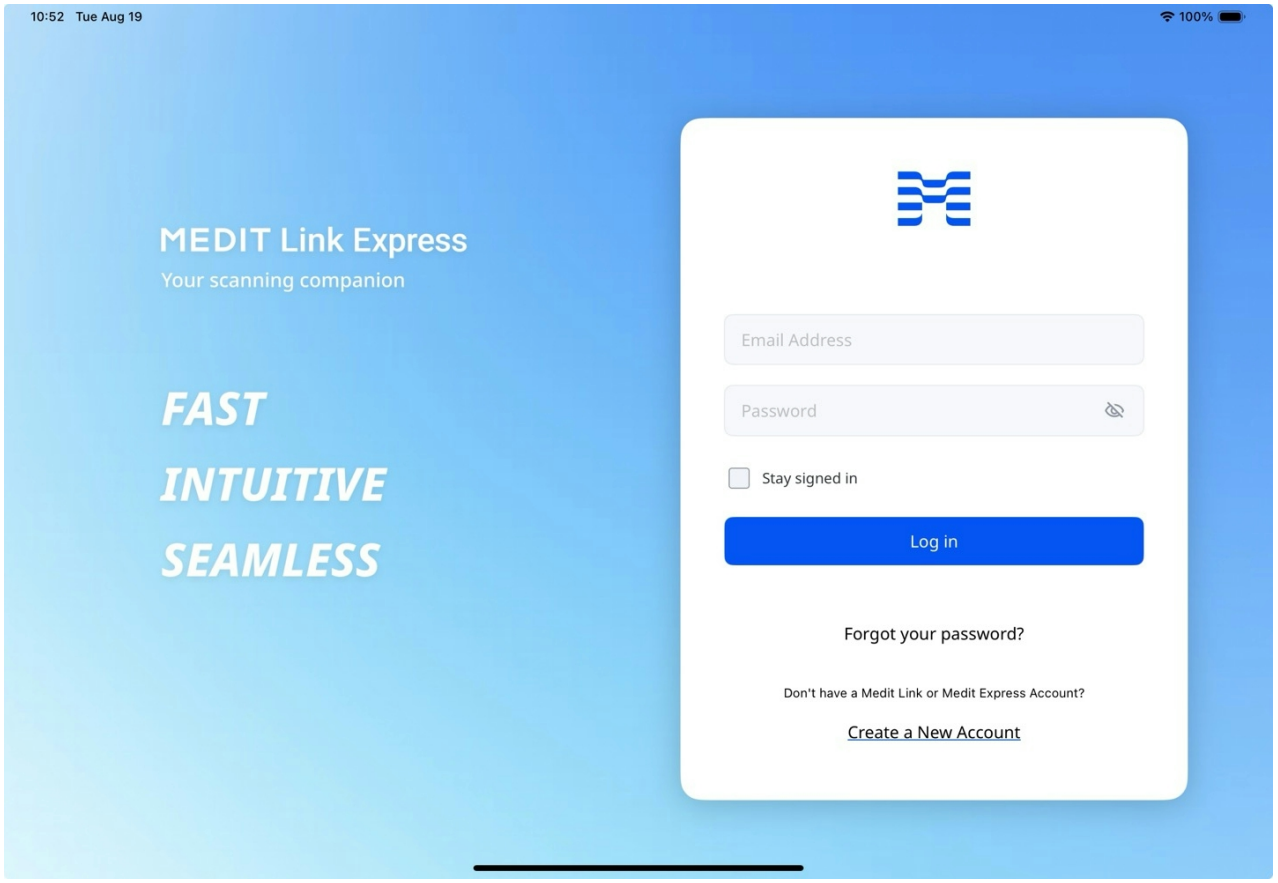

3. リクエスト送信のポップアップ表示で、送信をタップし、リクエストを確認します。

</td></tr>
<tr><td rowspan="2">アプリ設定</td><td>バージョン</td><td>現在のアプリバージョンを表示します。</td></tr>
<tr><td>ウェブアプリ</td><td>ケースを開くとき、またはスキャンを完了するときに利用できるウェブアプリをコントロールします。

</td></tr>
<tr><td>お知らせ</td><td></td><td>アプリで使用可能な更新とお知らせを表示します。</td></tr>
<tr><td>ヘルプ</td><td></td><td>アプリから直接サポートリクエストを送信できます。追加の参考資料については、Medit ヘルプセンターもご覧ください。</td></tr>
</table>

アカウント登録とログイン/ログアウト

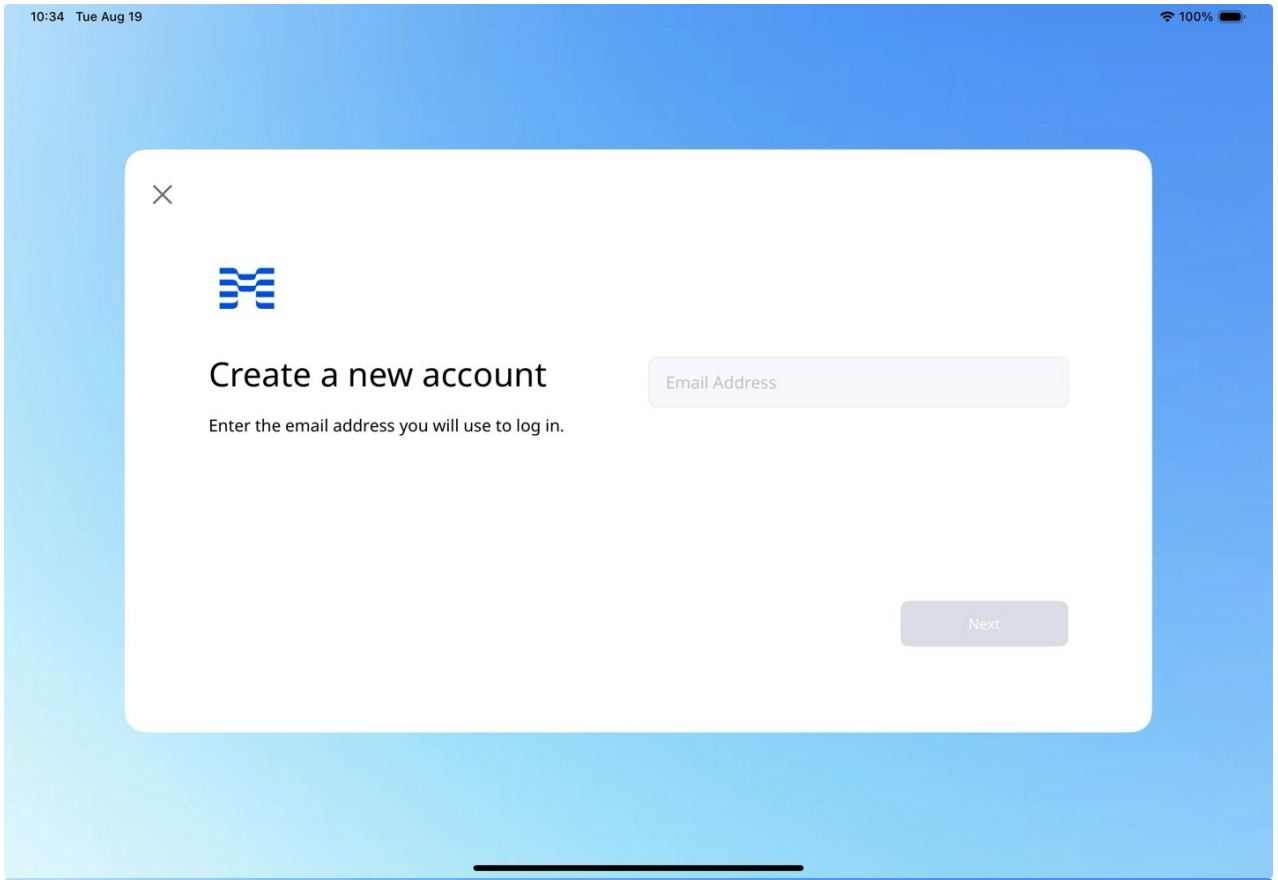
登録

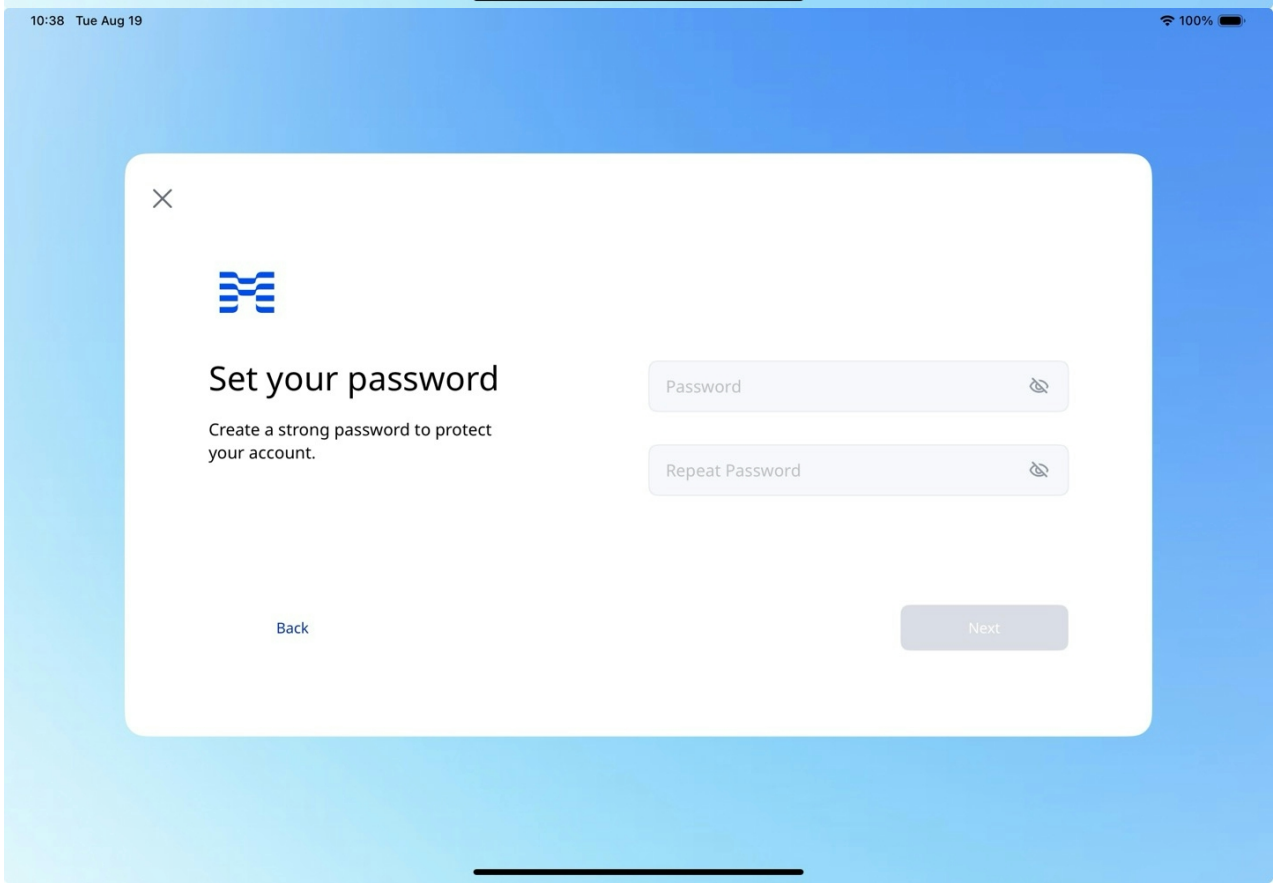
Medit Link Expressにアクセスするには、以下の手順に従ってメンバーシップの登録を行ってください。

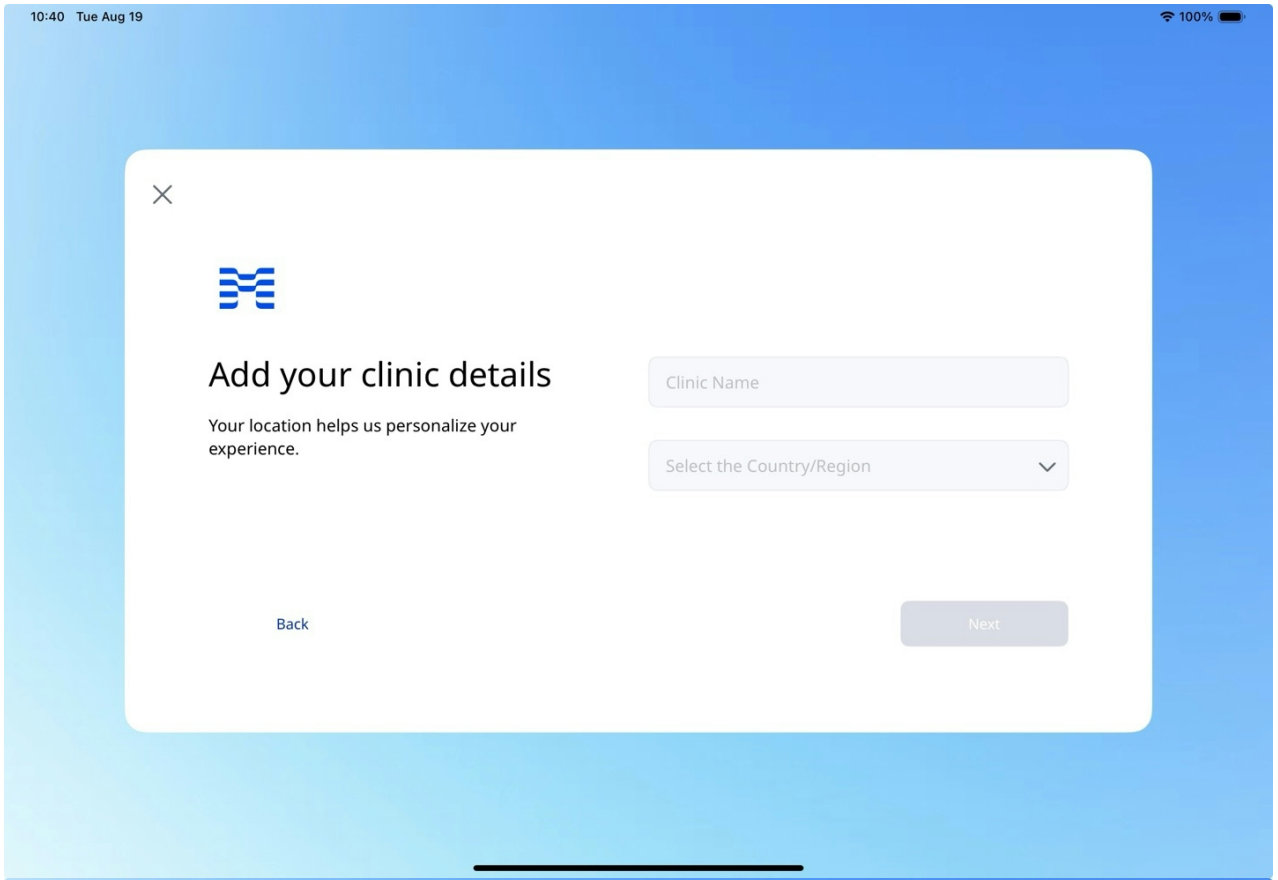
1. ログインページで**アカウントを新規作成**をタップします。

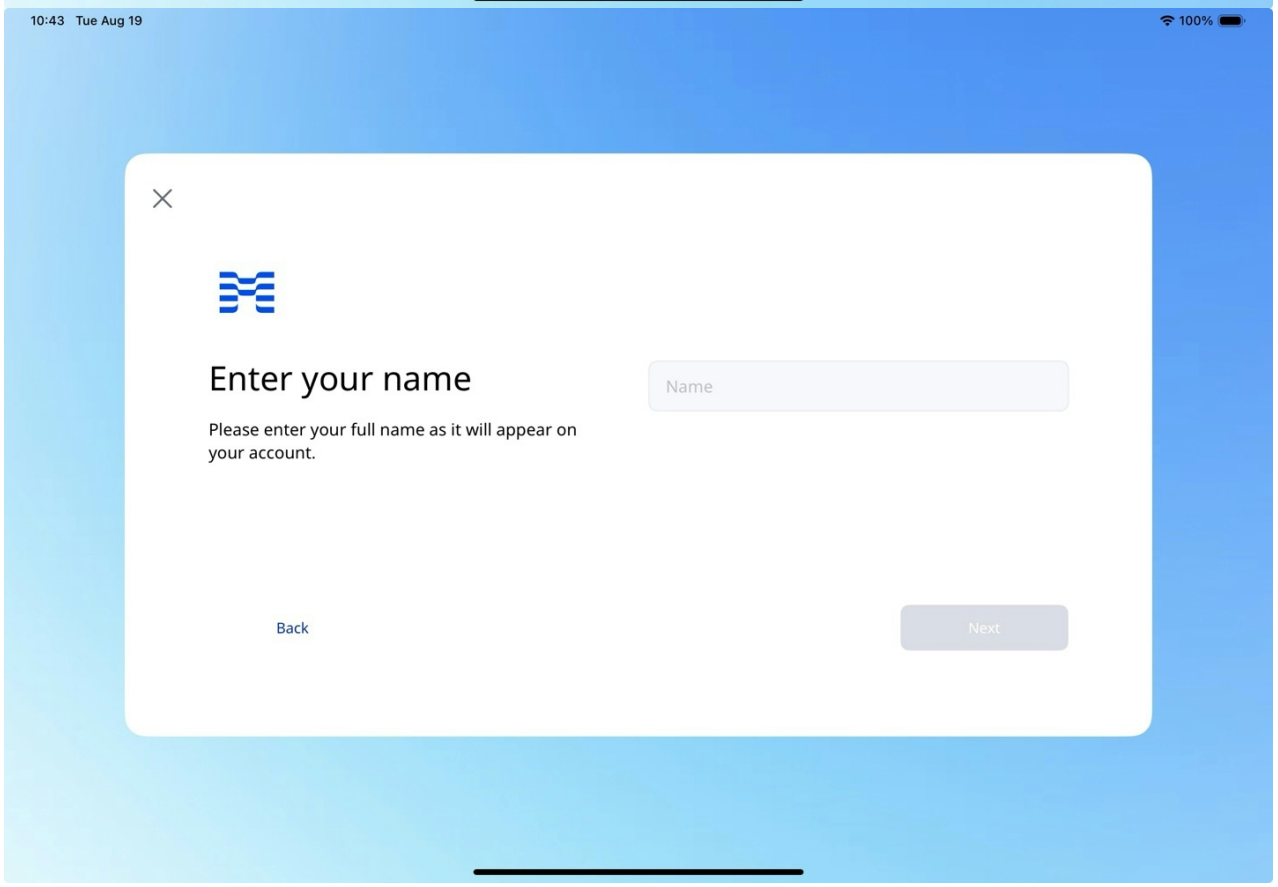


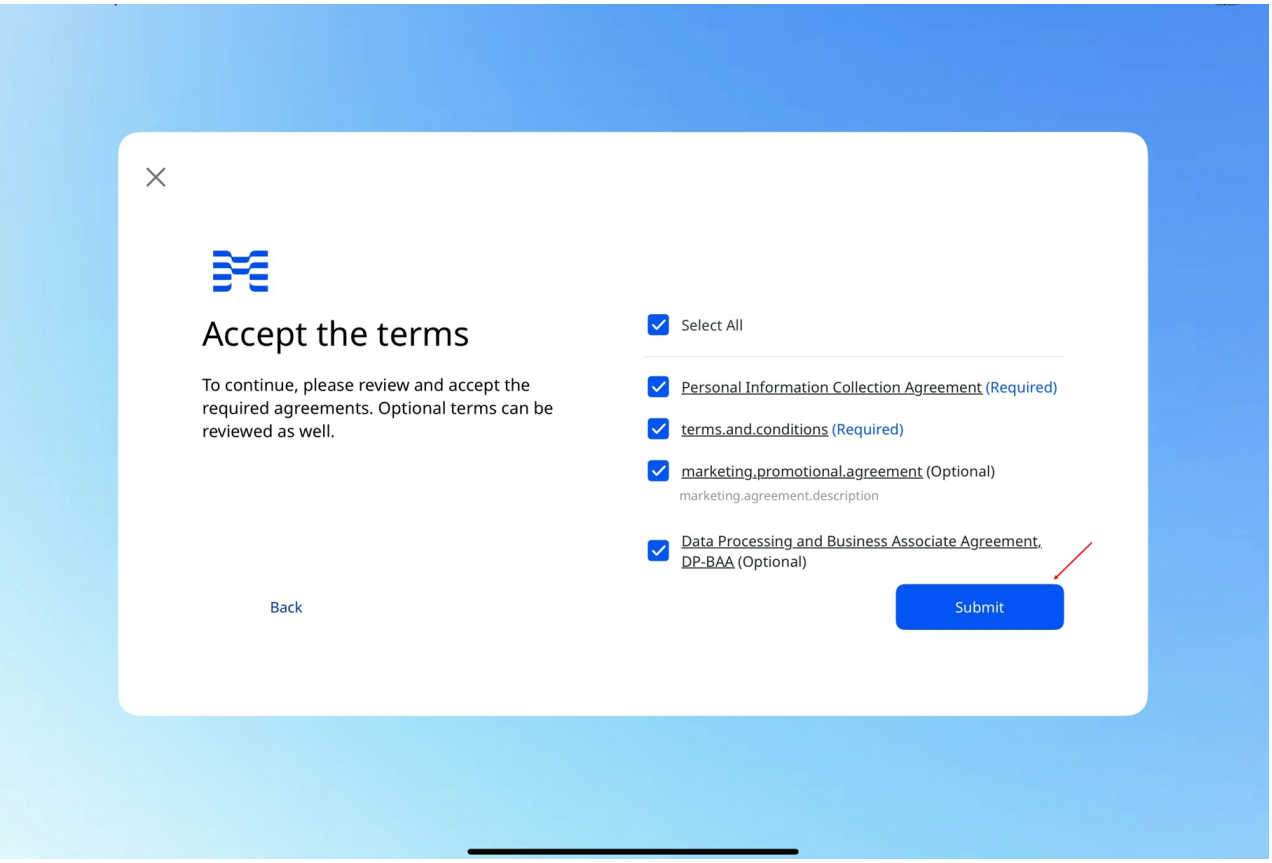
2. 登録フォームを以下の順に入力し、**送信**をタップします。 パスワードの長さは8〜16文字で、AからZの大文字または小文字のアルファベット、最低1つの数字と1つの特殊記号を含めてください。


10:34 Tue Aug 19
100%
Create a new account
Enter the email address you will use to log in.
Email Address
Next


10:38 Tue Aug 19
100%
Set your password
Create a strong password to protect your account.
Password
Repeat Password
Back
Next


10:40 Tue Aug 19
100%
Add your clinic details
Your location helps us personalize your experience.
Clinic Name
Select the Country/Region
Back
Next


10:43 Tue Aug 19
100%
Enter your name
Please enter your full name as it will appear on your account.
Name
Back
Next

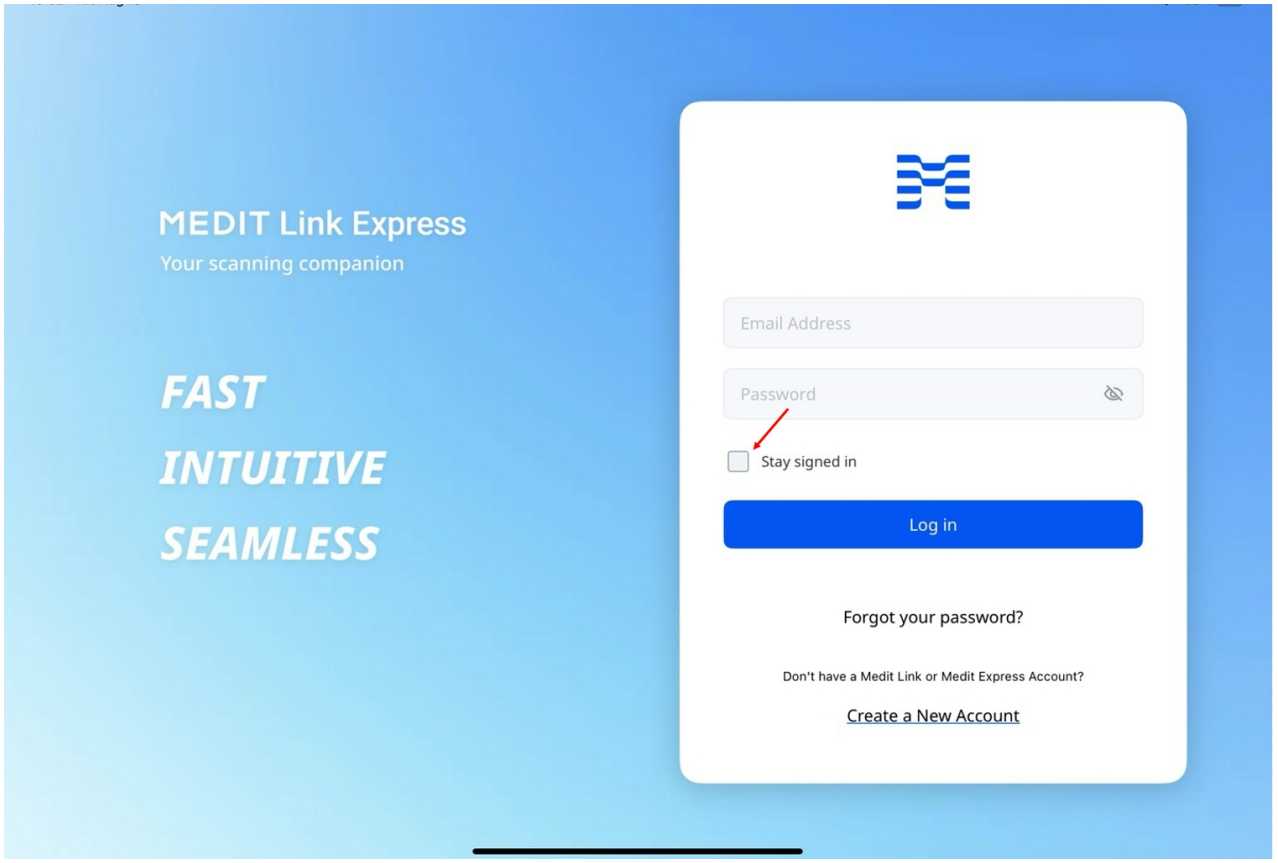


> 🔎**注意**
>
> - 作成できるのは [歯科医院 - 管理者] アカウントのみです。 アカウントタイプの詳細は、**Medit Link**をタップしてご確認ください。
> - 登録中にマーケティング情報を受信することに同意された場合、Meditから製品やサービスについて役に立つ情報を受信できるようになります。

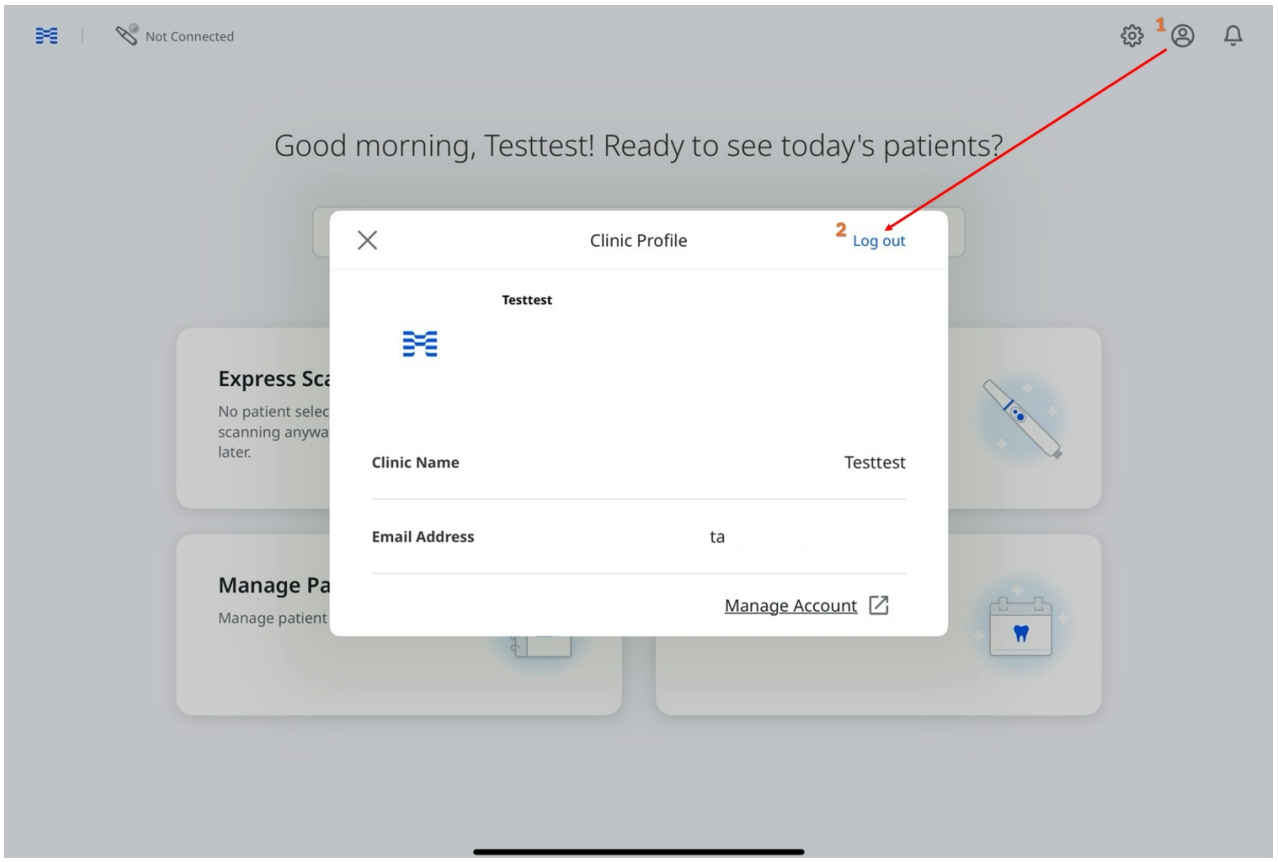
3. 確認メールが届きます。
4. 受信したリンクを使用してメールアドレスを確認し、登録を完了します。

サインイン/サインアウト

1. 新しいアカウント、または既存の Medit Link アカウント（[歯科医院 - 管理者] のみ）でログインできます。 **ログインしたままにする**のチェックボックスを選択すると、認証情報を保存してログイン状態を維持できます。



2. ログアウトするには、メイン画面右上のプロフィールアイコンをタップし、**クリニックプロフィール**パネルで**ログアウト**を選択します。



スキャナーのセットアップ

スキャナー接続

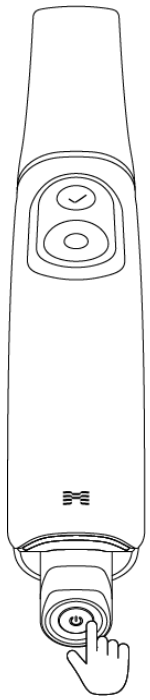
Medit Link Expressは、ワイヤレス（直接接続またはハブを介した接続）と、対応するスキャナーのUSB接続をサポートしています。
接続タイプはモデルやプラットフォームにより異なります：

- **ワイヤレス**：i900 Mobility（iPadとMac）で利用可能
- **USB**：i900とi900 classic（Mac）で利用可能

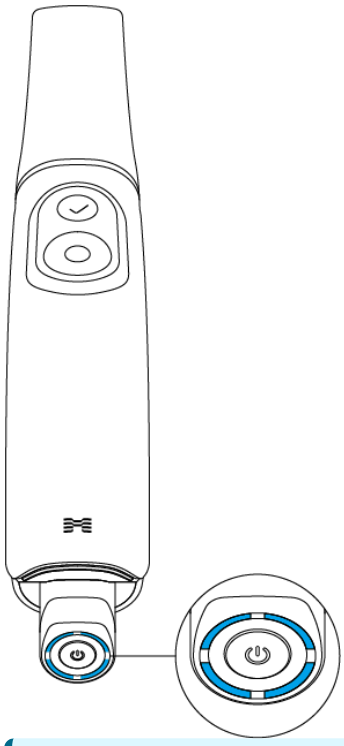
ワイヤレス接続（直接接続）

Medit Link ExpressはWi-Fiネットワークまたはi̇Pad個人用ホットスポット経由でMedit i900 Mobilityを自動検出し、ペアリングします。接続する前に、スキャナーの電源がオンになっていることを確認してください：

1. バッテリーをハンドピース下部に挿入し、電源ボタンを1回押します。



2. 電源が入ると、背面の2つのLEDが点灯します。1つは、Meditロゴの [M] 近くで薄いグレーで点滅し、もう一つは、バッテリー下部で青色で点灯します。

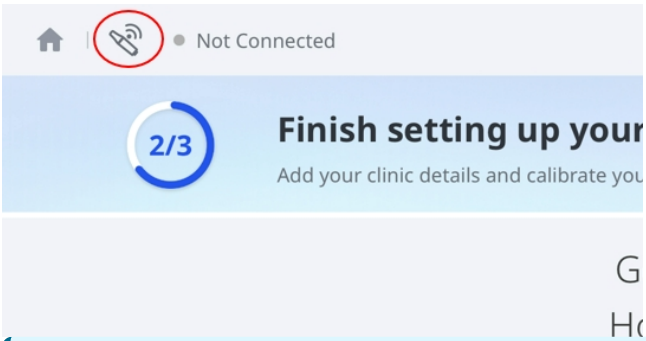


🔎注意

バッテリー充電量の4つのLEDはバッテリー残量を示しています。

- 4つのLEDが点灯：75〜100%
- 3つのLEDが点灯：50〜74%
- 2つのLEDが点灯：25〜49%
- 1つのLEDが点灯：12〜24%
- 1つのLEDが点滅：1〜12%
  * ハンドピースにバッテリーが装着され、残量が1%〜12%のとき、このインジケーターが点滅します。残量を別に確認したり、充電器に置かれている場合には、残量表示は1〜12%を示す1つのLEDが点灯したままです。
- LED点灯なし：0%

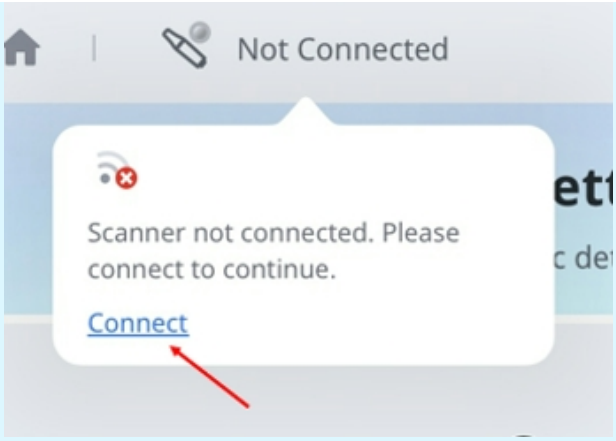
3. ホーム画面から、左上隅にある**スキャナーマネージャー**アイコンをタップします。



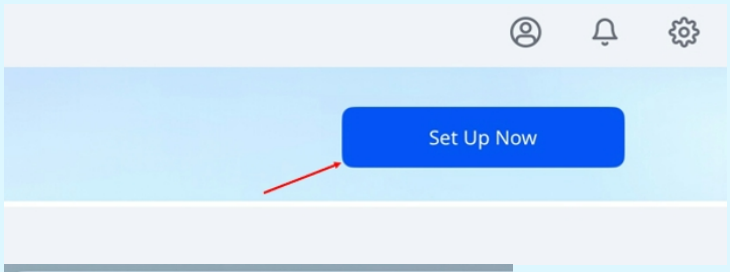
🔎注意

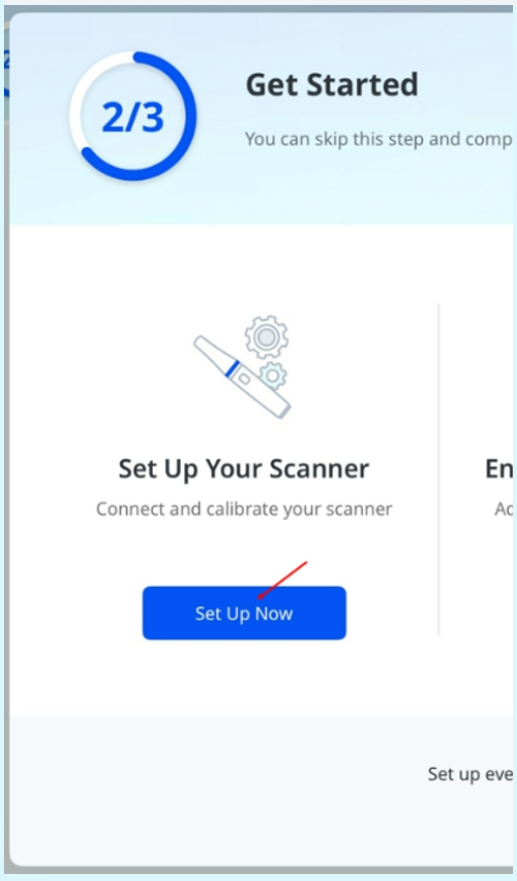
または以下の方法でスキャナーマネージャーを利用できます：

・左上隅の**接続されていません**をタップし、ポップアップ表示の**接続**をタップします。

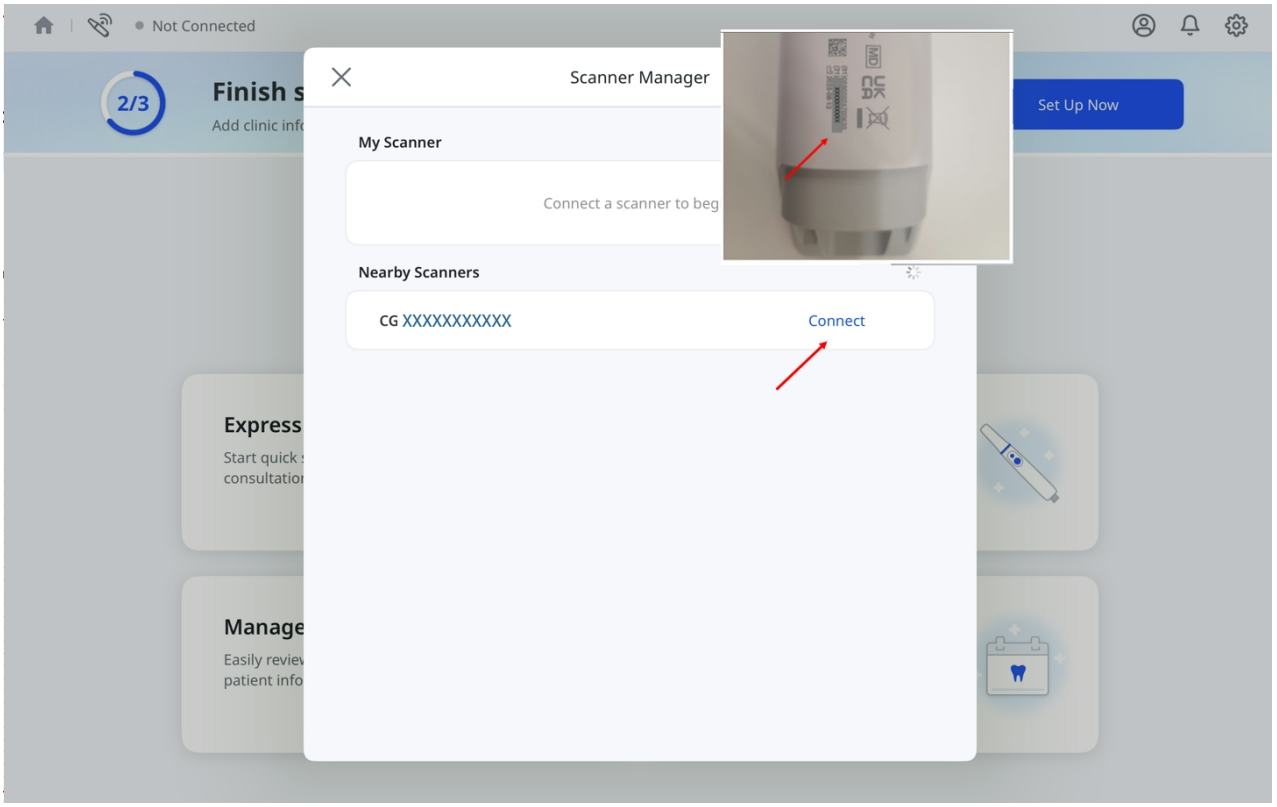


・ホーム画面で**今すぐセットアップ**をタップし、**始める**のダイアログで再度**今すぐセットアップ**をタップします。

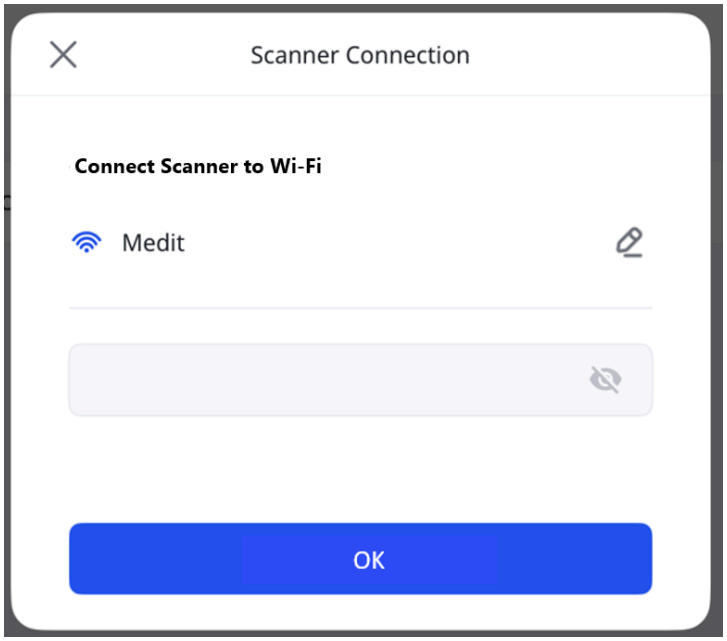




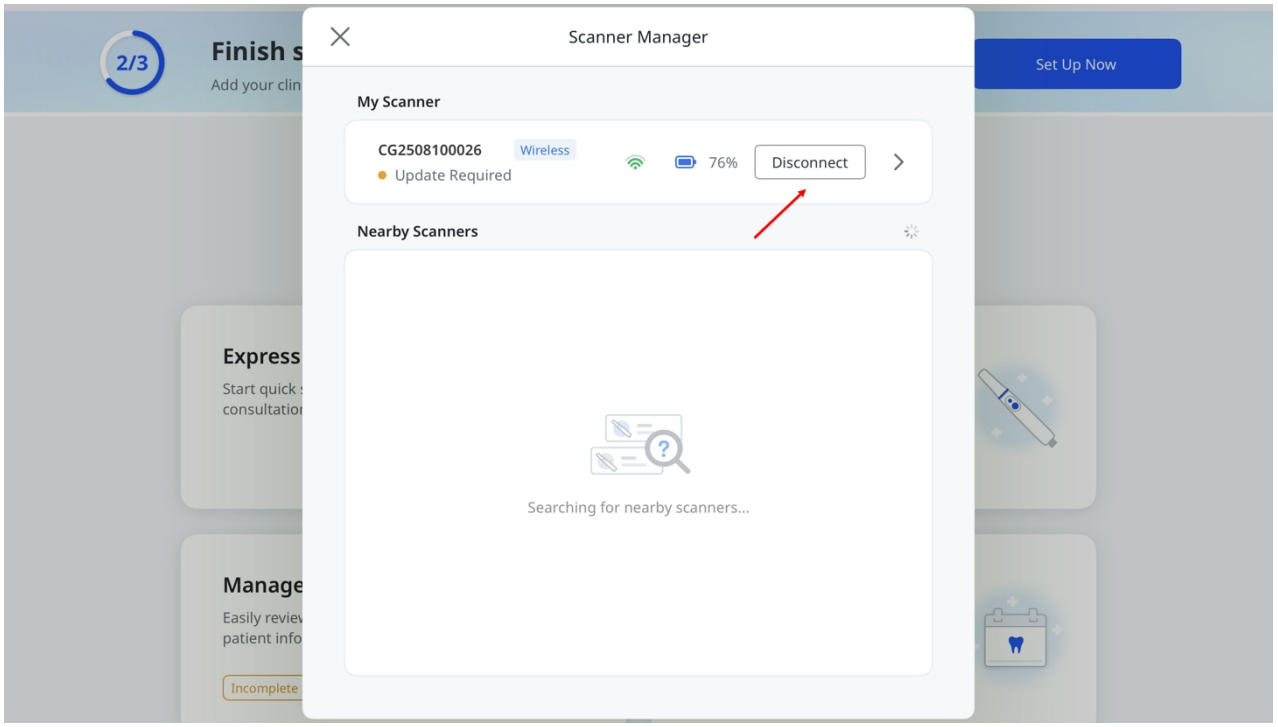
4. **スキャナーマネージャー**で、シリアル番号に一致するスキャナーを選択し、**接続**をタップします。シリアル番号はハンドピース裏面の下部付近に記載されています。



5. Wi-Fiネットワークのパスワードを入力してから、**OK**をタップします。

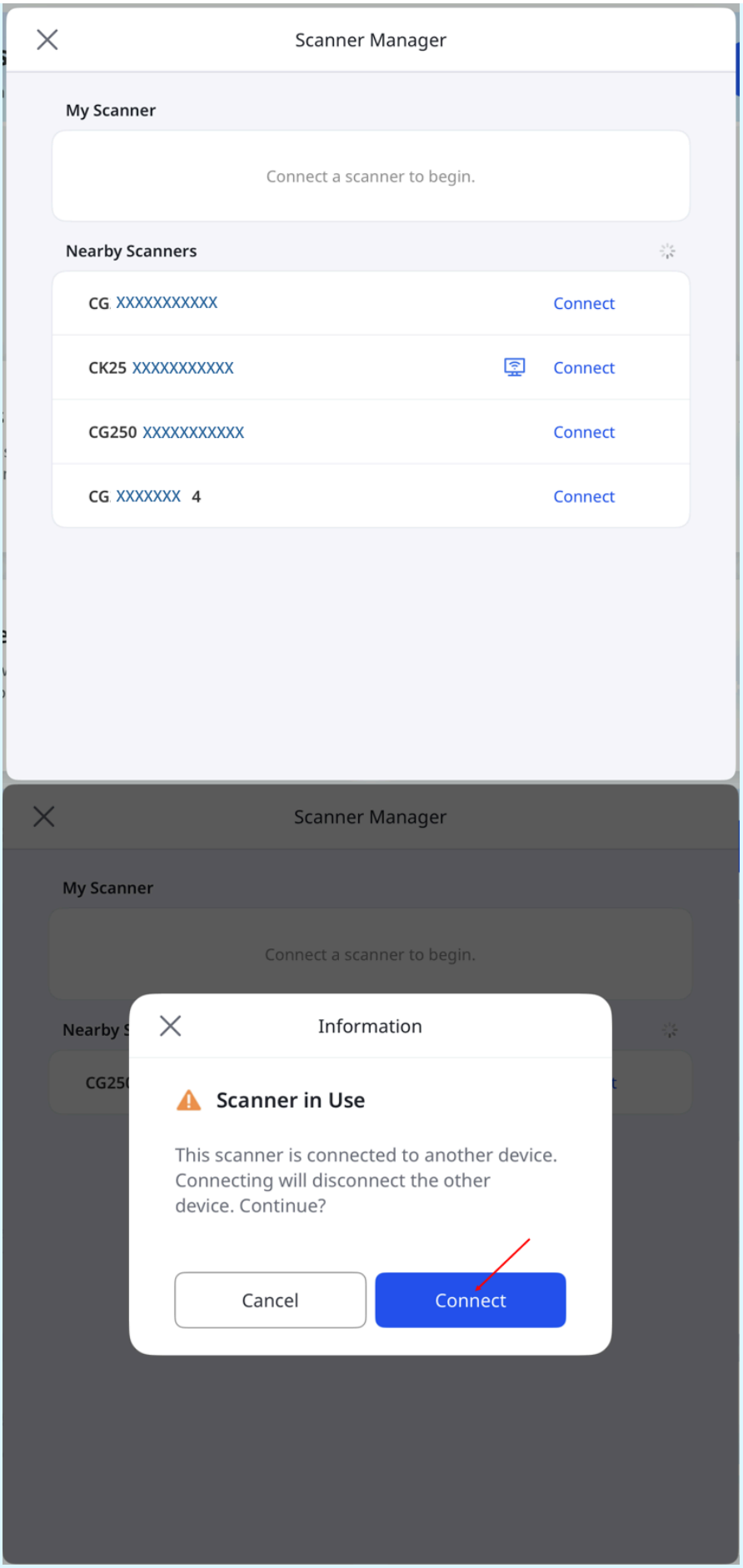


6. 接続されると、スキャナーの横に**接続解除**ボタンが表示されます。



🔎注意

- スキャナーがすでに別のデバイスに接続されている場合には、**近くのスキャナー**または**マイ・スキャナー**から選択し、接続します。これにより他のデバイスのスキャナーの接続が解除されます。
  別のデバイスがスキャン中またはファームウェアの更新中の場合にはそのスキャナーを接続することはできません。



- Wi-Fiを使用できない場合には、**個人用ホットスポット**を使用して、スキャナーを使用します。

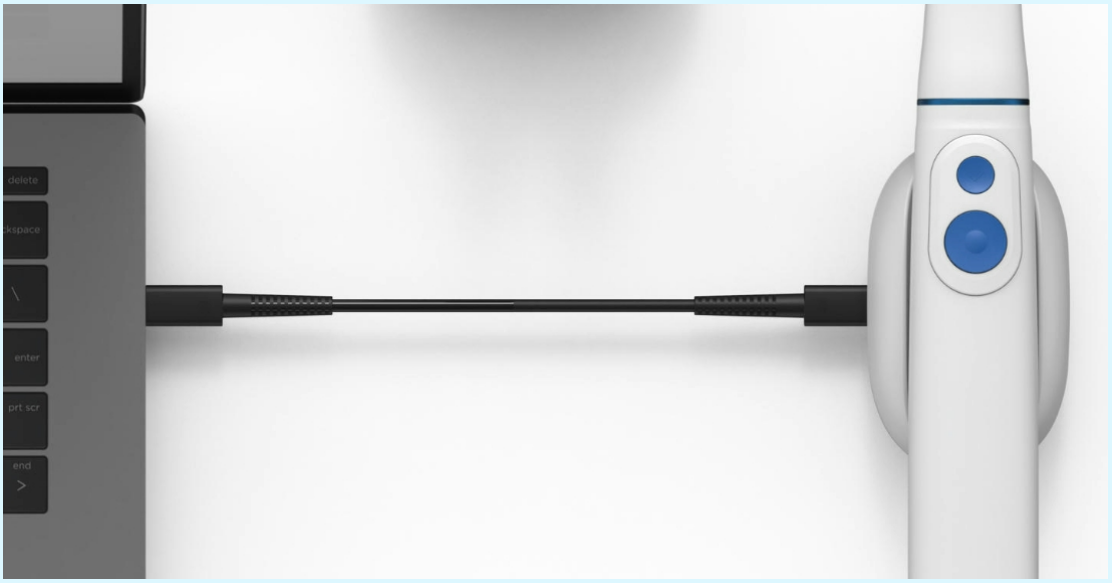
- **セルラーデータ**をオンにし、iPadで**個人用ホットスポット**を有効にします。
- スキャナーをiPadで表示されているホットスポットネットワークに接続します。
- 性能を最適にするために**互換性を最大化**をオフにします。
  **このオプションは、セルラーを有効にしているiPadでのみ利用可能です。

ワイヤレス接続（ハブ経由）

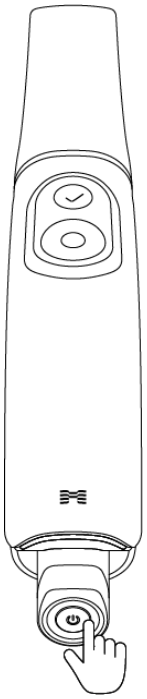
Medit Link Expressは、ワイヤレス直接接続の代替方法として、ハブ経由で対応するワイヤレススキャナーに接続できます。接続する前に、スキャナーの電源がオンになっていることを確認してください：

🔎注意

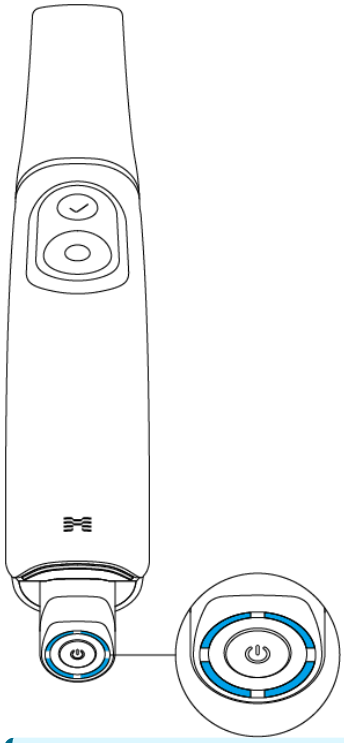
i900 Mobilityスキャナーを含め、電力供給ケーブルを使用して、お使いのデバイスとハブが接続されていることを確認します。



1. バッテリーをハンドピース下部に挿入し、電源ボタンを1回押します。



2. 電源が入ると、背面の2つのLEDが点灯します。1つは、Meditロゴの [M] 近くで薄いグレーで点滅し、もう一つは、バッテリー下部で青色で点灯します。



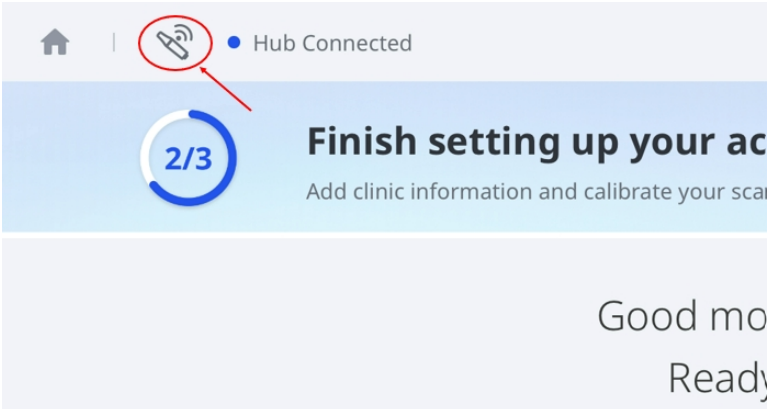
🔎注意

バッテリー充電量の4つのLEDはバッテリー残量を示しています。

- 4つのLEDが点灯：75〜100%
- 3つのLEDが点灯：50〜74%
- 2つのLEDが点灯：25〜49%
- 1つのLEDが点灯：12〜24%
- 1つのLEDが点滅：1〜12%
  * ハンドピースにバッテリーが装着され、残量が1%〜12%のとき、このインジケーターが点滅します。残量を別に確認したり、充電器に置かれている場

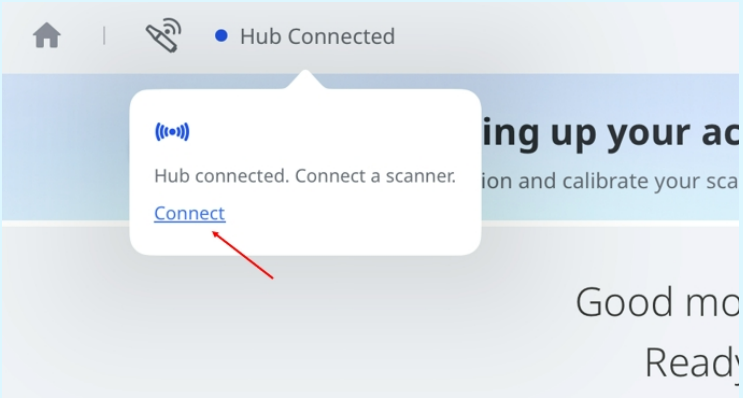
合には、残量表示は1〜12%を示す1つのLEDが点灯したままです。
- LED点灯なし：0%

3. ホーム画面から、左上隅にある**スキャナーマネージャー**アイコンをタップします。

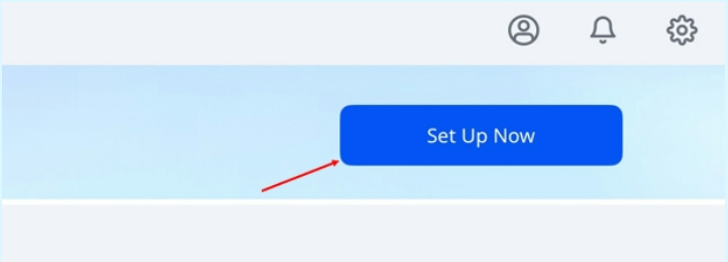


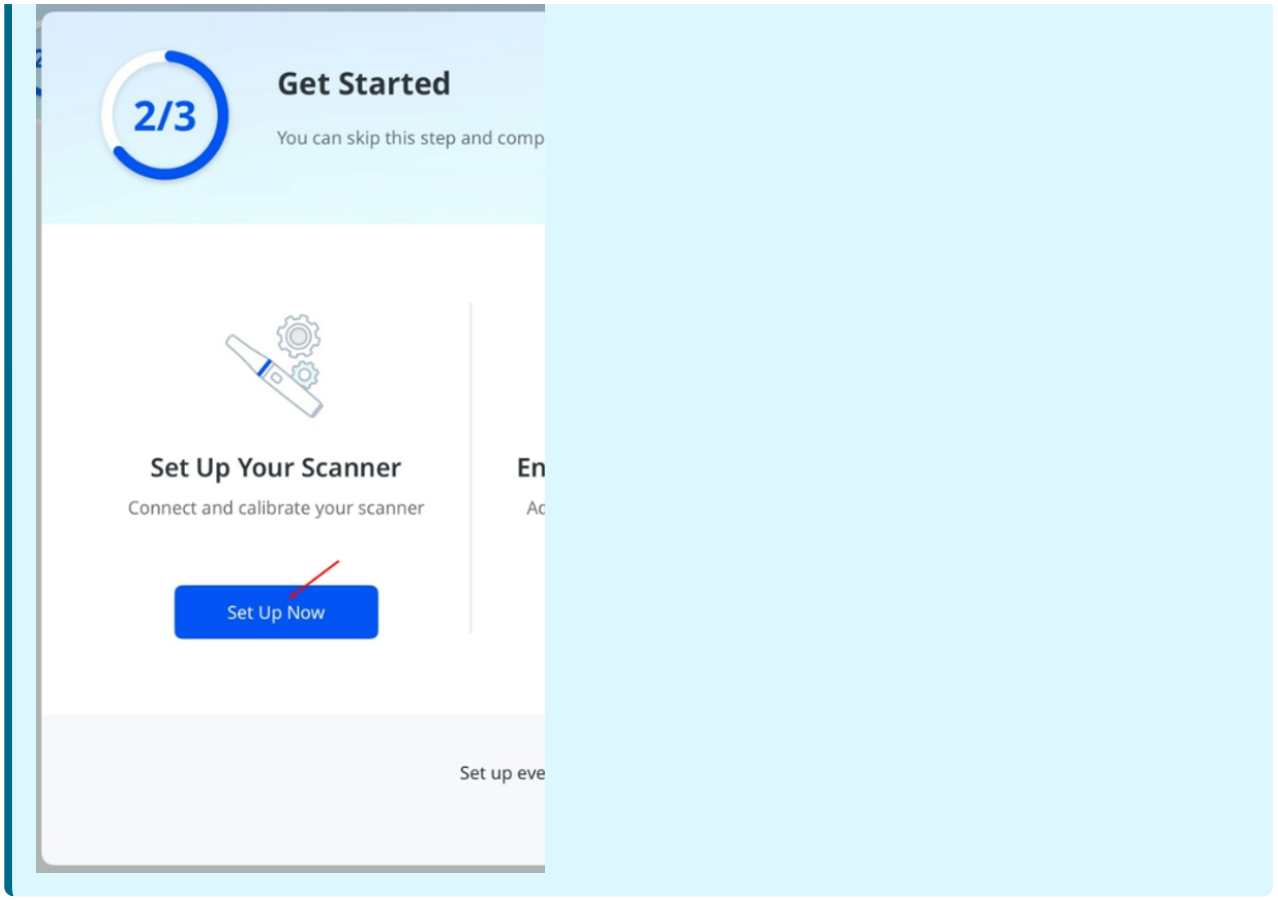
🔎注意

または以下の方法でスキャナーマネージャーを利用できます：
・左上隅の**接続済みハブ**をタップし、ポップアップ表示の**接続**をタップします。

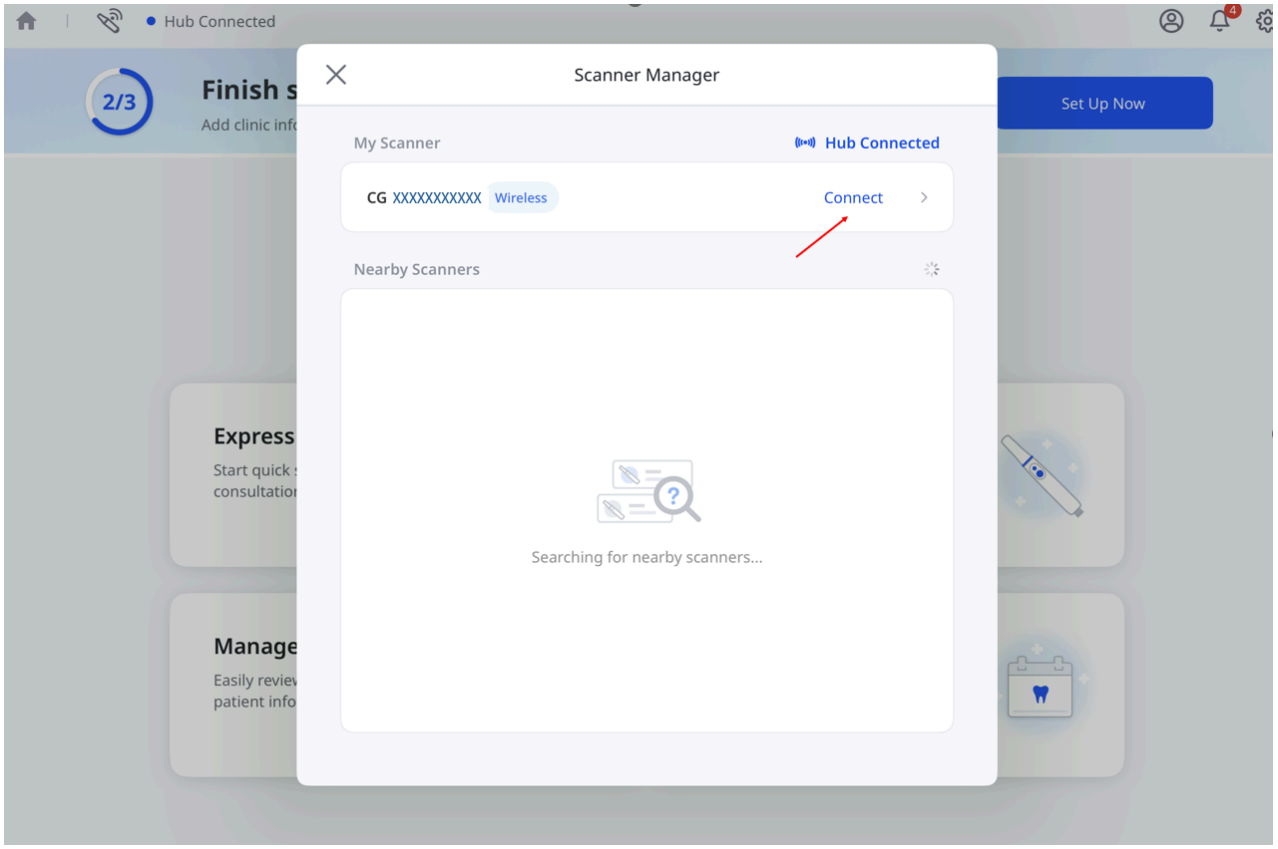


・ホーム画面上の**今すぐ設定する**をタップし、**始める**ダイアログの**今すぐ設定する**をもう一度タップします。

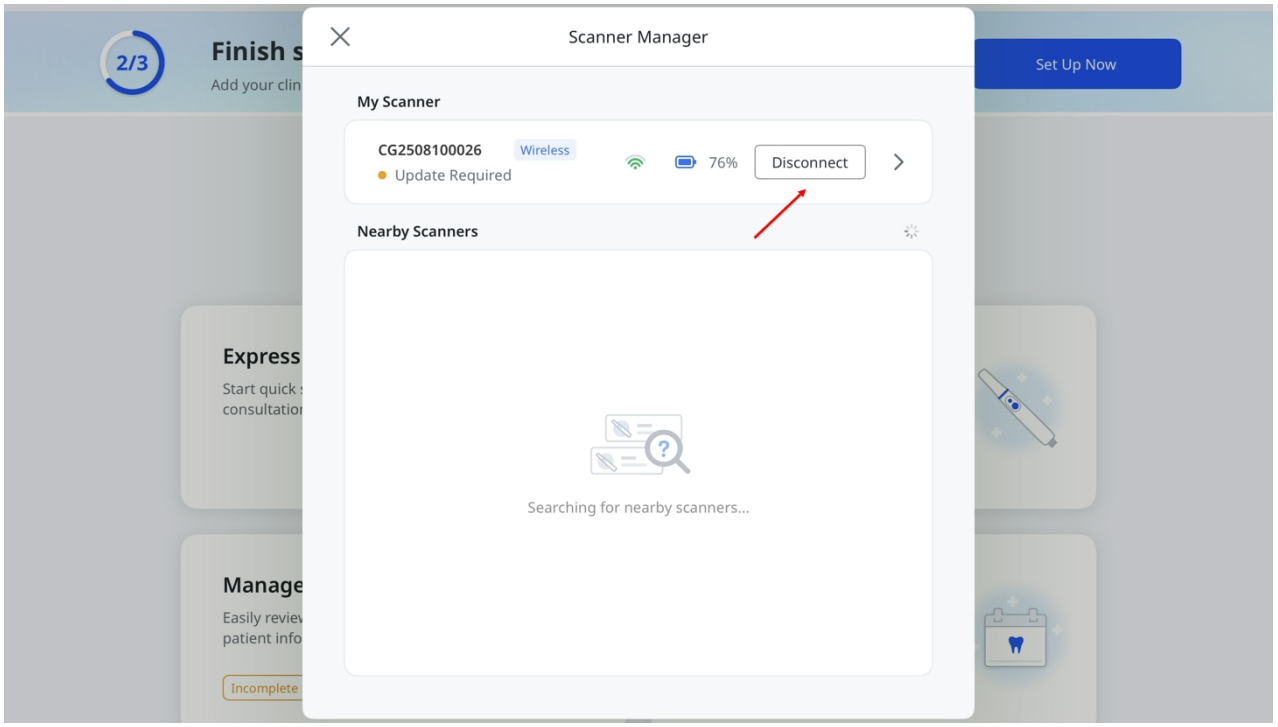




4. **スキャナーマネージャー**内で、スキャナーの横の**接続**をタップします。



5. 接続されると、スキャナーの横に**接続解除**ボタンが表示されます。



USB接続

Medit Link Expressは、Medit i900とi900 classicのUSB接続をサポートしています。アプリの実行中に専用ケーブルを使用して、スキャナーをMacに接続します。
スキャンを開始するには、有効なライセンスが必要です。

スキャナーのキャリブレーション

> 🔎**注意**
> スキャナーを定期的にキャリブレーションすることをお勧めします。

定期的なキャリブレーションにより、スキャン精度とデバイスの安定した性能を維持できます。

次の場合はスキャナーをキャリブレーションしてください。

- スキャンデータの品質が以前のスキャンより落ちている
- デバイスの温度などの外部条件が変化した
- ユーザー定義のキャリブレーション間隔を過ぎた

キャリブレーションとスキャン時のスキャナー温度が近いほど、キャリブレーションはより正確になります。

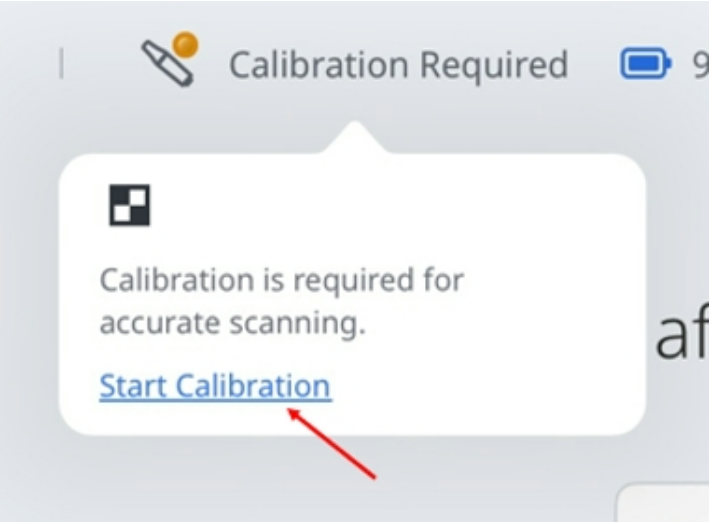
キャリブレーション前に、スキャナーが動作温度に達するまで温まるのを待ってください。

キャリブレーション方法

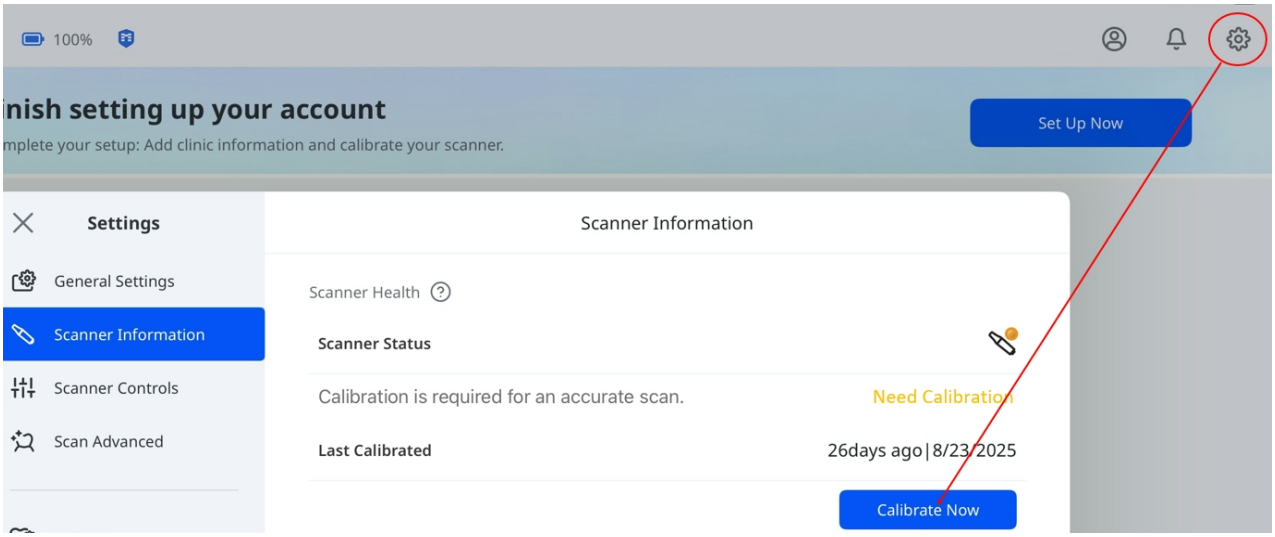
1. スキャナーのステータスが**キャリブレーションが必要**と表示されていることを確認し、それをタップします。



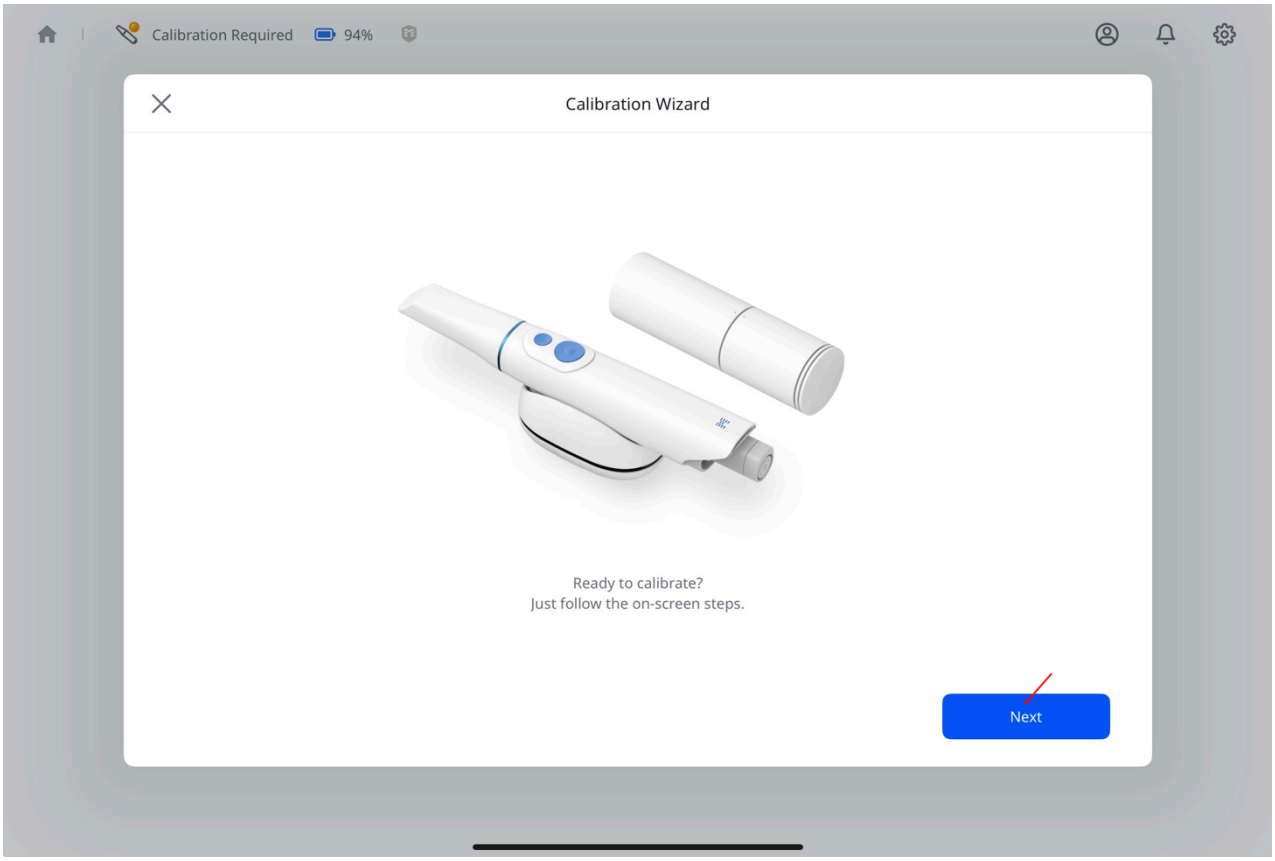
2. ポップアップメッセージが表示されたら、**キャリブレーションを開始**をタップします。



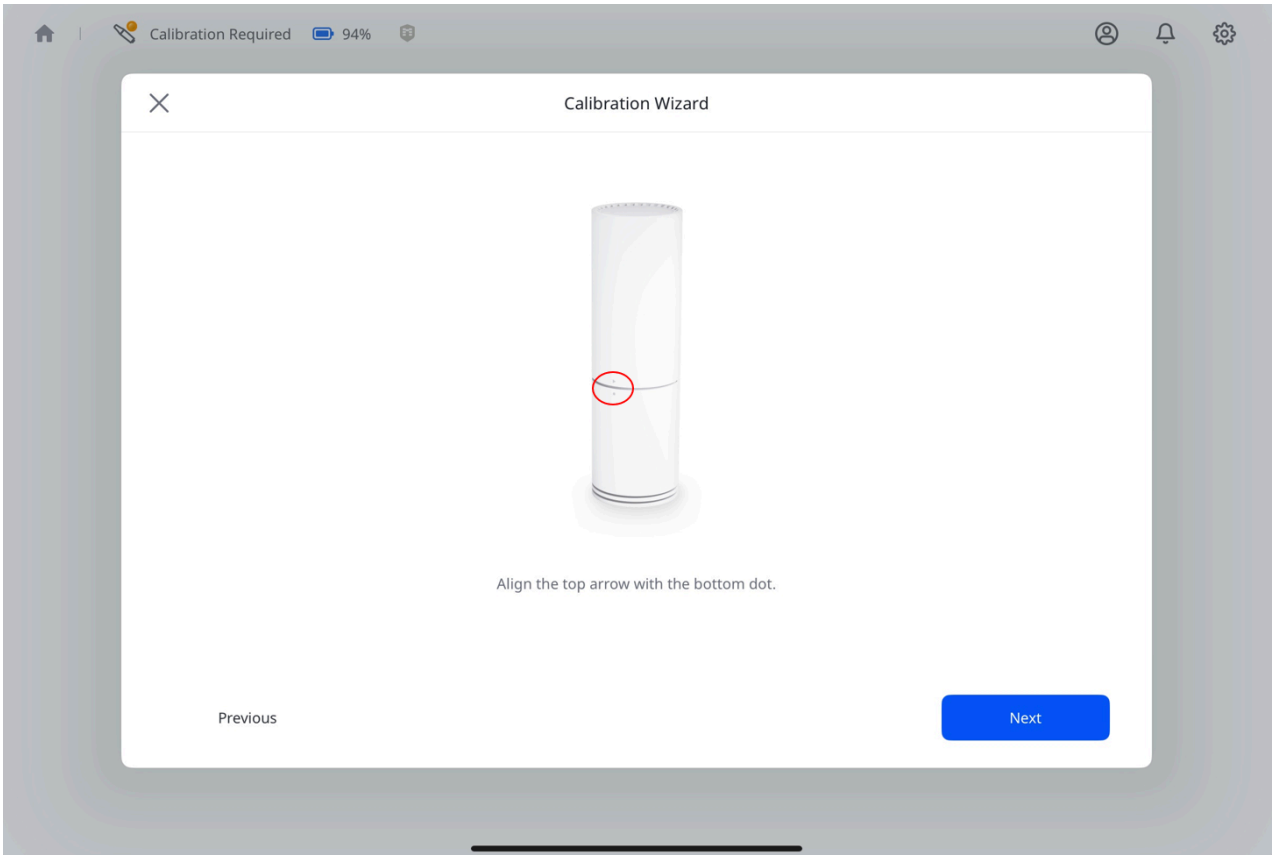
3. または、**設定** > **スキャナー情報** と移動し、**今すぐキャリブレーション**をタップします。



4. キャリブレーションツールを準備し、**次へ**をタップしてキャリブレーションを開始します。

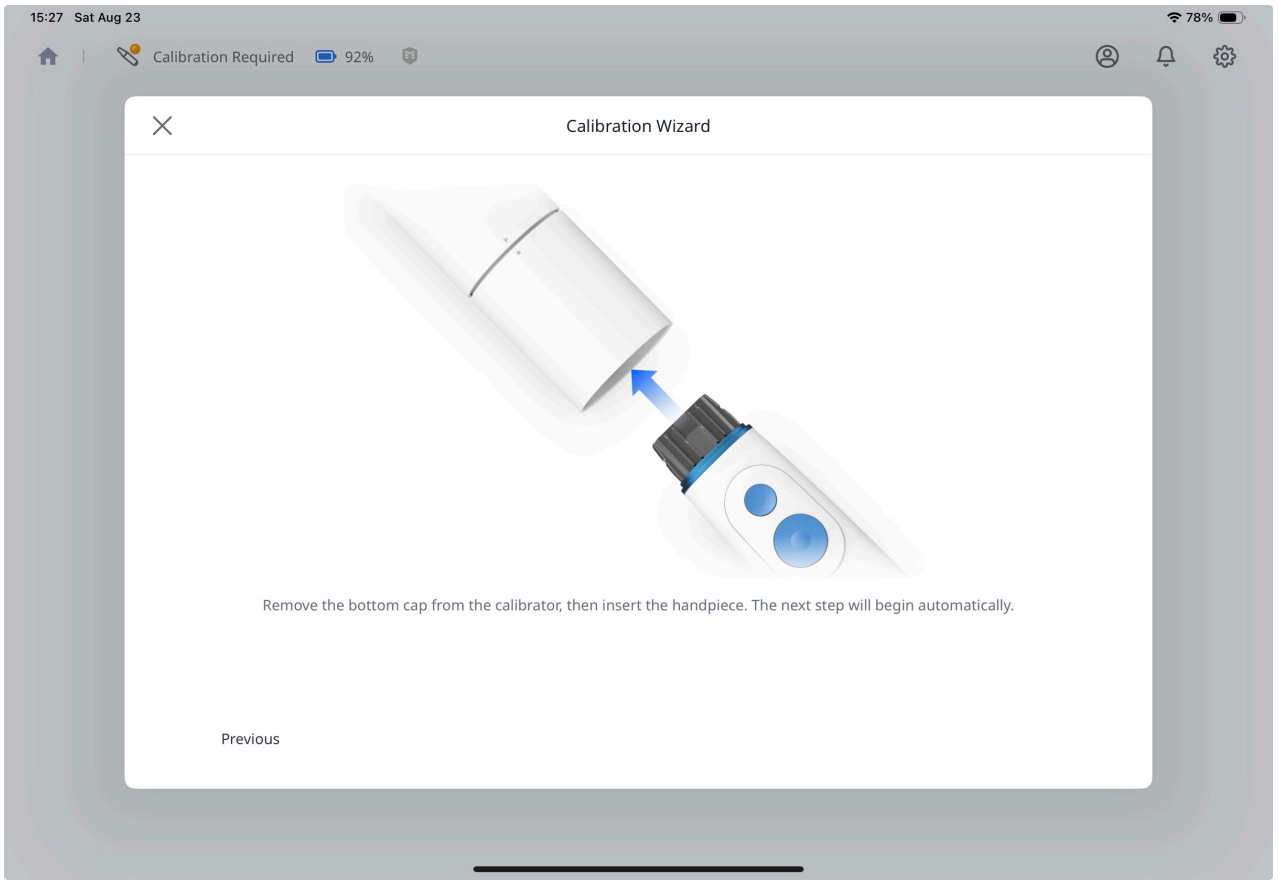


5. 矢印と点が一致するまでキャリブレーションツールの上部を回転させ、**次へ**をタップします。

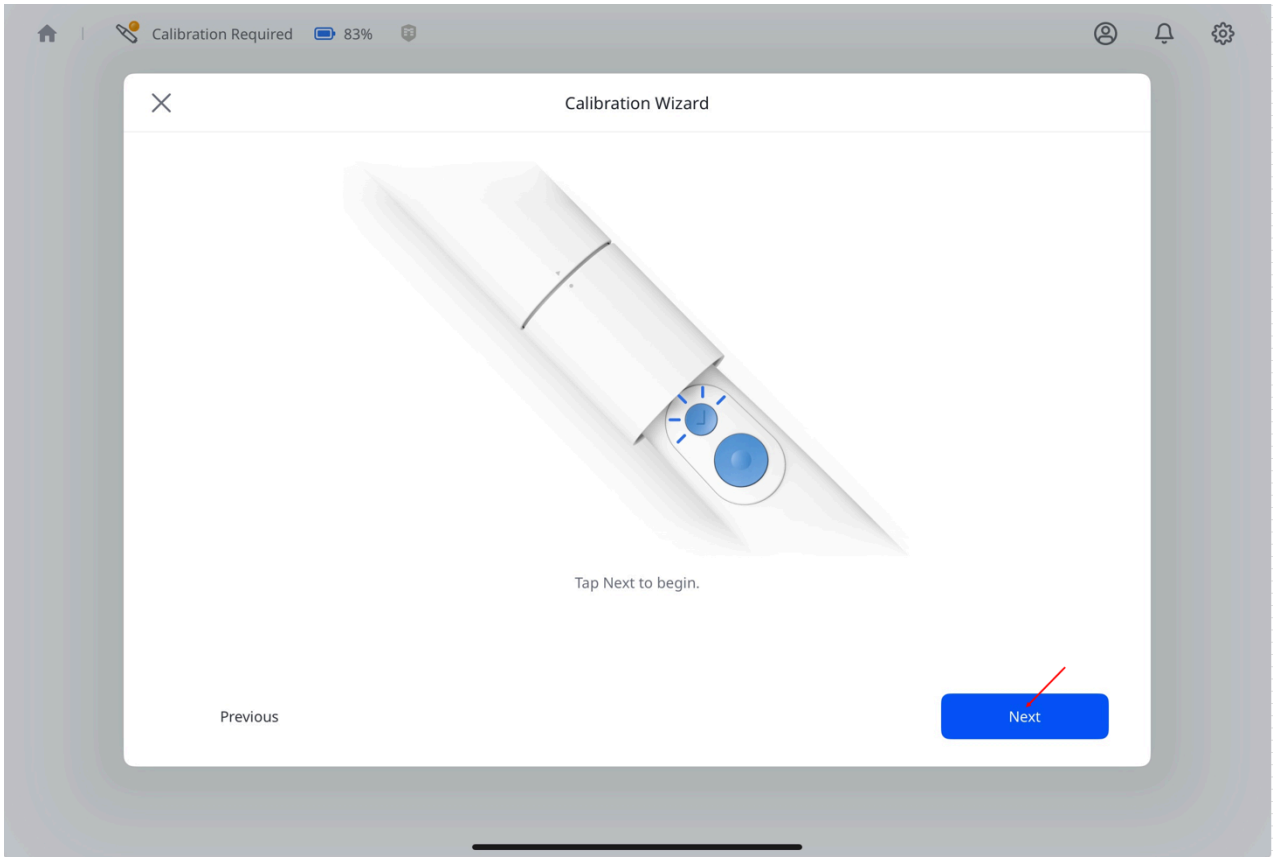


6. キャリブレーションツールの下部キャップとスキャナーチップを取り外します。
7. スキャナーを挿入する前に、キャリブレーションツールに合わせたマークがスキャナーハンドピースのボタンの位置と一直線になっていることを確認します。

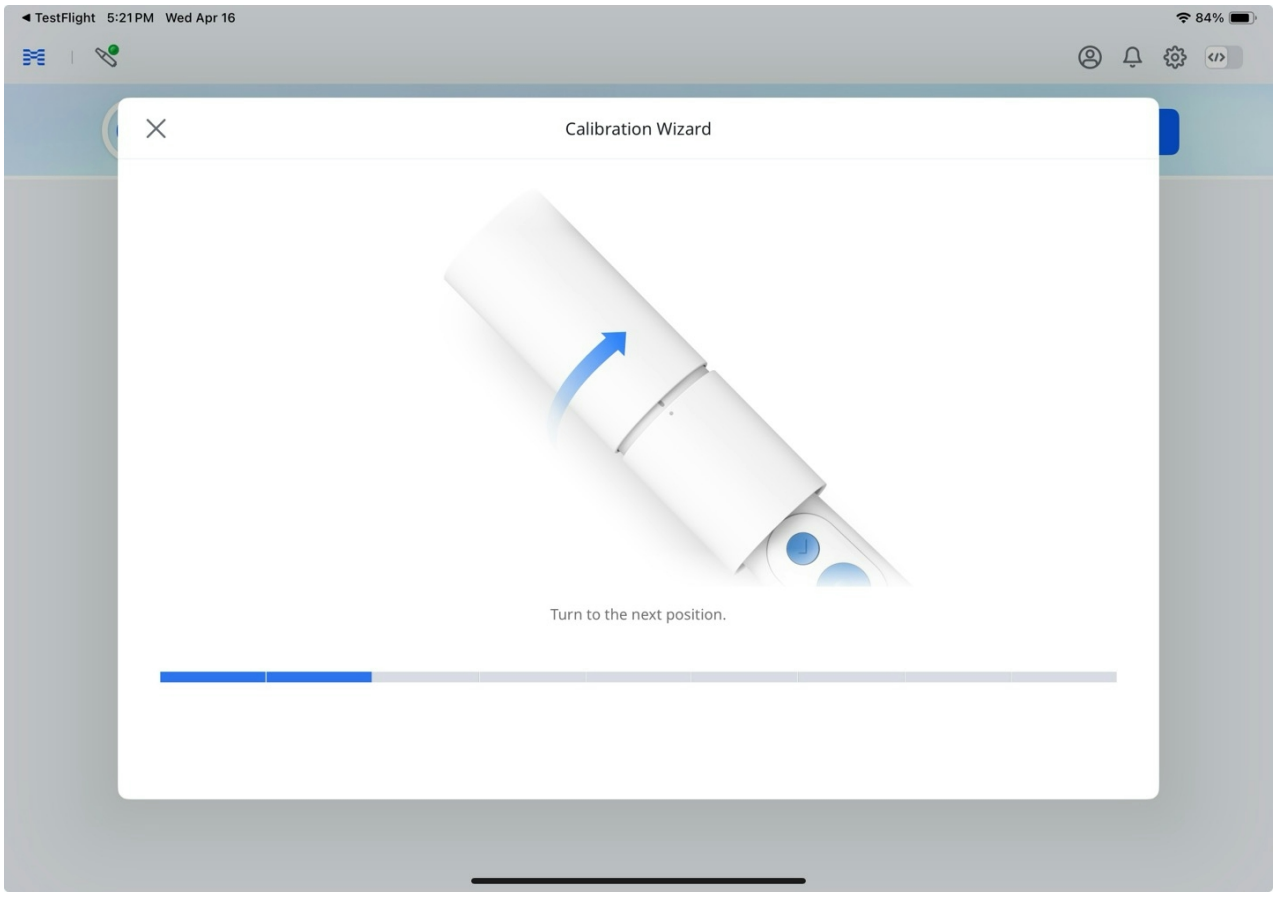
8. **カチッとはまる**まで、スキャナーをキャリブレーションツールにしっかり押し込みます。



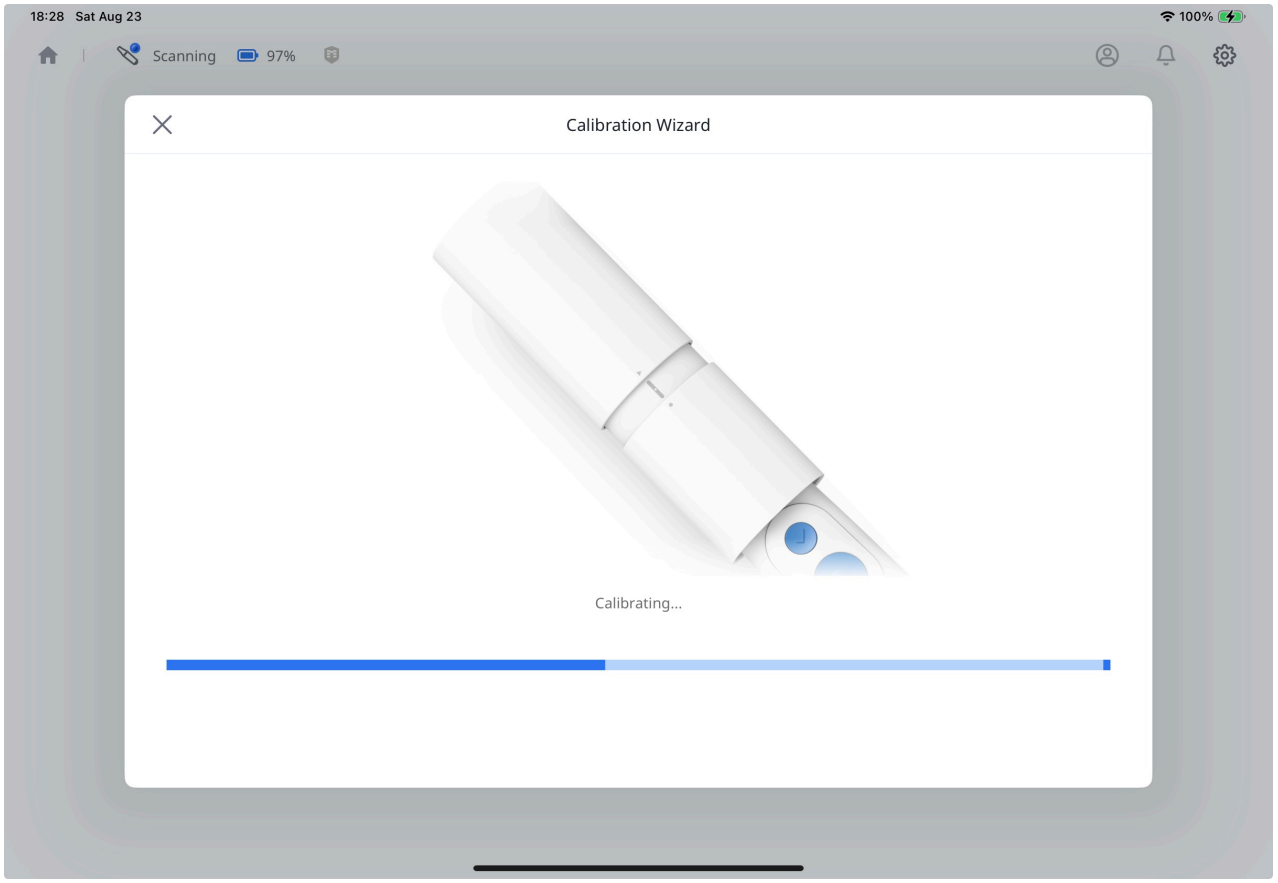
9. 右下に**次へ**ボタンが表示されたら、接続が完了したことを意味します。タップして続けます。

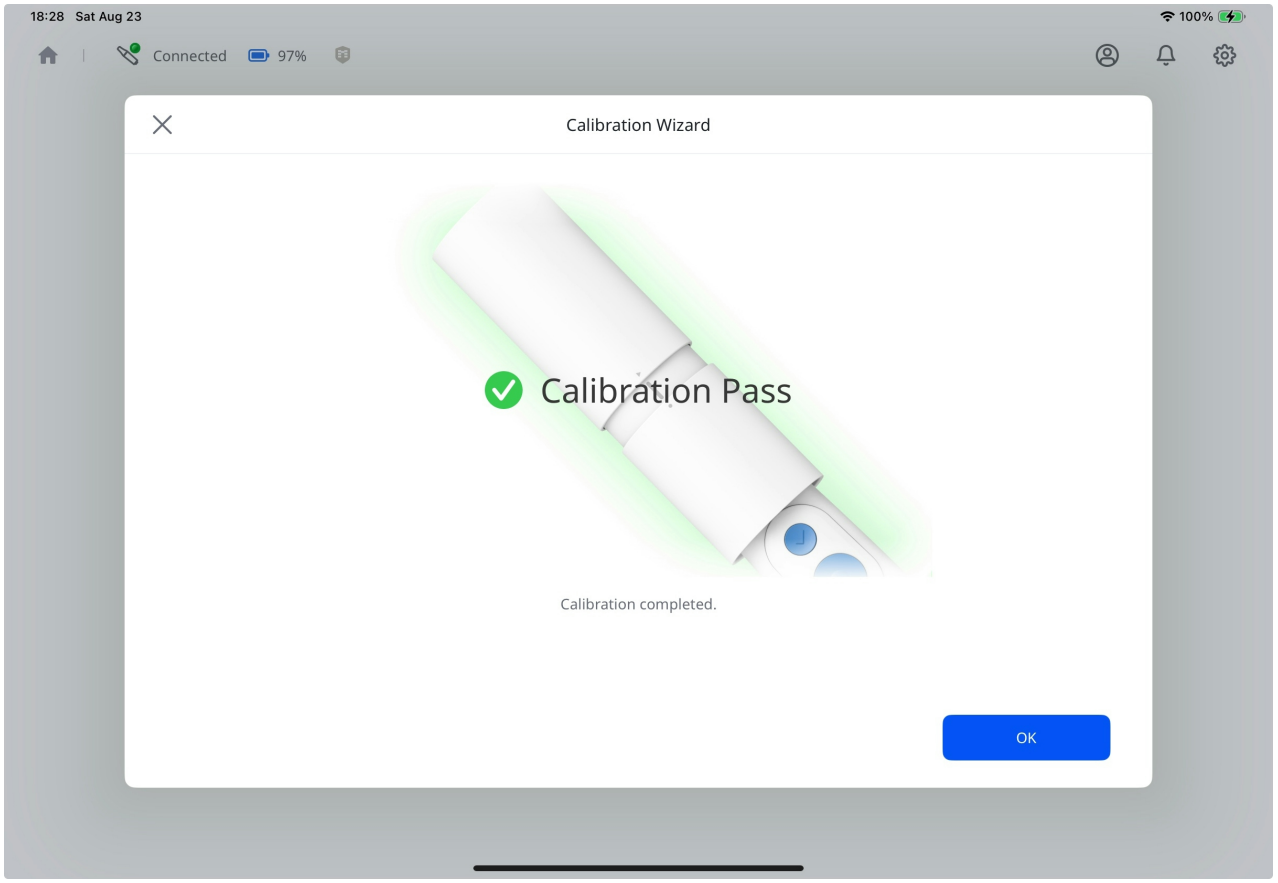


10. 画面の指示に従い、キャリブレーションツールの上部を次の位置まで回転させます。

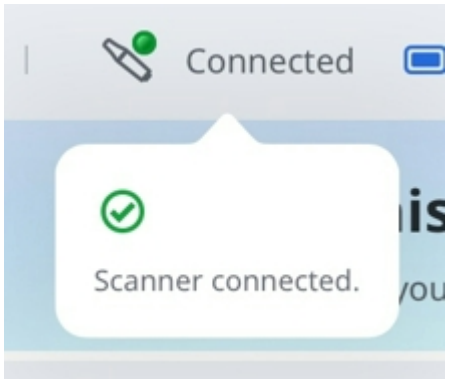


11. 最終位置に到達するまで、上記の手順を繰り返します。
12. キャリブレーションが開始されると、結果が自動的に表示されます。





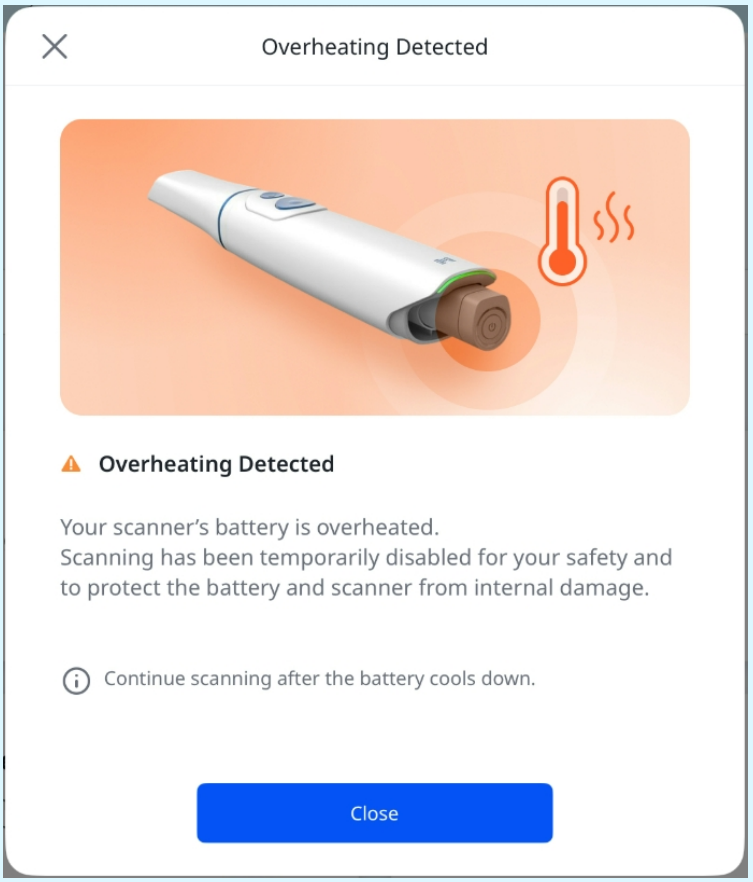
13. スキャナーは接続され、使用可能です。



スキャナーステータス

下表は、Medit Link Expressのスキャナー状態を示す、インジケーターのリストです。下のインジケーターの表示を理解しておくと、スキャナーの状態を把握し、必要な操作を素早く行えるようになります。

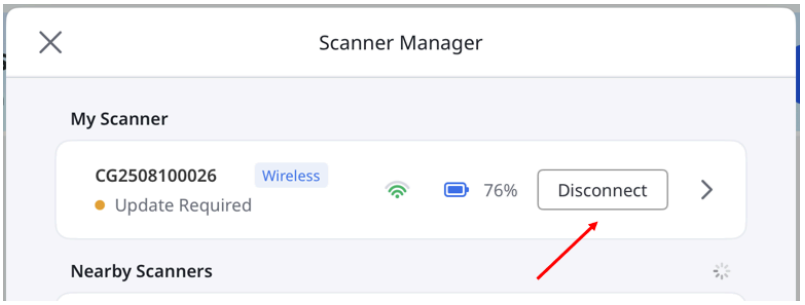
アイコン	状態	説明
	Not Connected	スキャナーが接続されていません。 Wi-FiまたはBluetooth接続を確認してください。
	Sleep	スキャナーはスリープモードです。

アイコン	状態	説明
		スキャナーのチップが挿入されていないか、正しく取り付けられていません。
		スキャナーの温度が高すぎます。スキャンを停止し、温度が下がるまでお待ちください。 **🔎注意** バッテリーが過熱状態になると、スキャナーは自動的に電源が切れ、以下のアラートダイアログが表示されます。バッテリーの熱が下がると、スキャンを再開できます。 
		スキャナーがWi-FiまたはBluetoothの接続を確立しています。
		スキャナーは動作中です。
		スキャナーは再起動中です。
		スキャンを続行する前にキャリブレーションが必要です。
		スキャナーはウォームアップ中です。
		スキャナーは接続され、使用可能です。

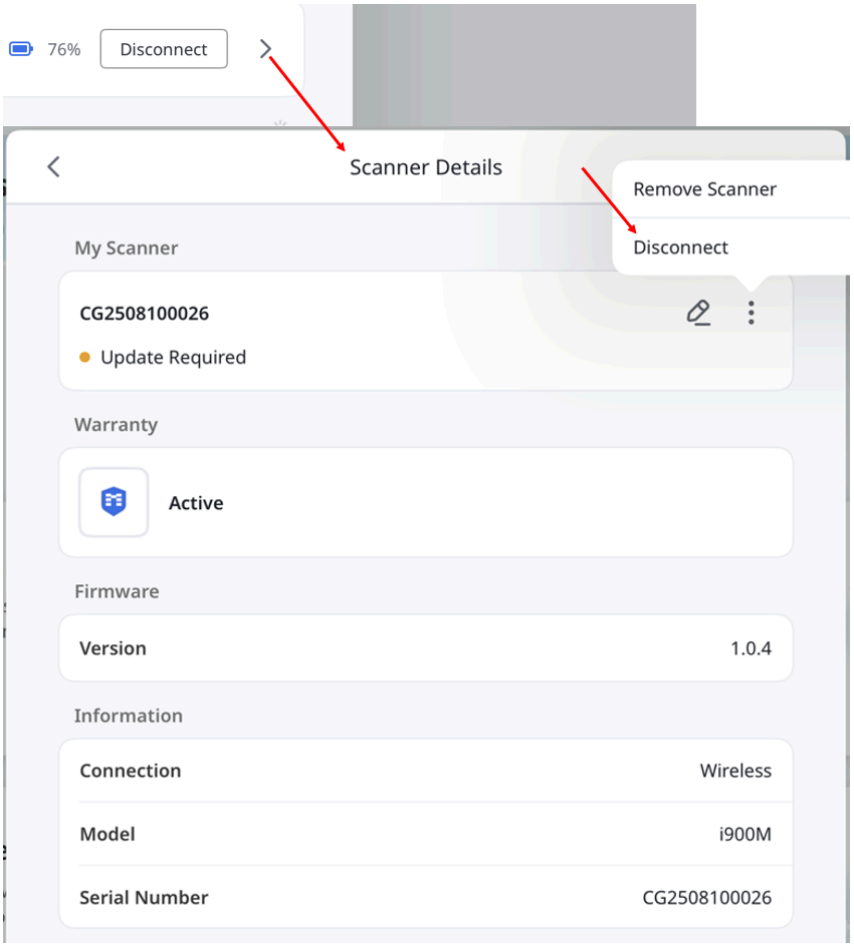
スキャナー接続を管理

以下の方法でスキャナーの接続を解除できます：

- スキャナーの横の**接続解除**をタップします。



- スキャナーの横の矢印をタップし、**スキャナーの詳細**を開き、(…)をタップし**接続解除**を選択します。

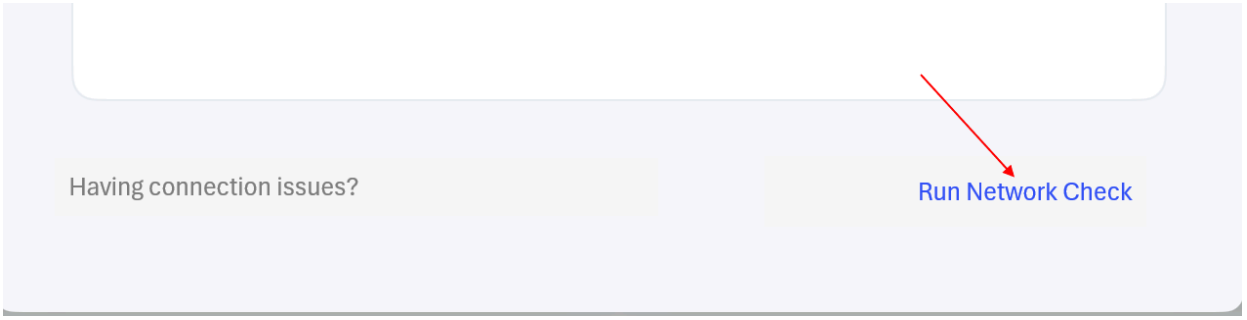


スキャナーの詳細では、接続タイプ、モデル、シリアル番号、ファームウェアバージョン、保証ステータスなどの情報を確認できます。
また、スキャナーの名前の変更または削除してスキャナーを管理することもできます。

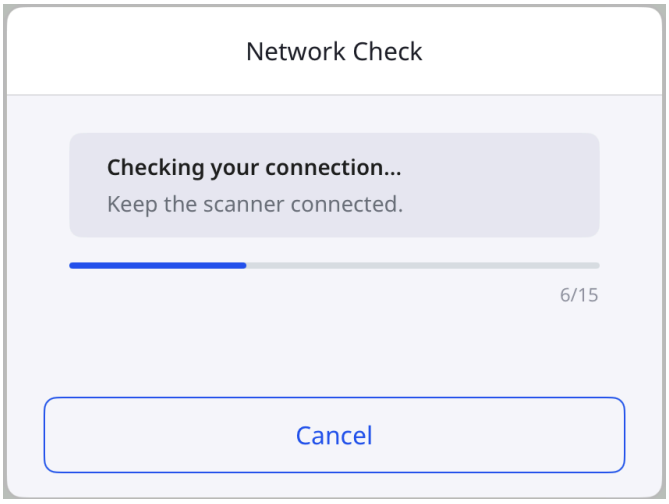
ネットワーク接続の確認

スキャンの動作が遅い場合やスキャナーの接続が不安定な場合は、**ネットワーク接続の確認**を使用して接続状態を確認し、推奨される対処法を確認してください。

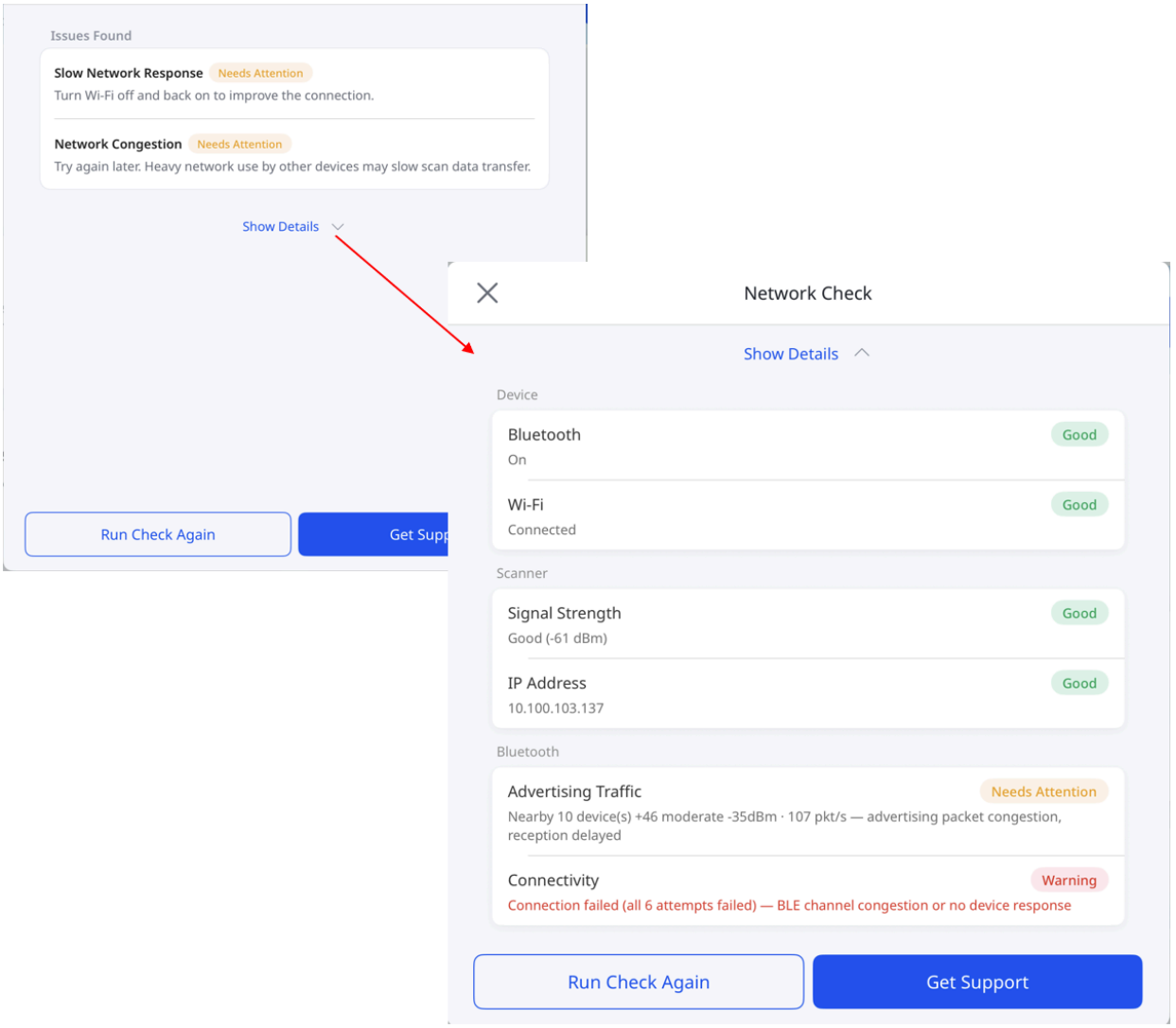
1. スキャナーが接続されていることを確認します。**スキャナーマネージャー**を開き、**ネットワーク接続の確認**を選択します。



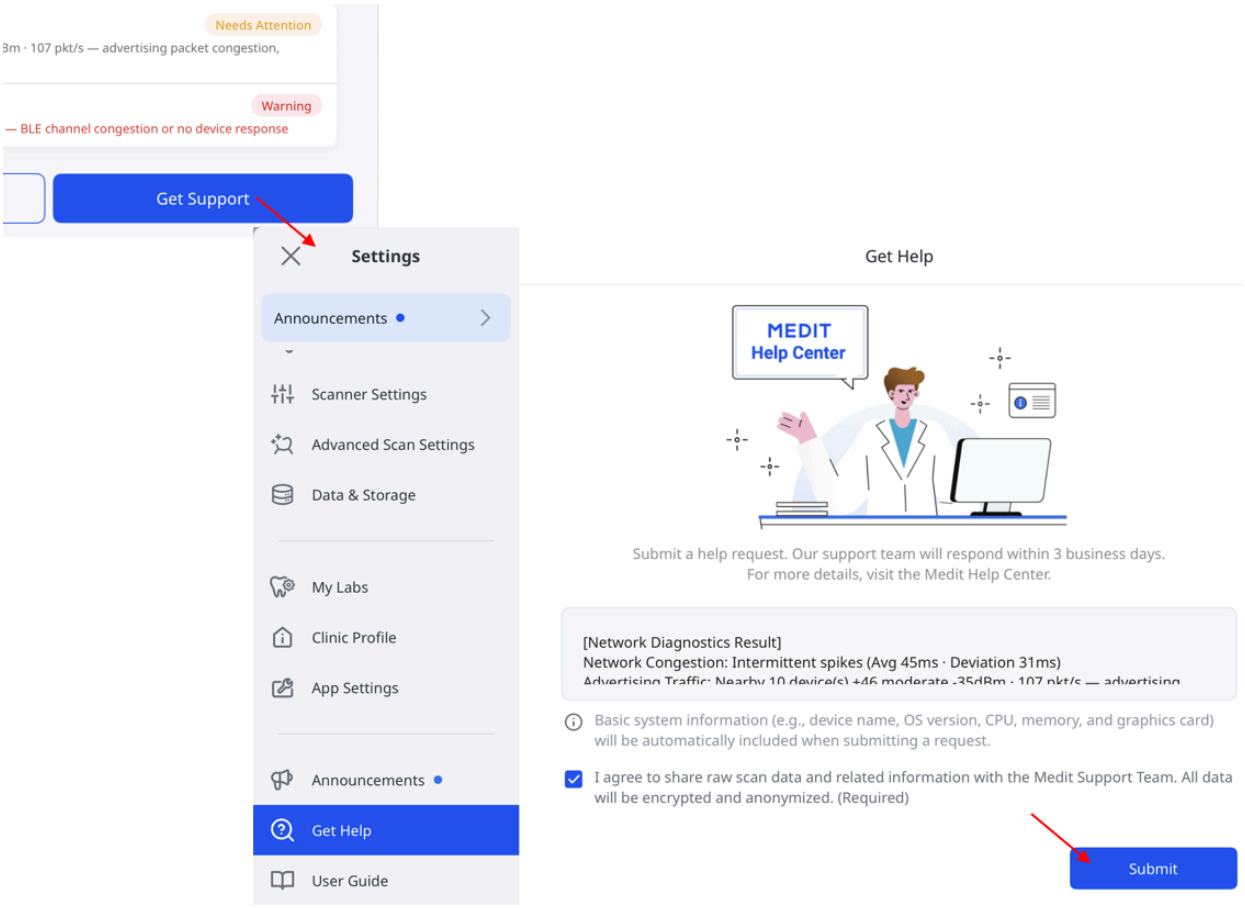
2. 確認が完了するまで、スキャナーを接続したままにします。



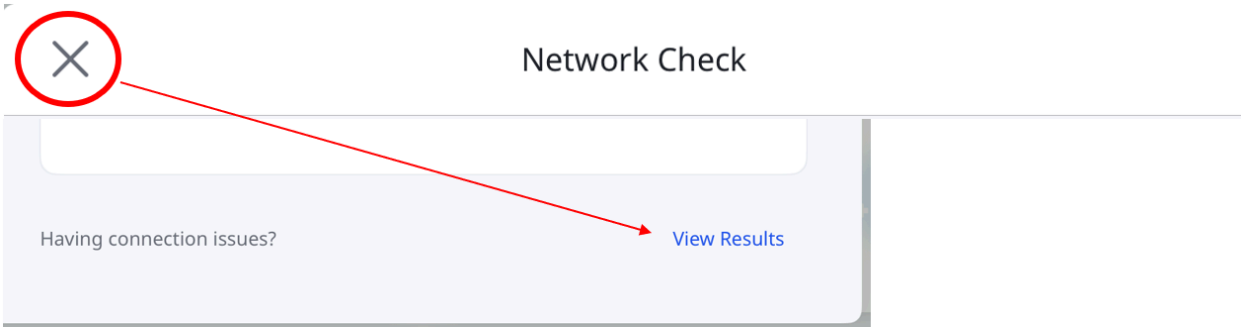
3. 結果を確認し、推奨される対応に従います。各確認の結果を表示するには、**詳細を表示**を選択します。



4. 接続を再確認するには、**再確認を実行**を選択するか、確認結果が入力された状態でサポートリクエストを作成するには**サポートを受ける**を選択します。



結果ダイアログの×を選択して、**スキャナーマネージャー**に戻り、そこど**結果を表示**を選択すると、結果を再度確認できます。



🔎注意

- ネットワーク接続の確認は、有線接続のスキャナー、またはハブを介して接続されているワイヤレススキャナーでは使用できません。

クイックガイド

本クイックガイドでは、スキャンから注文まで、Medit Link Expressを使用する場合の基本的な手順の概要を説明します。開始するには、以下の手順に従ってください。

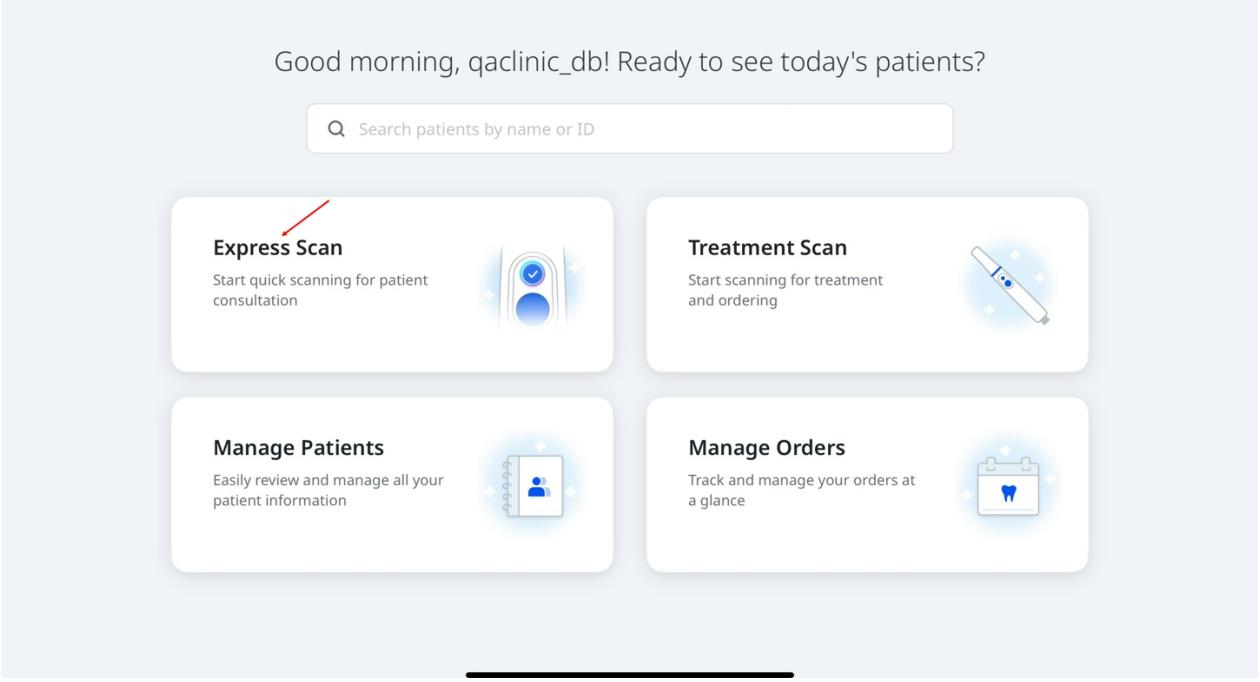
エクスプレススキャン：先にスキャン、あとで追加

エクスプレススキャンは、スキャンする前にケースを作成したり、選択したりする手間をなくします。すぐにスキャンを開始し、必要に応じて後からケースを追加できます。

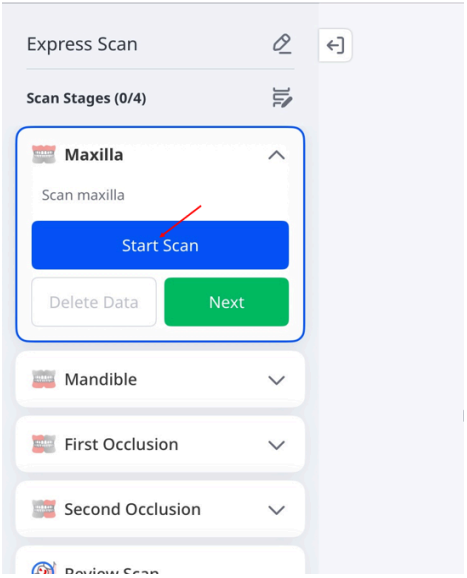
これにより、コンサルテーションのプロセスが簡素化され、初期評価をより効率的に実施できます。

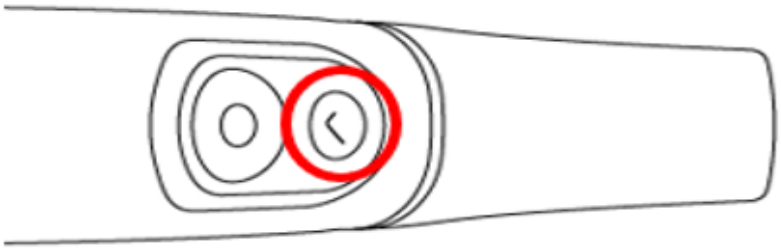
ケースを選択または作成せずに先にスキャンを開始する手順は以下のとおりです。

1. スキャナーが正しく接続され、キャリブレーションされていることを確認します。スキャナーの接続とキャリブレーションの方法は、スキャナーのセットアップを参照してください。
2. メイン画面で**エクスプレススキャン**をタップします。

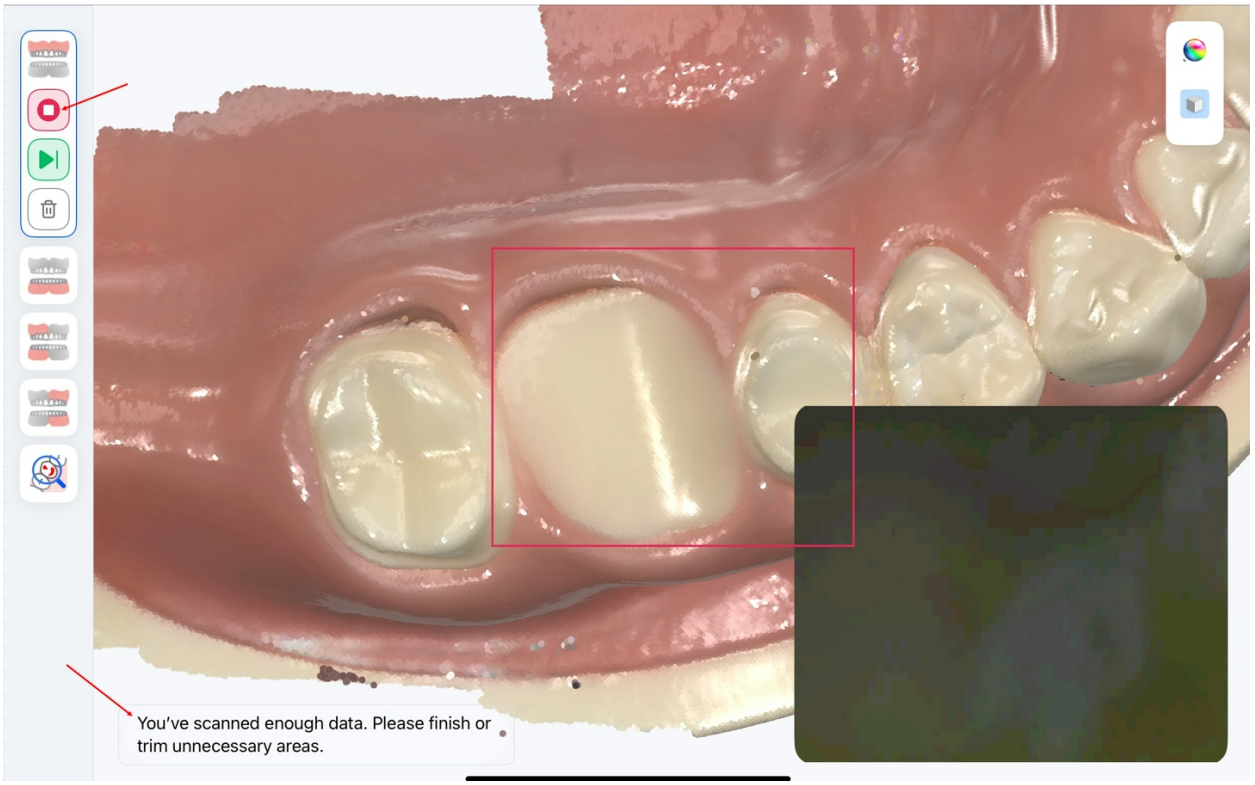


3. エクスプレススキャンには、あらかじめ定義された4つの工程（**上顎**、**下顎**、**第1咬合**、**第2咬合**）が用意されています。
4. **スキャン開始**をタップしてスキャンを開始します。または、下図のハンドピースのスキャンボタンを押します。

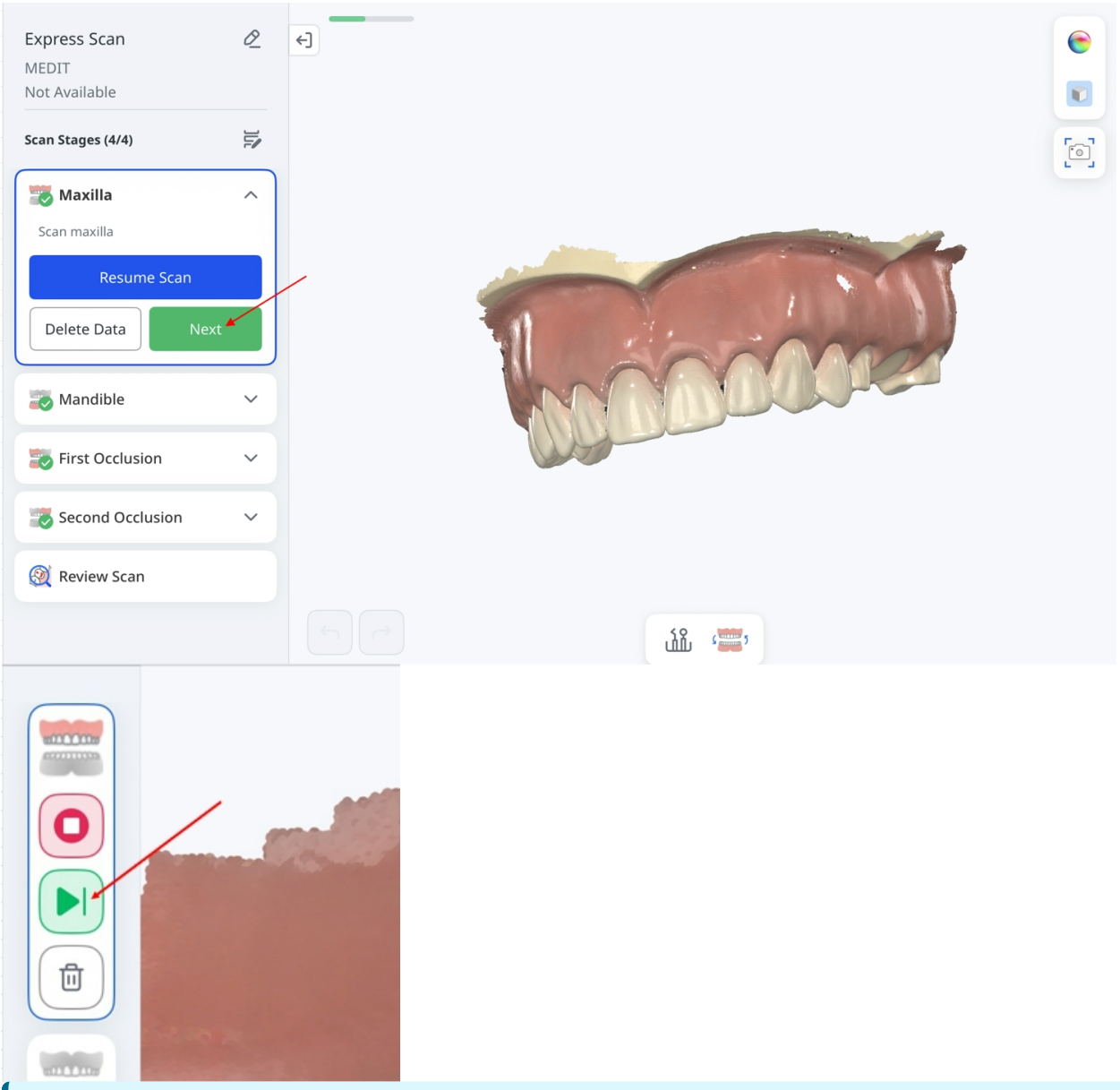




5. スキャンを開始します。「十分なデータがスキャンされました...」が表示されたら、必要に応じてスキャンを停止するか続けます。**スキャン工程**画面に戻るには、画面上の停止アイコン（■）をタップするか、ハンドピースのスキャンボタンをもう一度押します。

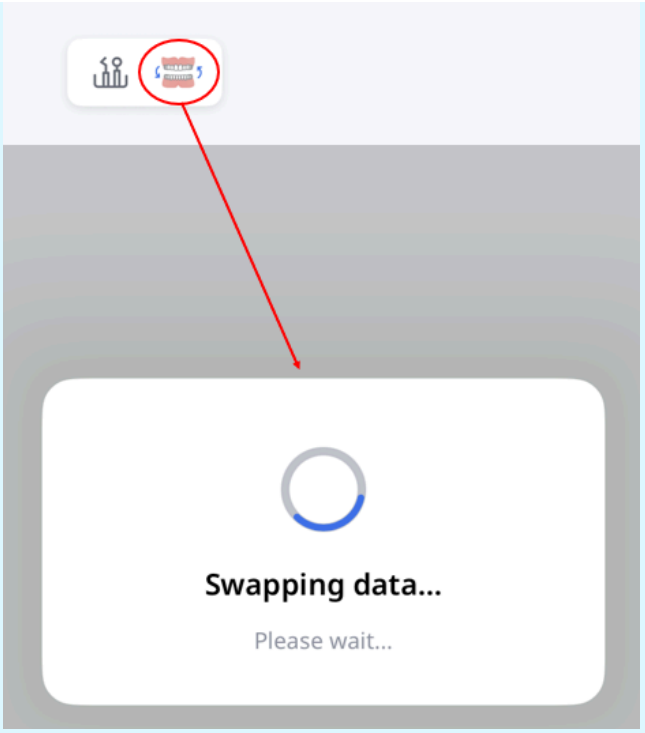


6. 各工程のスキャンデータを見直し、スキャンが完了し正確なことを確認します。咬合の工程の場合、上下のスキャンが歯の接触面と正しく整列されていることを確認します。それから、**次へ**をタップし、次の工程に移動します。
   手順5の画面から直接次の工程に移動するには、次の工程へのアイコン（▶|）をタップします。現在の工程にデータを追加するには**スキャンを再開**、現在のスキャンを消去するには**データを削除**をタップします。

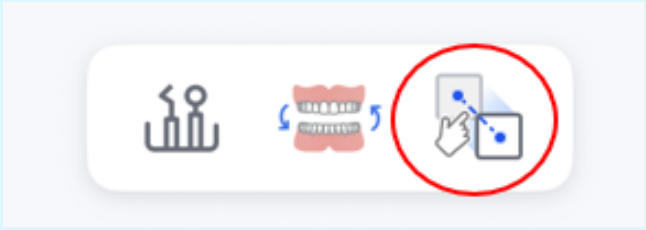


🔎注意

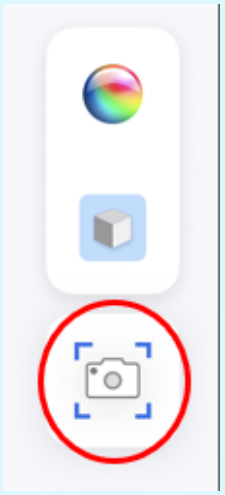
- スキャン工程中に間違った歯列弓をスキャンした場合には、画面下の交換アイコンをタップしてスキャンデータを交換できます。
  交換が進行中には、「データを交換しています...」というメッセージが表示されます。この機能は、スキャンボディデータのみが利用可能なケースなど、一部のケースではご利用いただけません。



- 各データセット上の1から3の対応する点を選択して手動整列を行うことができます。この機能は、十分なスキャンデータがある場合には利用できますが、使用する工程やスキャンの状態によっては、利用できなかったり、機能が無効になったりすることがあります。ツールの詳細は、スキャン工程とツールのセクションを参照してください。

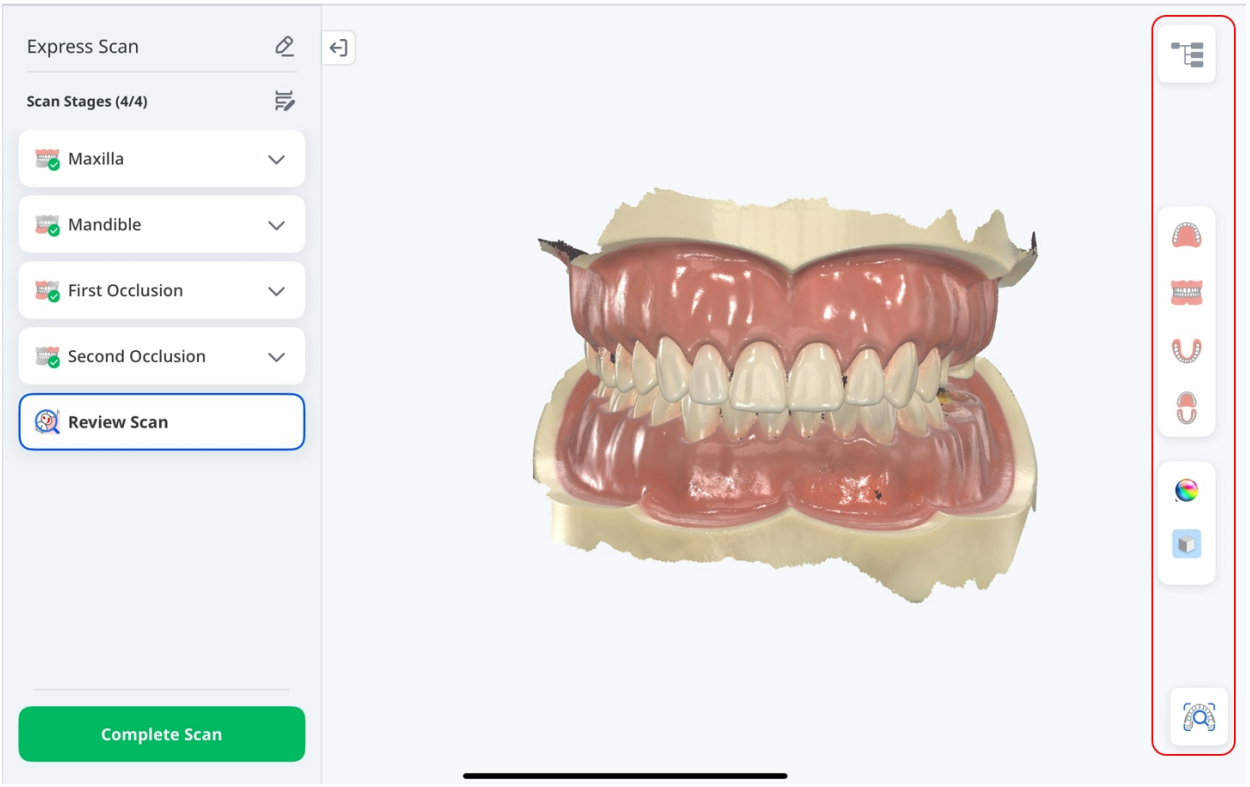


- スキャナーで口腔内画像を撮影するには、スキャン画面上のHD カメラアイコンをタップします。詳細については、スキャン工程とツールセクションを参照してください。

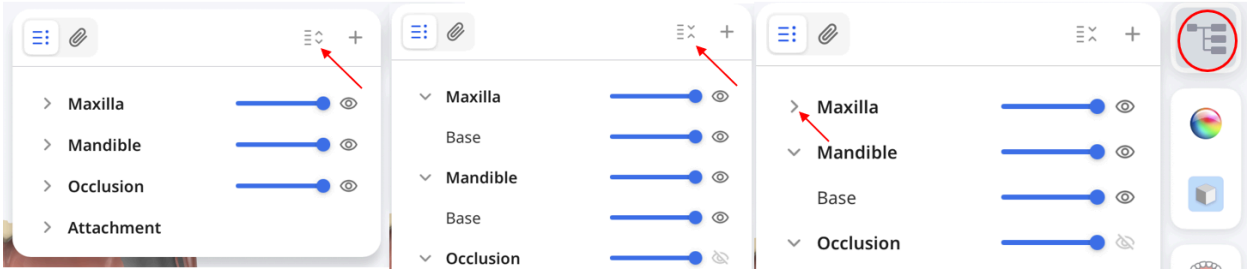


7. すべてのスキャン工程を完了すると、**スキャンを確認**工程に移ります。画面右側のアイコンをタップしてスキャン結果を確認します。これらのツールの詳細は、スキャン工

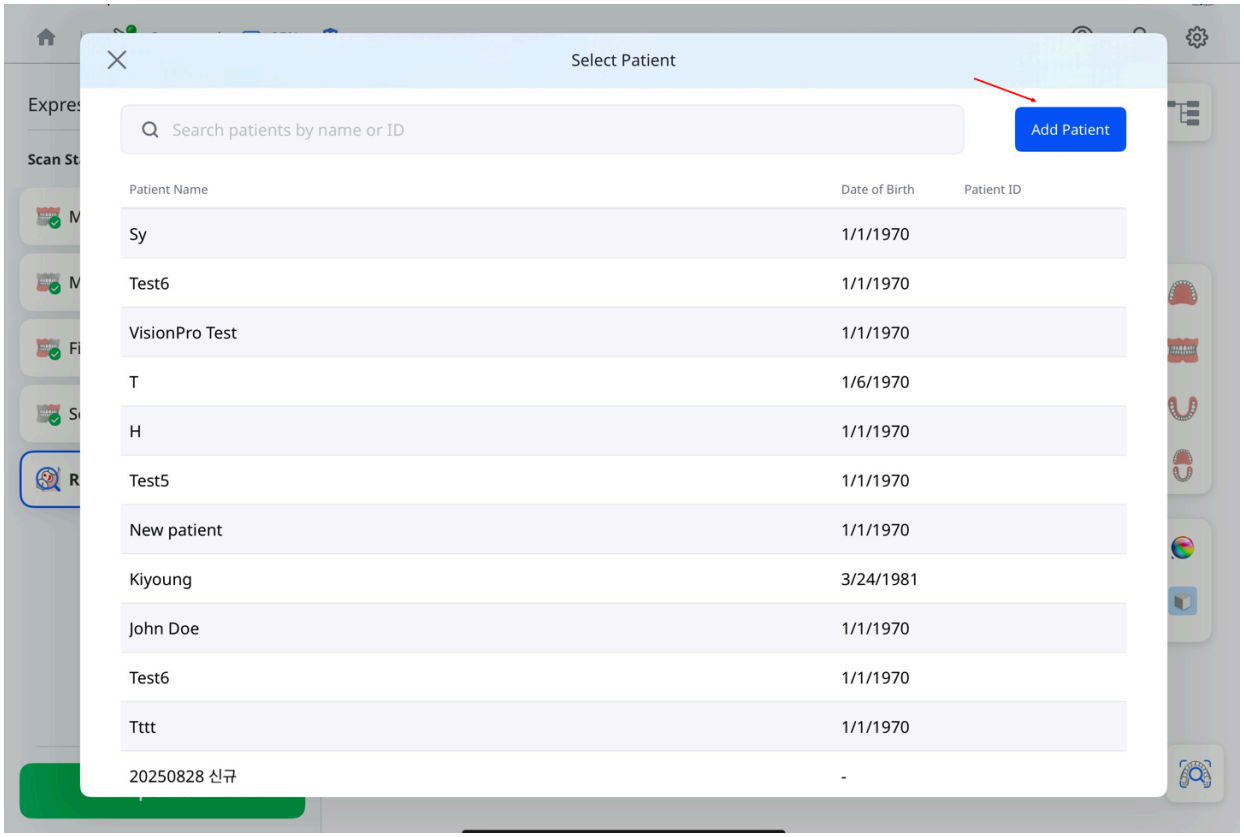
程とツールのセクションを参照してください。



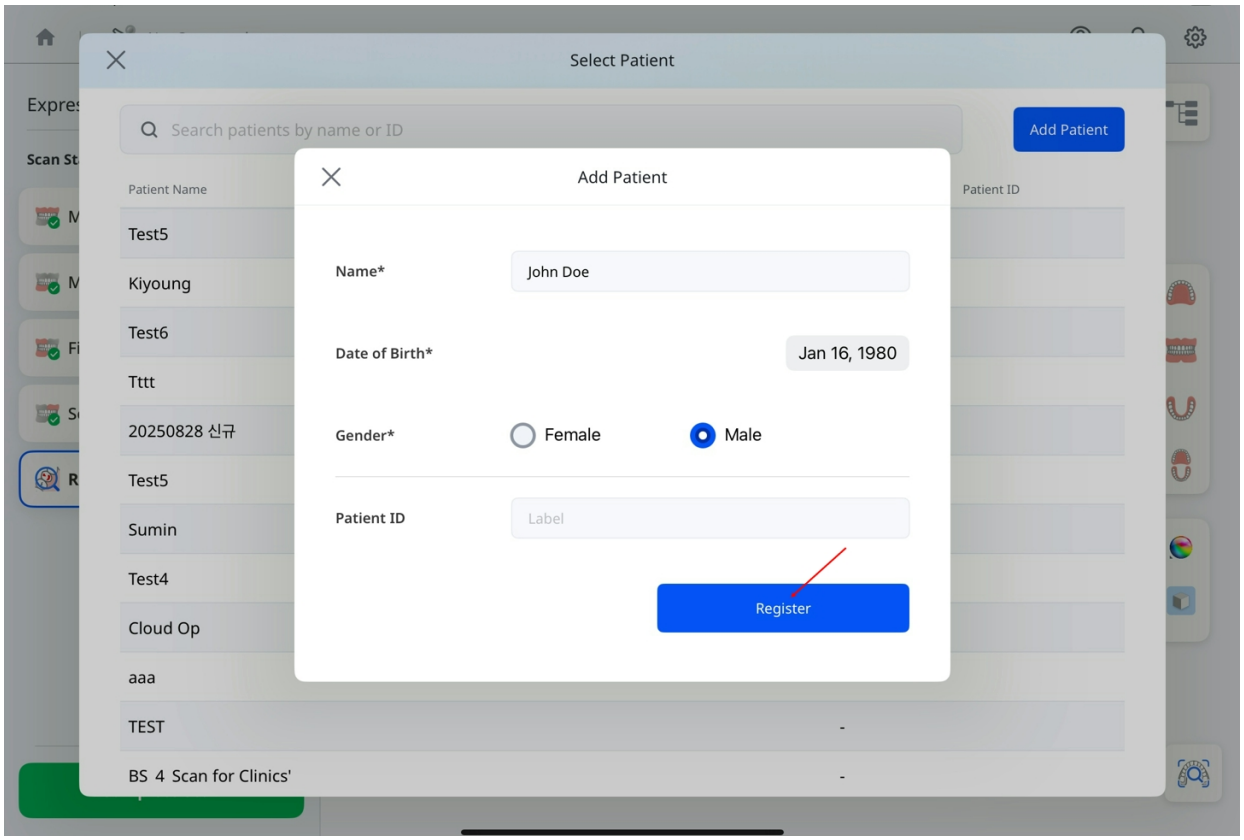
8. データツリーを使用して、スキャンデータを表示・非表示にし、不透明度を調整します。また、添付ファイルを追加しプレビューすることもできます。ケースを保存して、続行するには、**スキャンを完了**をタップします。



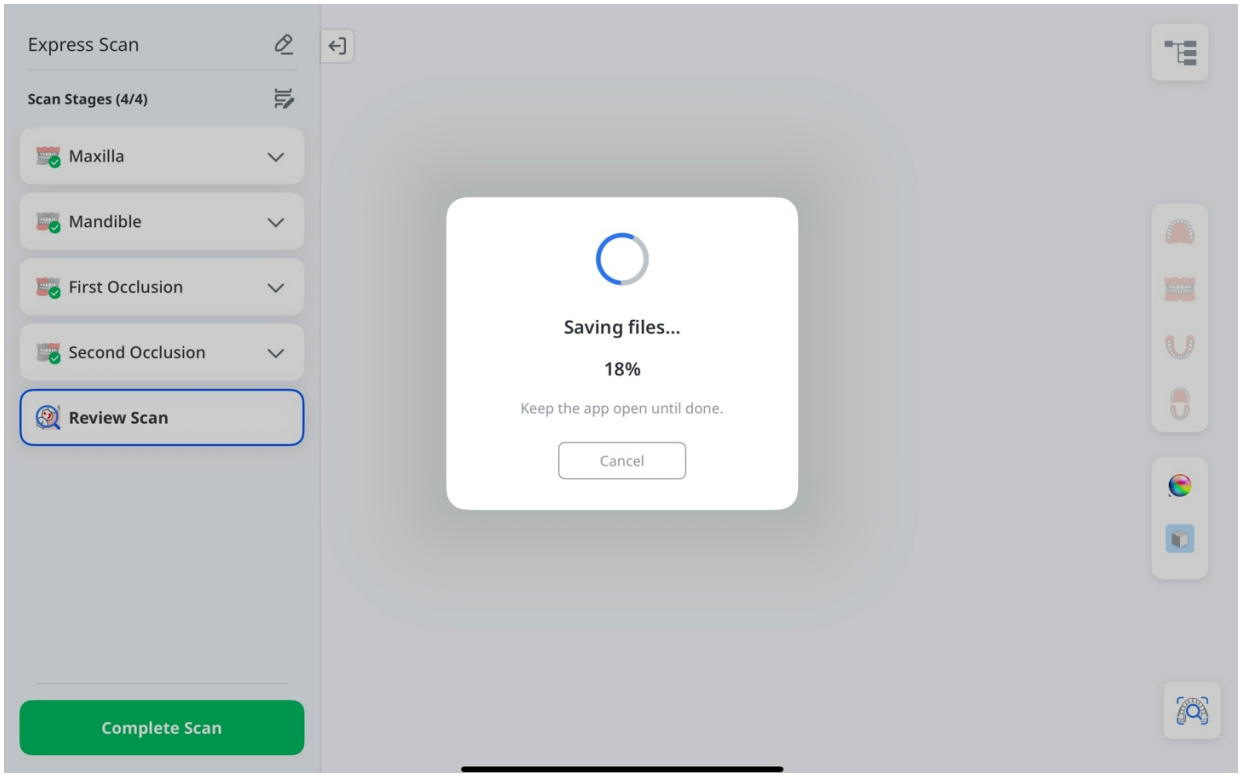
9. **患者を追加**をタップします。



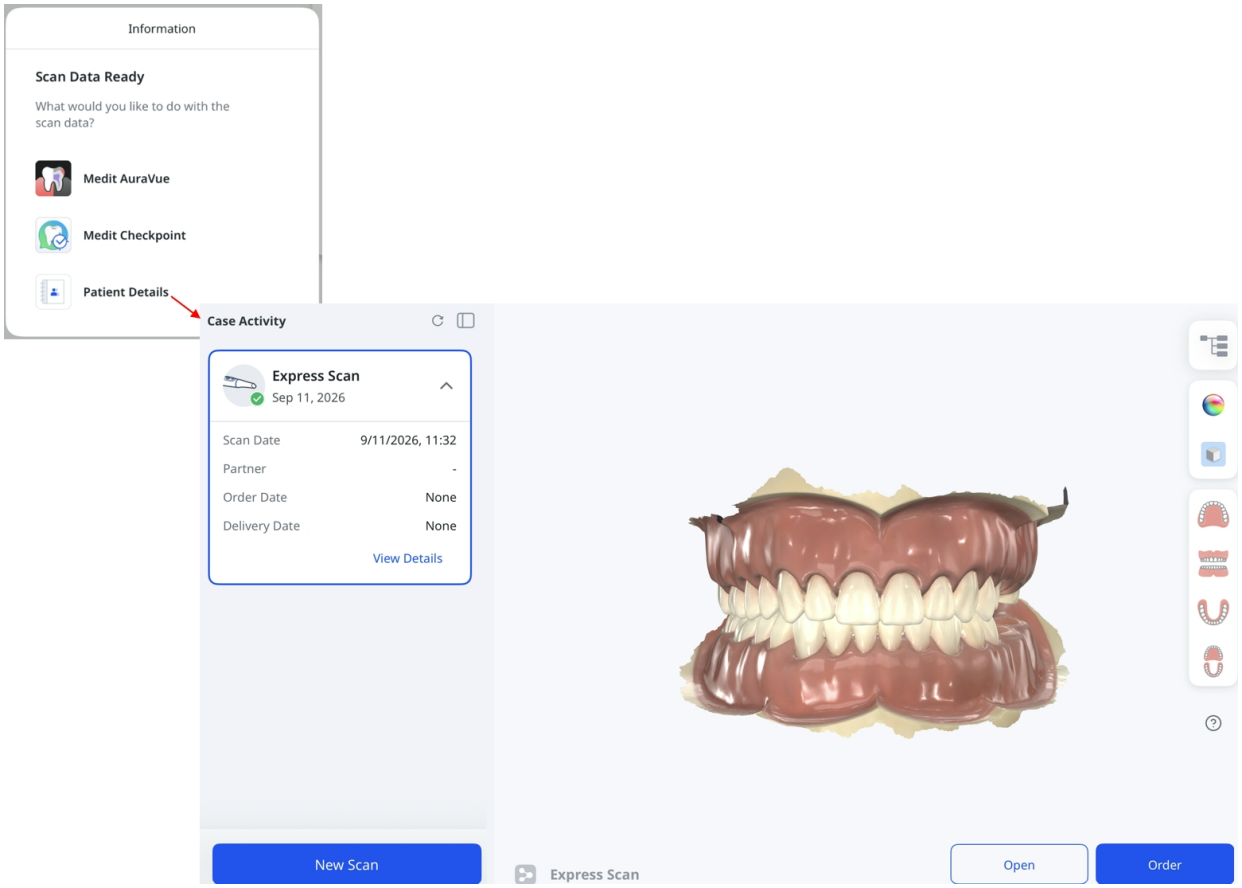
10. 患者の詳細を入力し、**登録**をタップします。



11. 処理が100%に到達するまで待ちます。



12. **スキャンデータ準備完了**ダイアログが表示されたら、患者とのコンサルテーション用レポートを作成するウェブアプリを選択するか、**患者の詳細**を選択して、保存済みケースを確認します。



治療スキャン

補綴物の作製、治療計画の作成、臨床手順など幅広い歯科業務において正確なスキャンデータを取得するために**治療スキャン**を使用できます。技工所や患者の治療の両方の環境でこのデータを利用して信頼性の高い結果へと導きます。

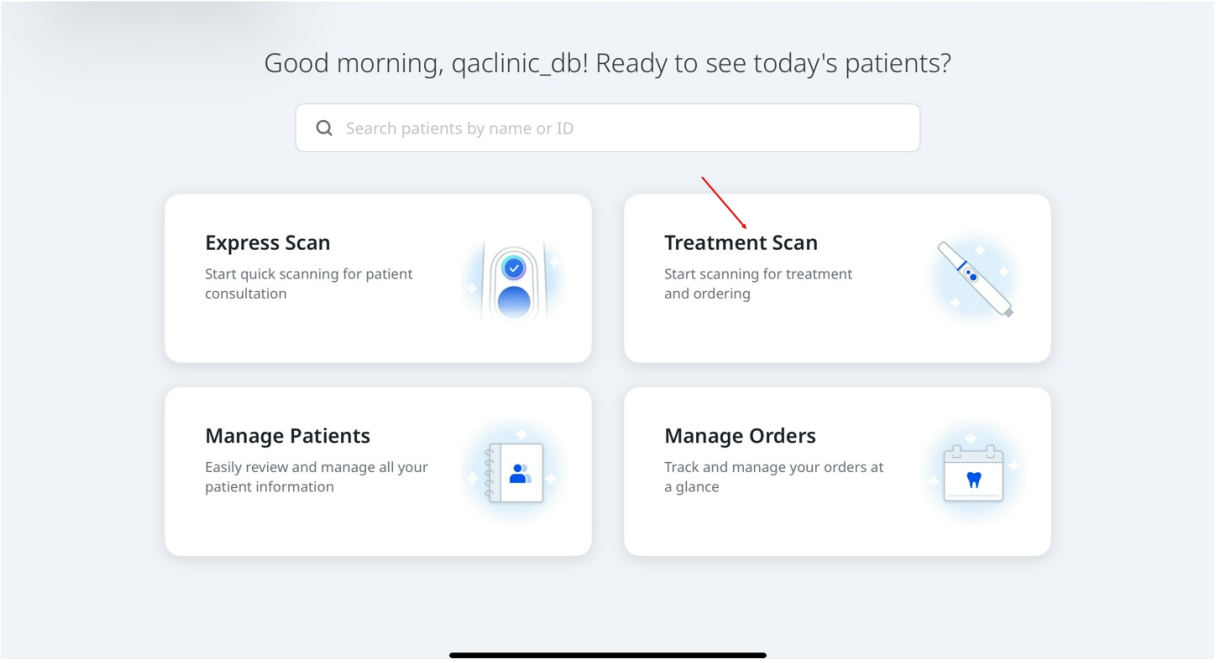
手順1：スキャナーの接続とキャリブレーション

スキャナーの接続とキャリブレーションの方法は、スキャナーのセットアップを参照してください。

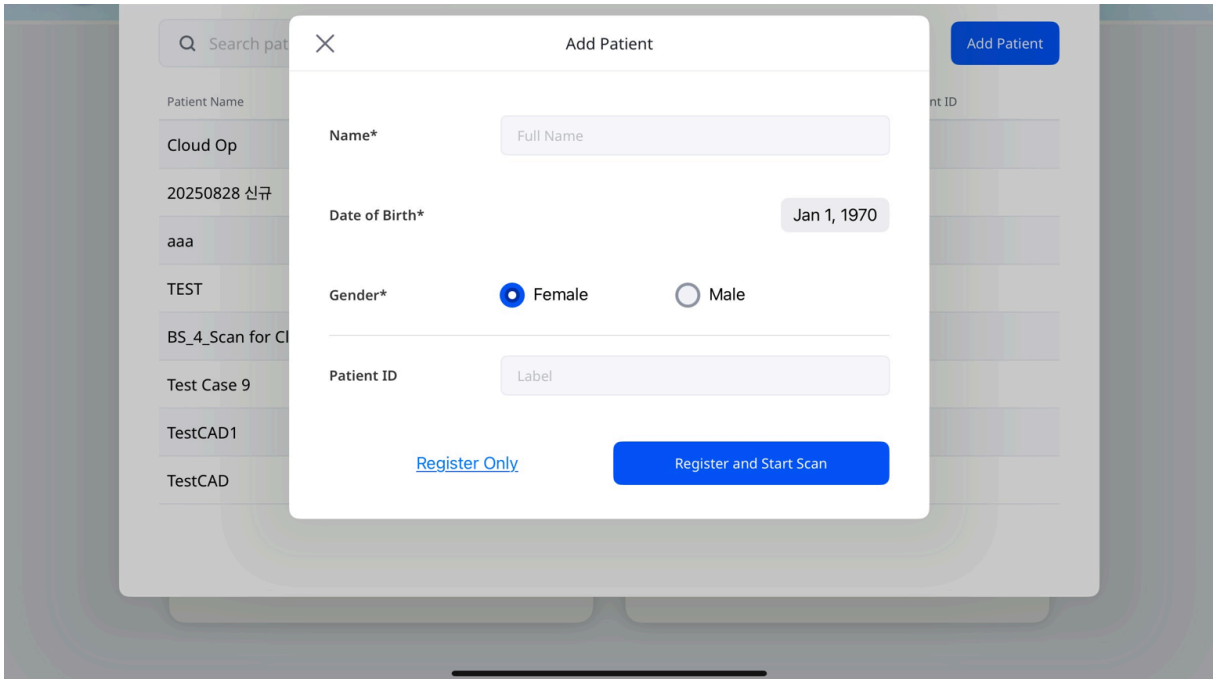
手順2：患者を選択

スキャンを開始する手順は以下のとおりです。

1. メインページで**治療スキャン**をタップします。

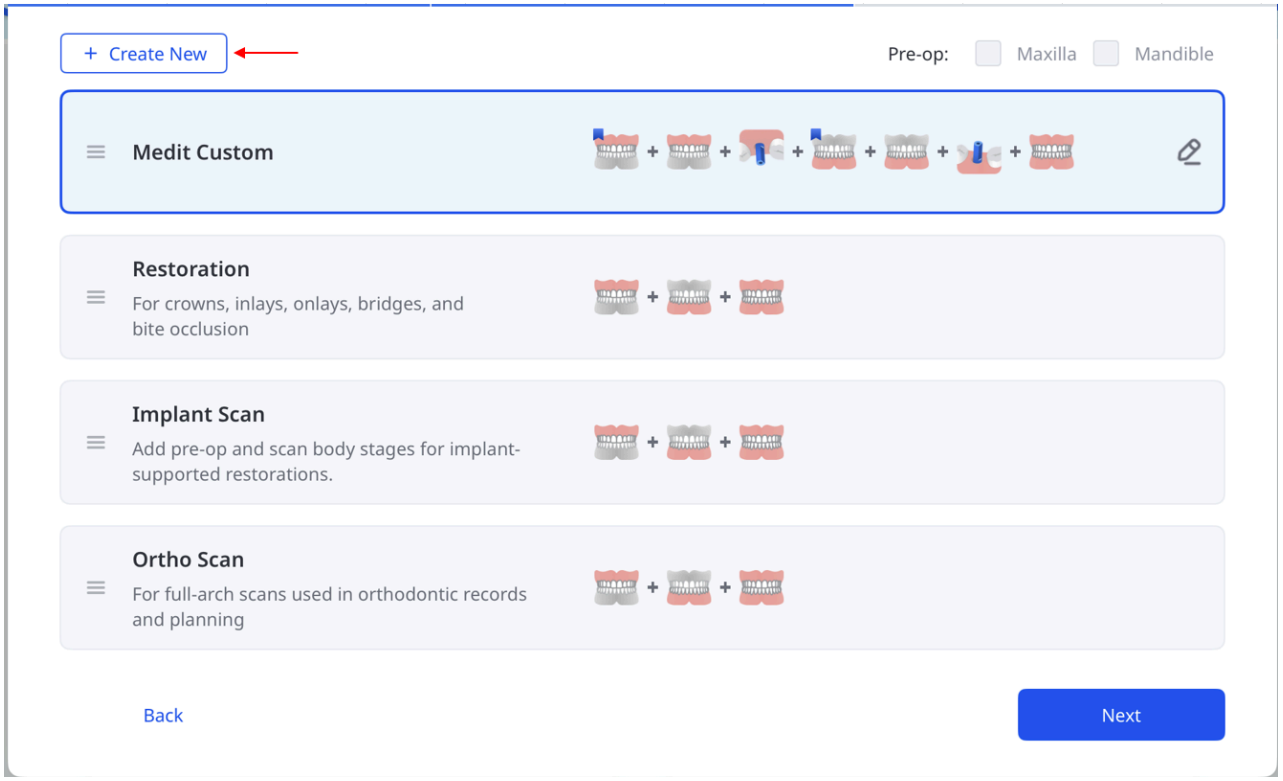


2. 患者を選択して、続けます。新規患者を追加するには、画面右下隅の**患者を追加**をタップします。
   患者を追加する方法の詳細については、ワークフロー > 患者管理を参照してください。



手順3：ワークフローを選択

デフォルトのワークフロー（**修復物**、**インプラントスキャン**、または**矯正スキャン**）か、ご自身で作成したカスタムワークフローを選択します。カスタムワークフローを作成するには、**新規作成**をタップします。手順については、**ワークフロー**セクションの**カスタムワークフロー**を参照してください。



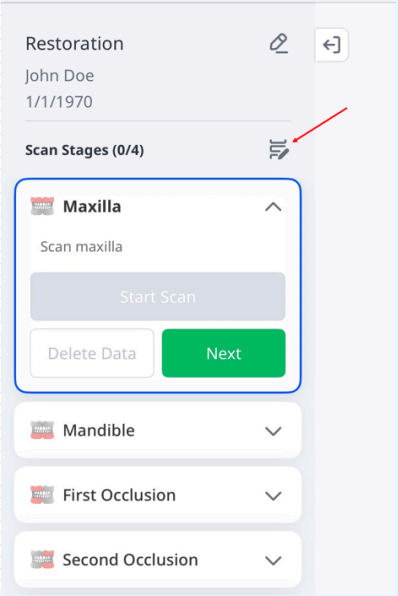
デフォルトのワークフローについては、対応する工程を含めるために、**施術前**の横にある**上顎**または**下顎**を選択します。これらのオプションの工程を使用すると、アライメントや治療計画

の参考として元の解剖学的形態を撮影することができます。

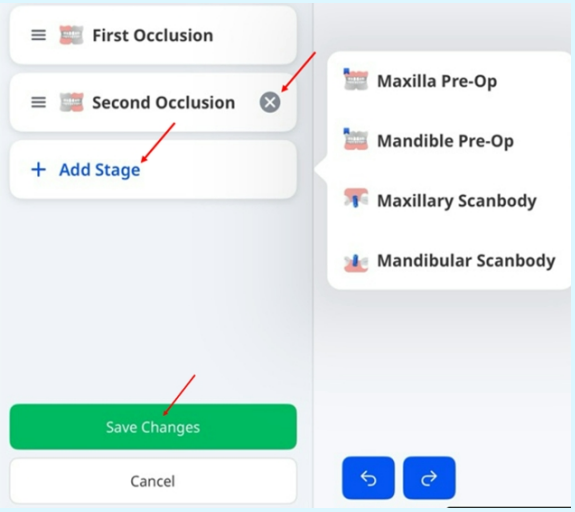


🔎注意

1. **スキャン工程**画面から工程を追加または削除するには、下のスクリーンショットで示されている鉛筆アイコンをタップします。

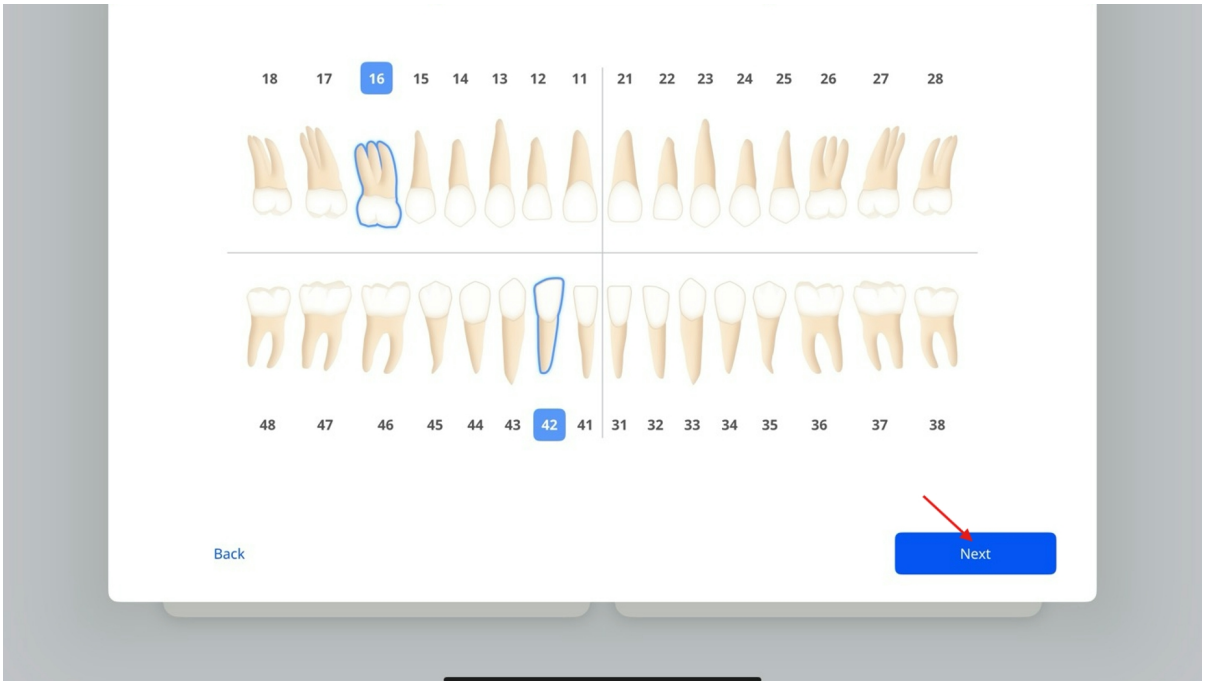


2. 工程を削除するには、その横にある**X**アイコンを選択します。工程を追加するには、**工程を追加**をタップします。完了したら、**変更を保存**をタップして更新を適用します。



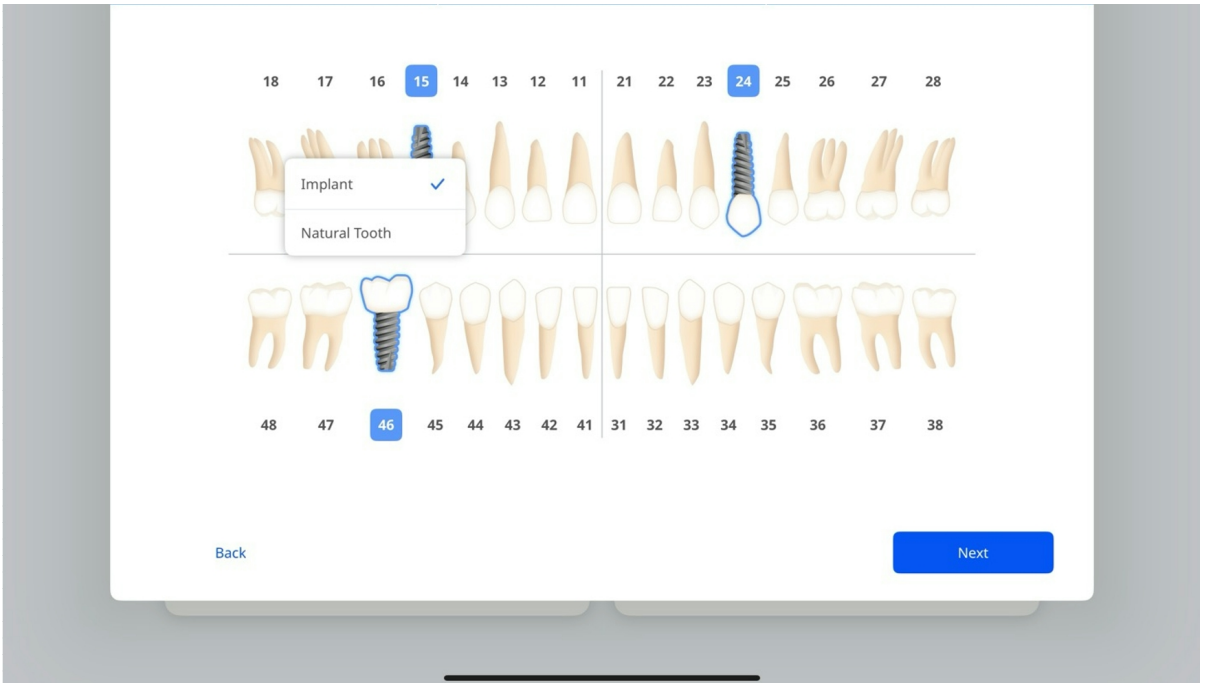
手順4：歯または顎を選択 — 修復物 & インプラントスキャン

1. 治療が必要な歯を選択し、**次へ**をタップします。



2. ワークフローが**インプラントスキャン**の場合、インプラント治療が必要な歯のオプションリストから**インプラント**を、一般の治療が必要な歯の場合は**天然歯**を選択します。

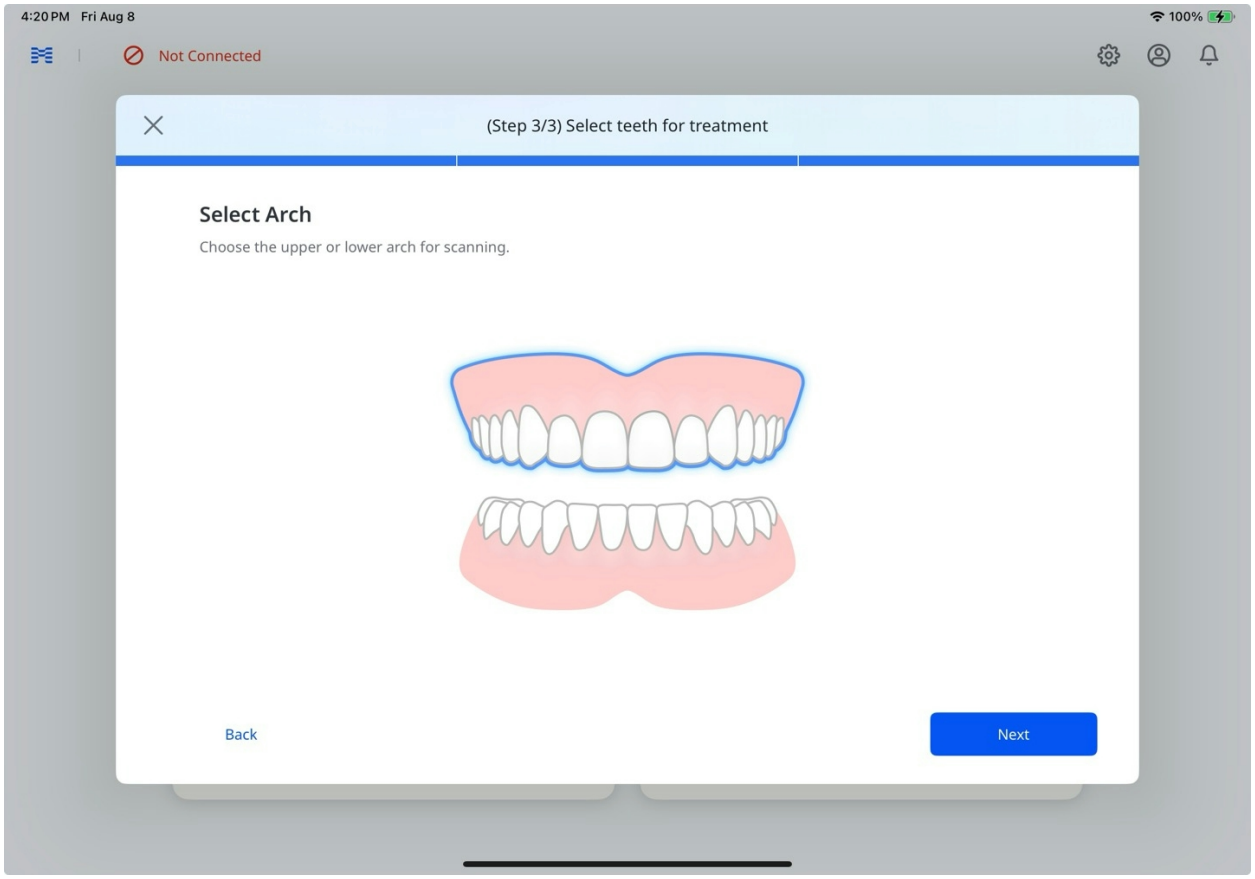
   次へをタップします。



> 🔎**注意**
>
> US方式とFDI方式を切り替えるには、**設定** > **一般設定**に移動します。

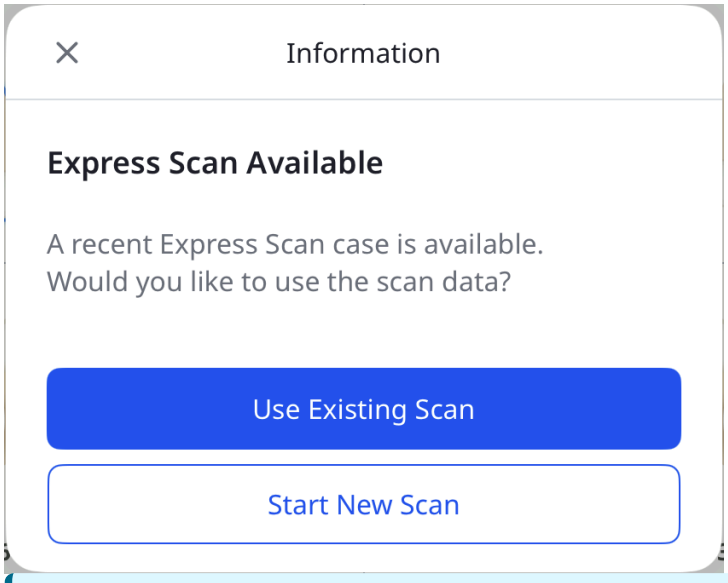
手順4：歯または顎を選択 — 矯正スキャン

治療が必要な上顎弓、下顎弓、または両方の歯列弓を選択し、**次へ**をタップします。



既存のExpress Scanを使用

その患者の最近の**Express Scan**ケースが存在する場合、**Express Scan使用可能**ダイアログが表示されます。**既存のスキャンを使用**を選択して、スキャンデータを読み込むか、データなしで開始するには**新規スキャンを開始**を使用します。



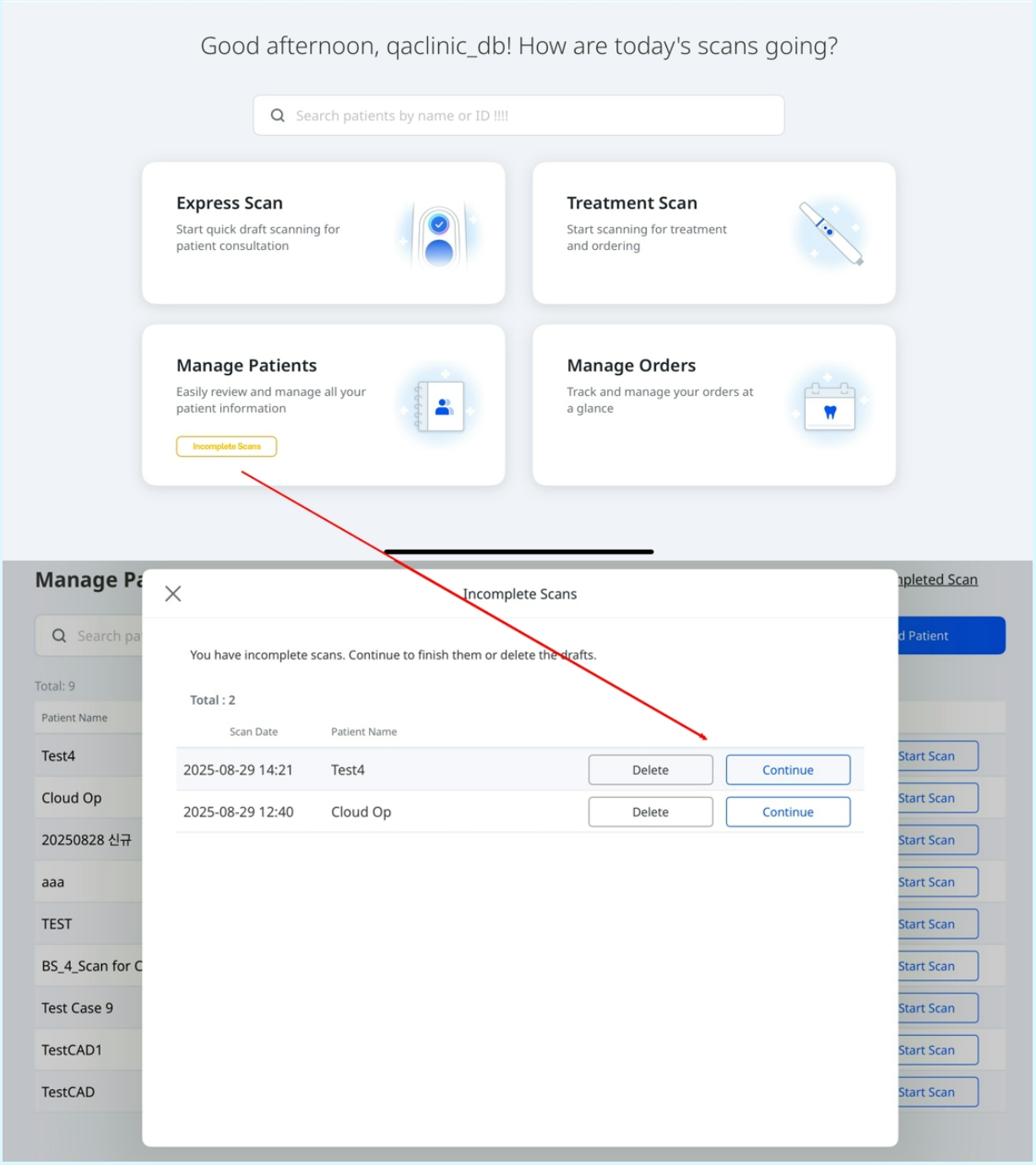
> 🔎**注意**
>
> インポートしたデータは、診断目的または対合歯の歯列弓データとして使用することをおすすめします。

手順5：スキャン&確認

スキャンおよびデータ確認の詳細については、上記のExpress Scan：先にスキャン、後で追加セクションの手順4〜8を参照してください。処理完了後のオプションについては、同じセクションの手順12を参照してください。

🔎注意

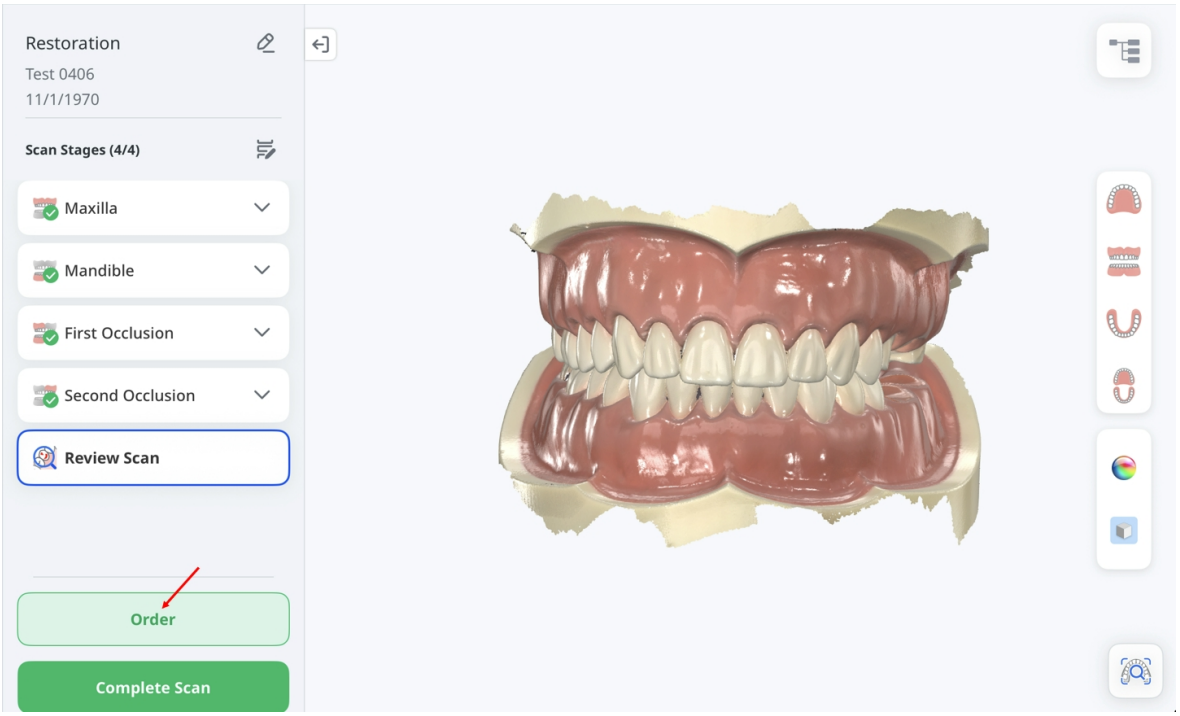
スキャンが中断された場合、ホーム画面の**患者管理**カードの下に**未完了スキャン**のラベルが表示されます（下のスクリーンショット参照）。このラベルをタップすると**未完了スキャン**のウィンドウが開き、下書きを破棄するか、中断箇所からスキャンを再開できます。



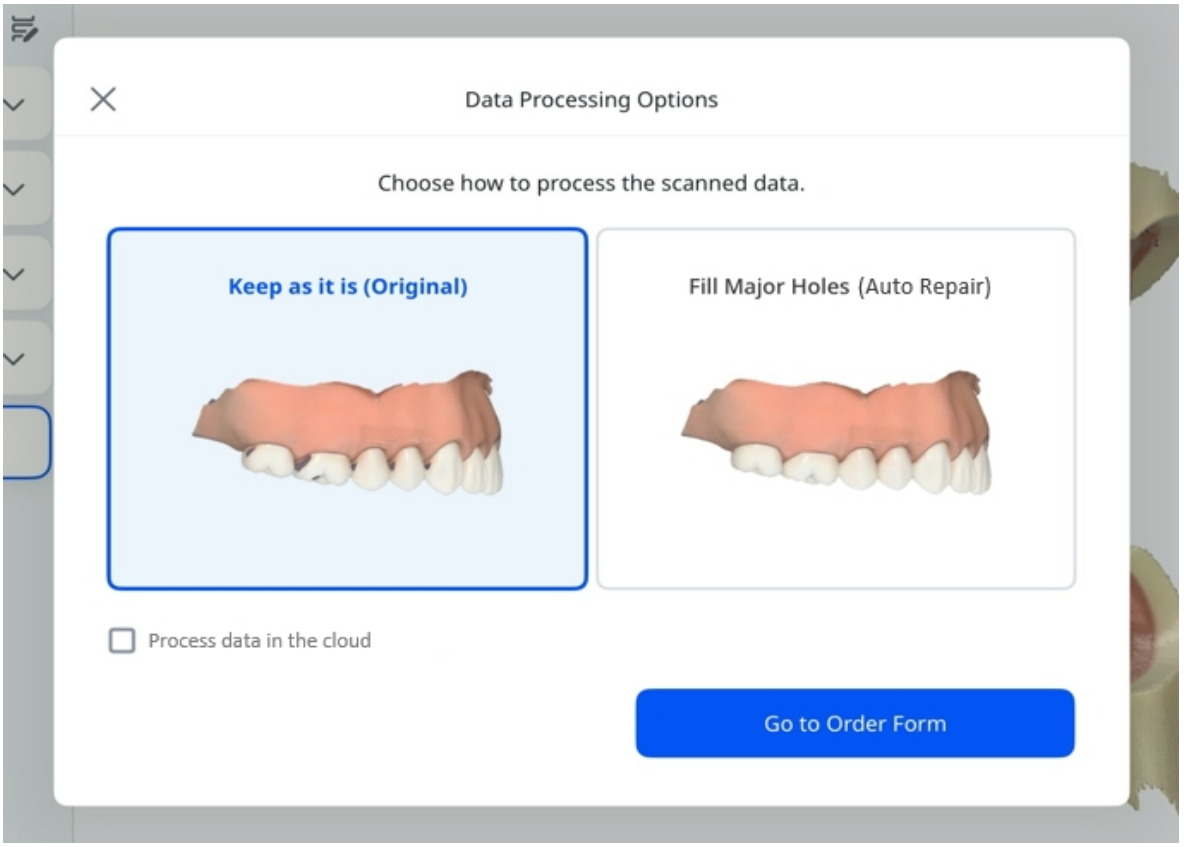
手順6：注文

データの確認が完了したら、次の手順で注文を行います。

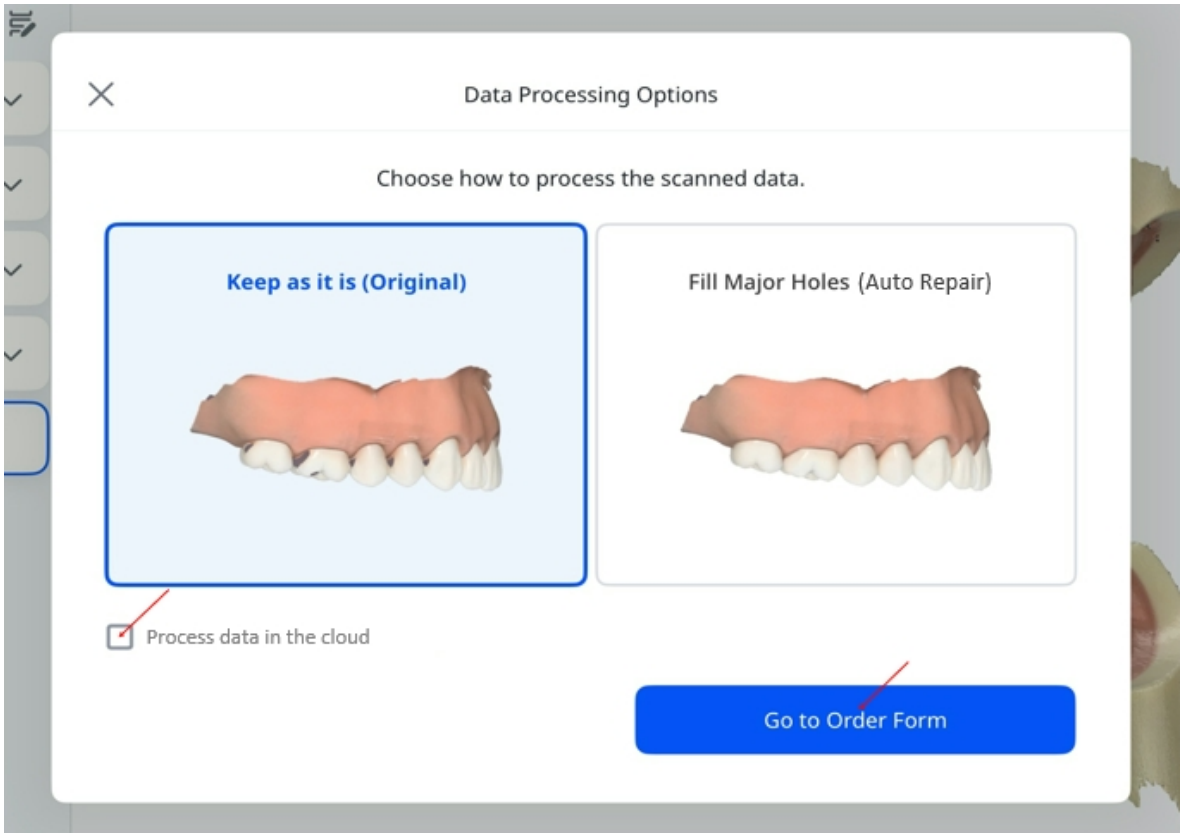
1. **注文**をタップ



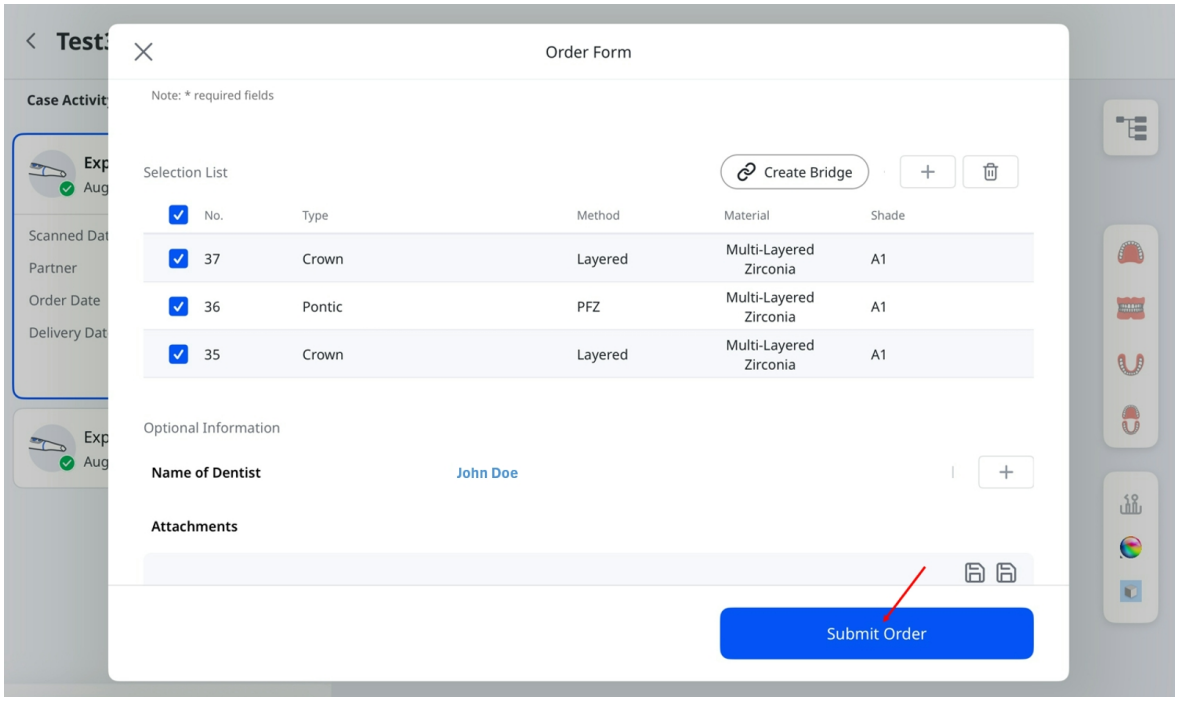
2. **データ処理オプション** ウィンドウが表示されたら、元のデータを変更せずに保持（オリジナル）するか、主な穴を自動的に修復（自動修復）するかを選択します。



3. データをクラウドで処理したい場合は、チェックボックスを選択します。完了したら、**注文フォームへ**をタップします。



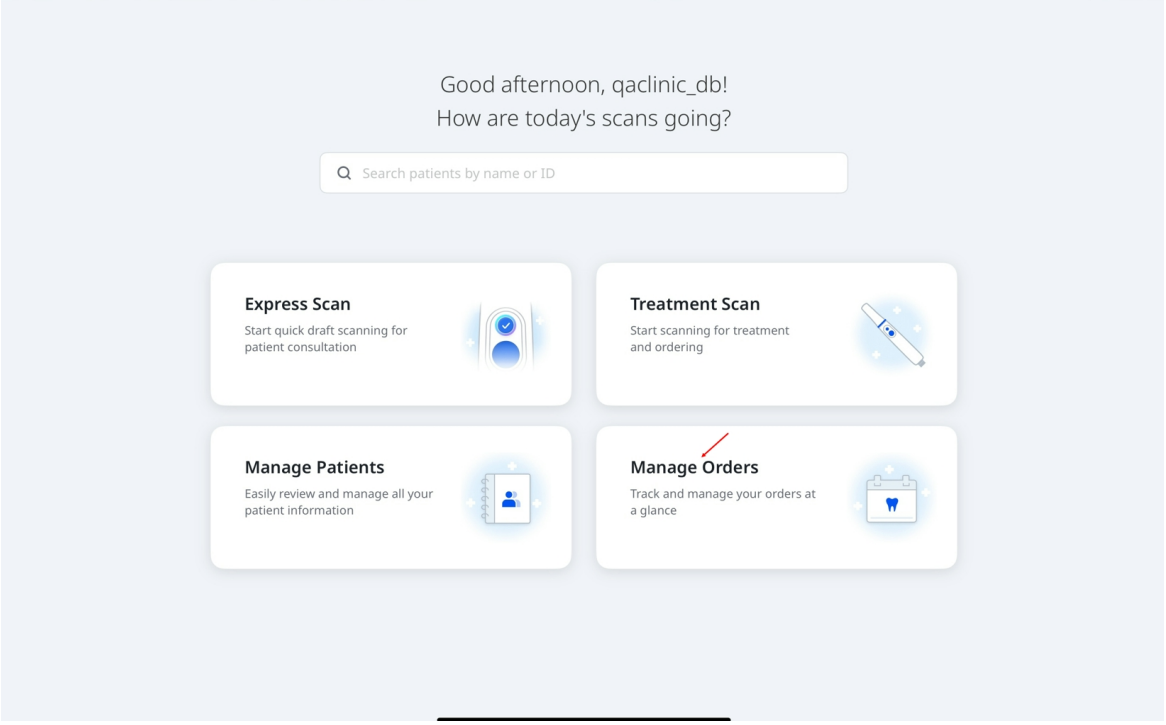
4. 必要な情報を入力して**注文フォーム**を完成させます。必要に応じて任意で詳細を追加します。完了したら、**注文を送信**をタップして確定します。



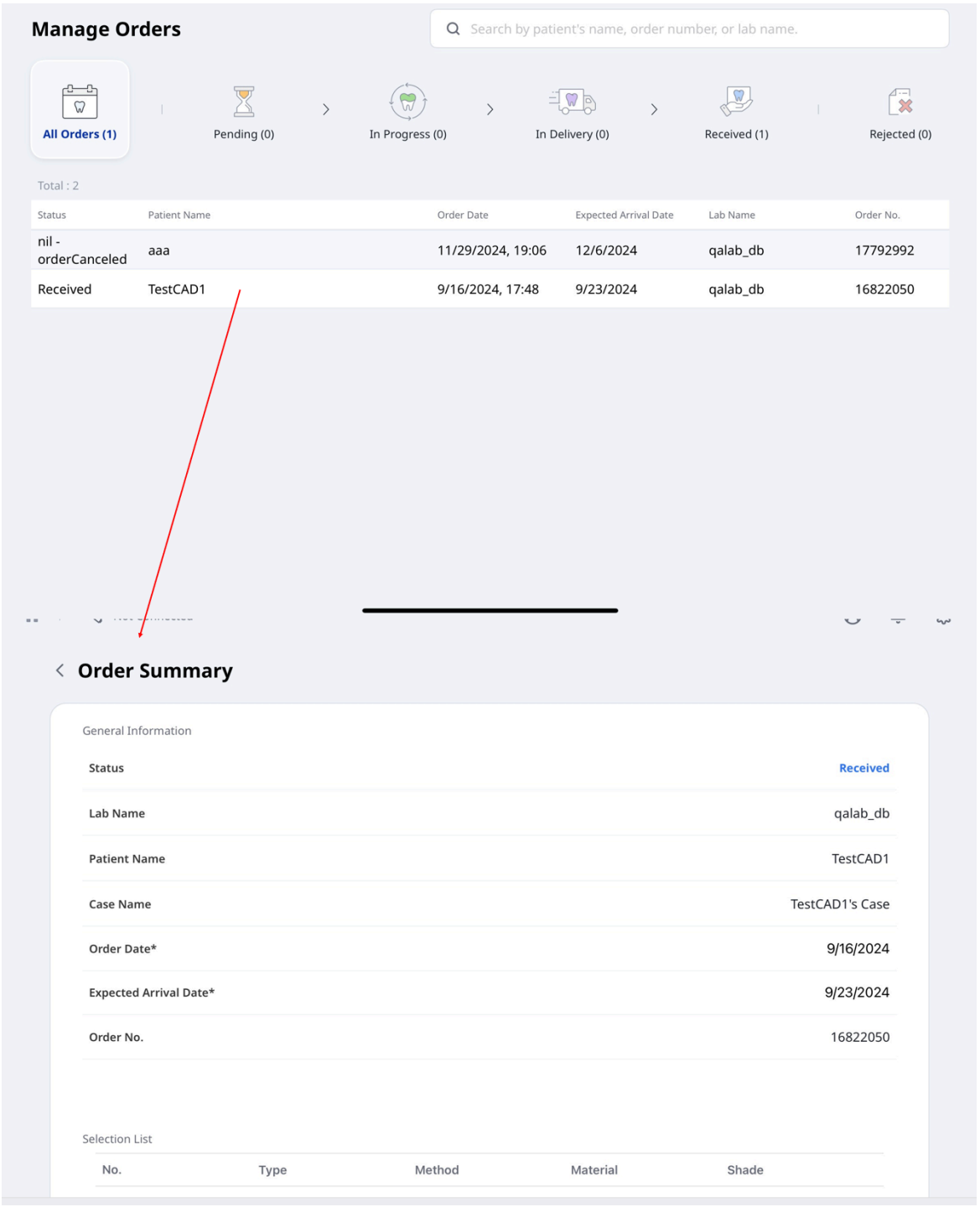
手順7：注文を管理

注文の詳細を表示し、以下の手順でステータスを追跡します。

1. メイン画面で、**注文管理** をタップします。



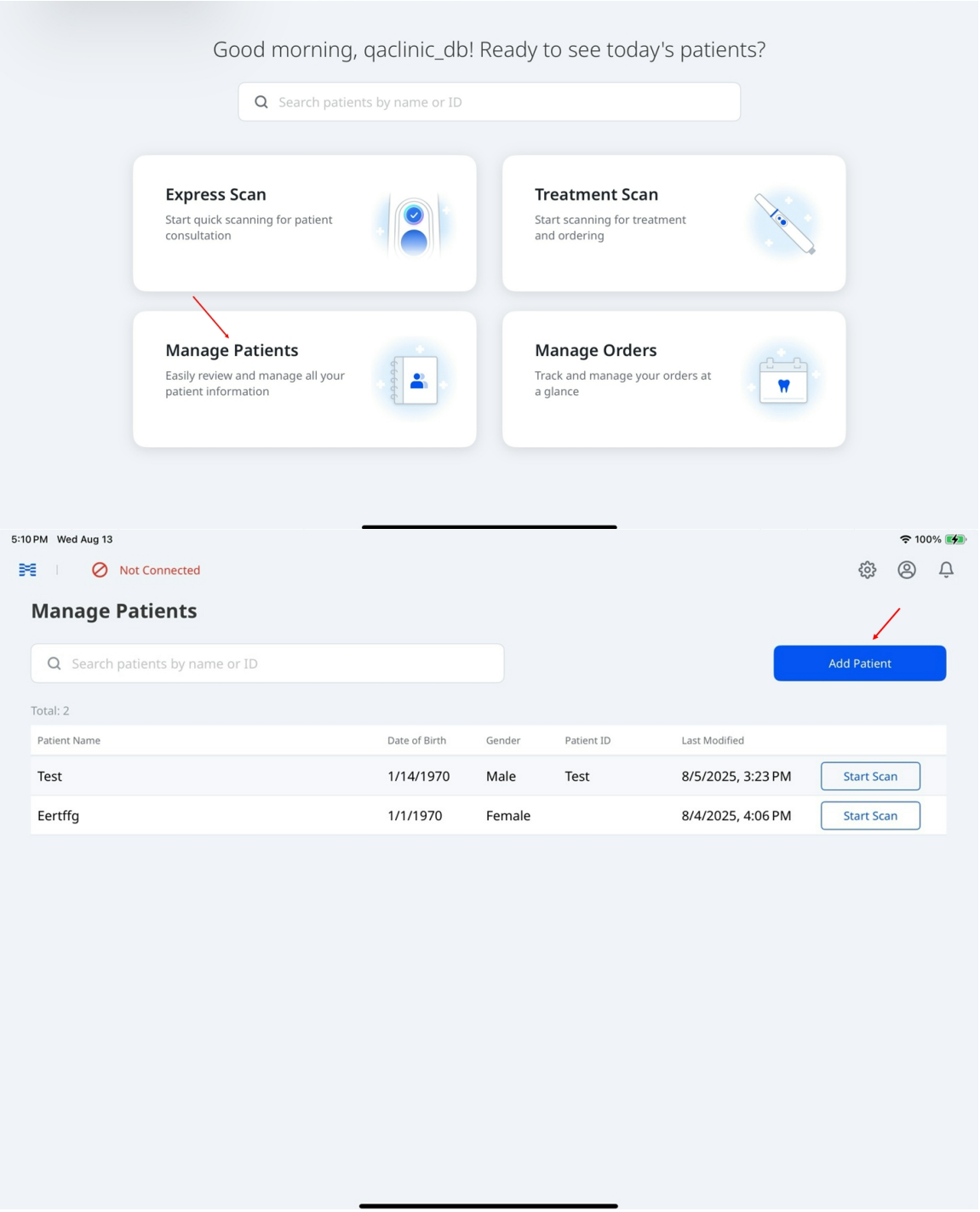
2. **注文管理** 画面が開き、注文の詳細の表示、ステータスによる注文のフィルタリング、注文情報による検索を行えます。リストの注文をタップして概要ページを開き、詳細情報を確認します。


Manage Orders
Search by patient's name, order number, or lab name.
All Orders (1)
Pending (0)
In Progress (0)
In Delivery (0)
Received (1)
Rejected (0)
Total : 2
Status
Patient Name
Order Date
Expected Arrival Date
Lab Name
Order No.
nil - orderCanceled
aaa
11/29/2024, 19:06
12/6/2024
qalab_db
17792992
Received
TestCAD1
9/16/2024, 17:48
9/23/2024
qalab_db
16822050
Order Summary
General Information
Status
Received
Lab Name
qalab_db
Patient Name
TestCAD1
Case Name
TestCAD1's Case
Order Date*
9/16/2024
Expected Arrival Date*
9/23/2024
Order No.
16822050
Selection List
No.
Type
Method
Material
Shade

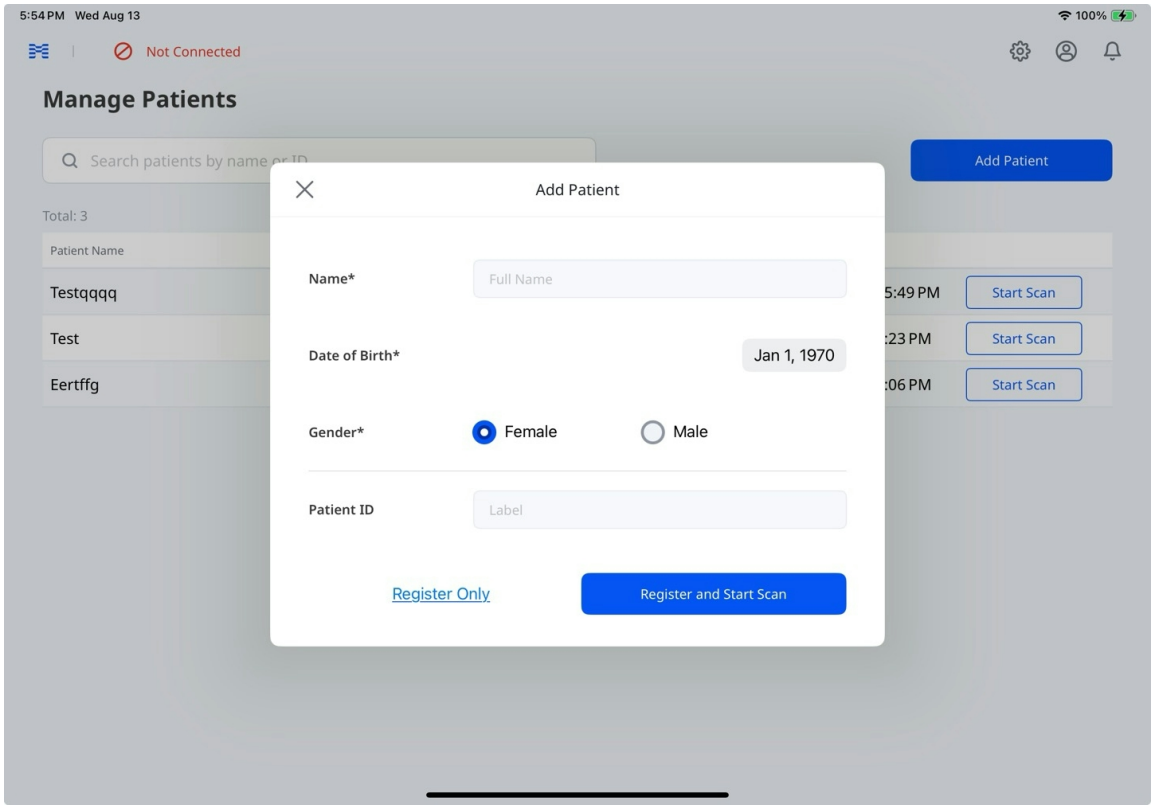
患者管理

患者を追加

1. メイン画面で**患者管理**をタップし、次の画面で**患者を追加**をタップします。



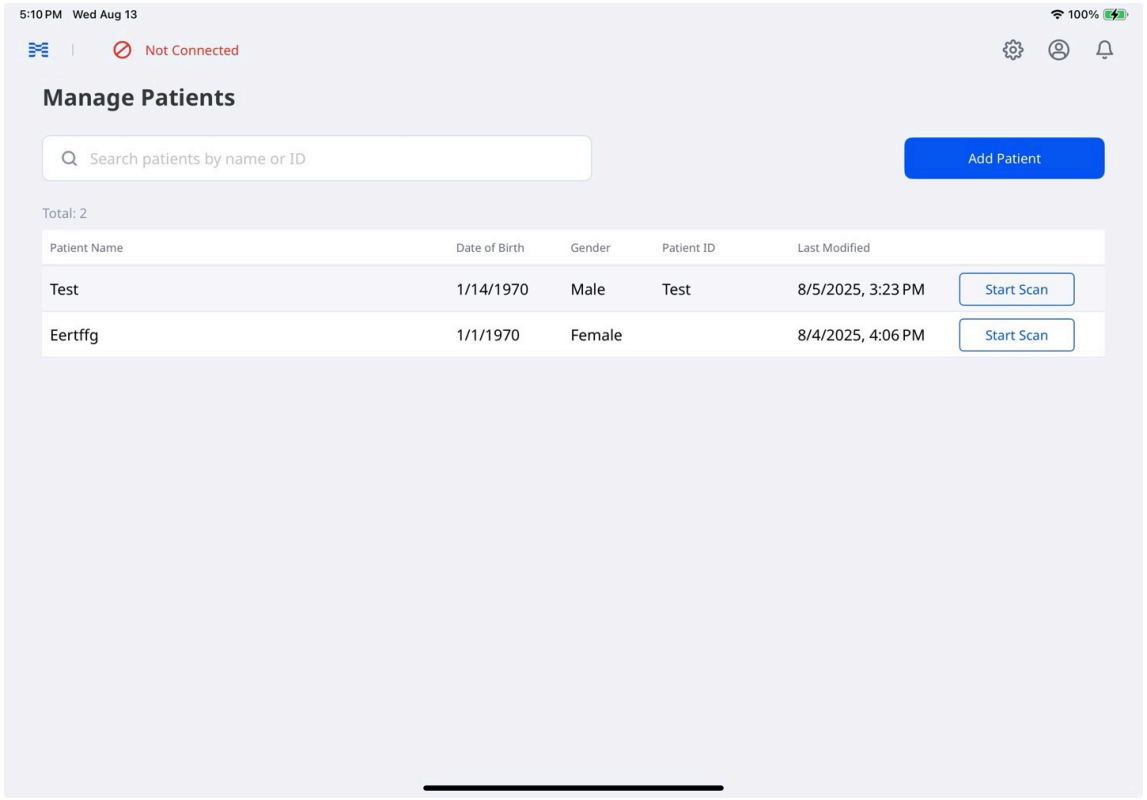
2. 必要な詳細（患者名、生年月日、性別）を入力します。任意で、患者IDを入力します。



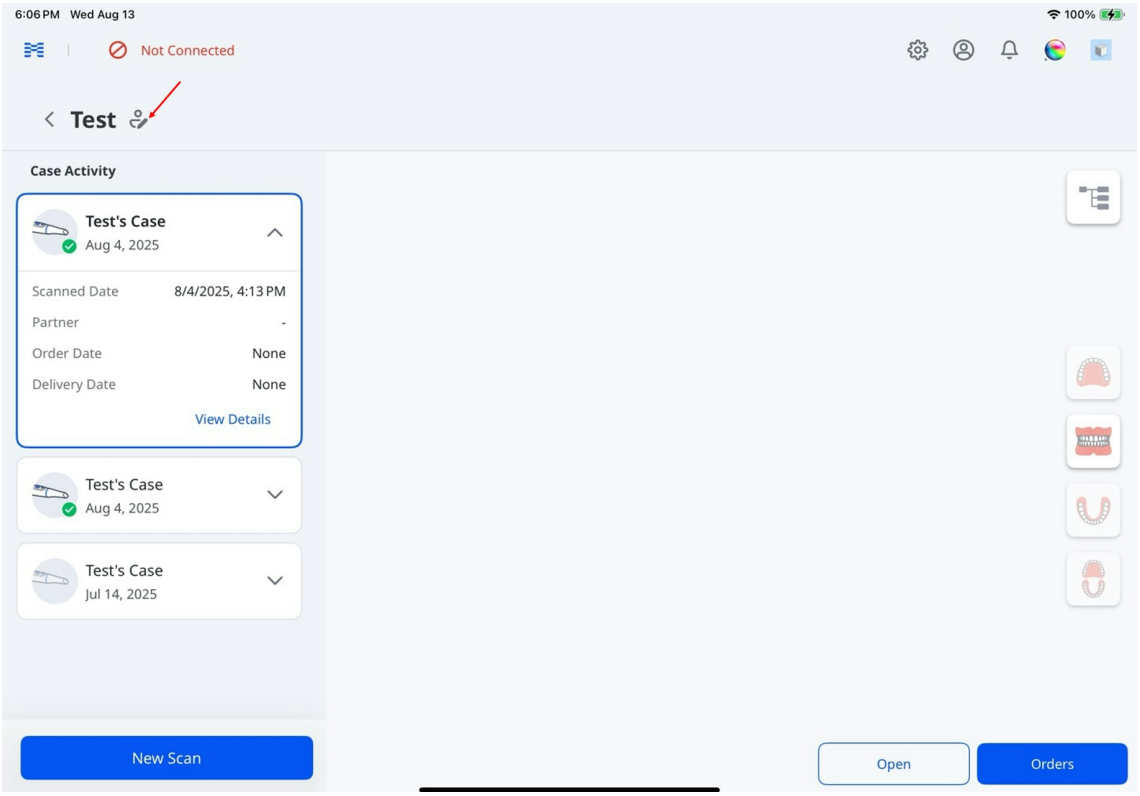
3. スキャンを開始せずに患者情報を保存するには**登録のみ**をタップし、患者情報を保存してスキャンを開始するには**登録してスキャン開始**をタップします。

患者情報を編集・削除

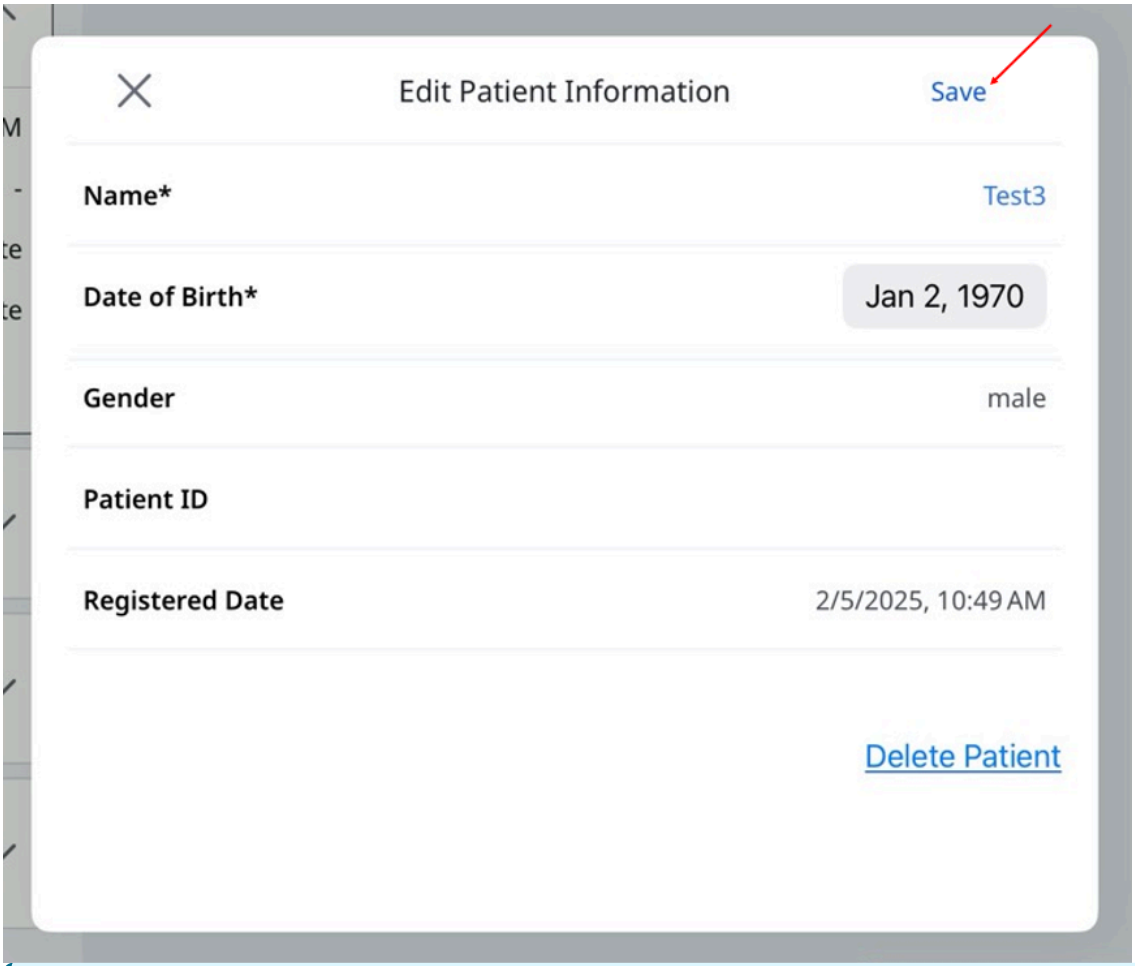
1. メイン画面で**患者管理**をタップします。
2. 情報の編集または削除したい患者を選択します。



3. 該当する患者のケース画面上で、患者名の横に表示されている鉛筆アイコンを選択します。



4. 患者情報を更新して、**保存**をタップします。

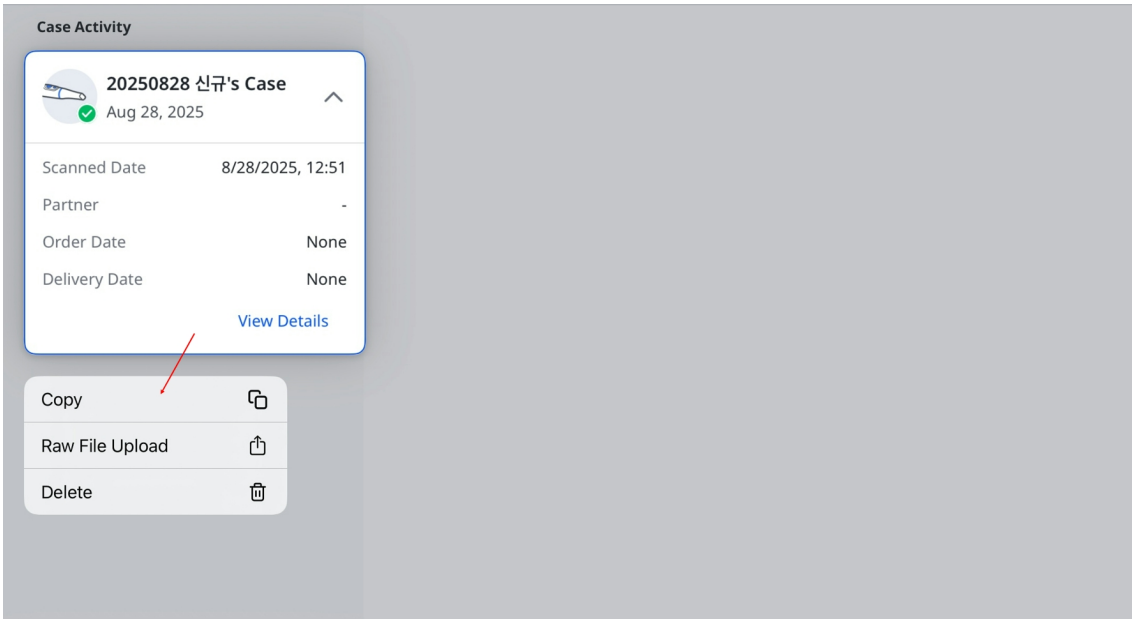


🔎**注意**

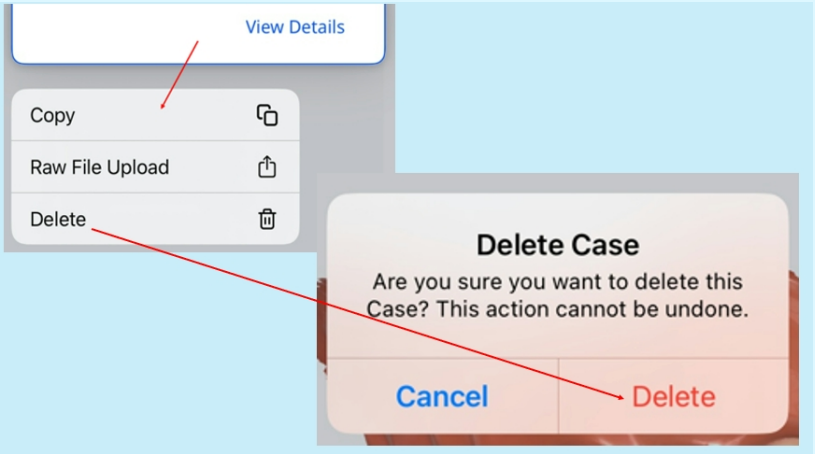
> **患者を削除**を選択し、次に確認ダイアログで**削除**を選択し、患者の情報を完全に削除します。

ケースを管理

ケースの活動内のケースを長押しすると、**コピー**、**RAWファイルのアップロード**、**削除**などのオプションにアクセスできます。



> 🔎**注意**
>
> **削除**を選択し、確認ダイアログでもう一度**削除**を選択して、ケースを完全に削除します。

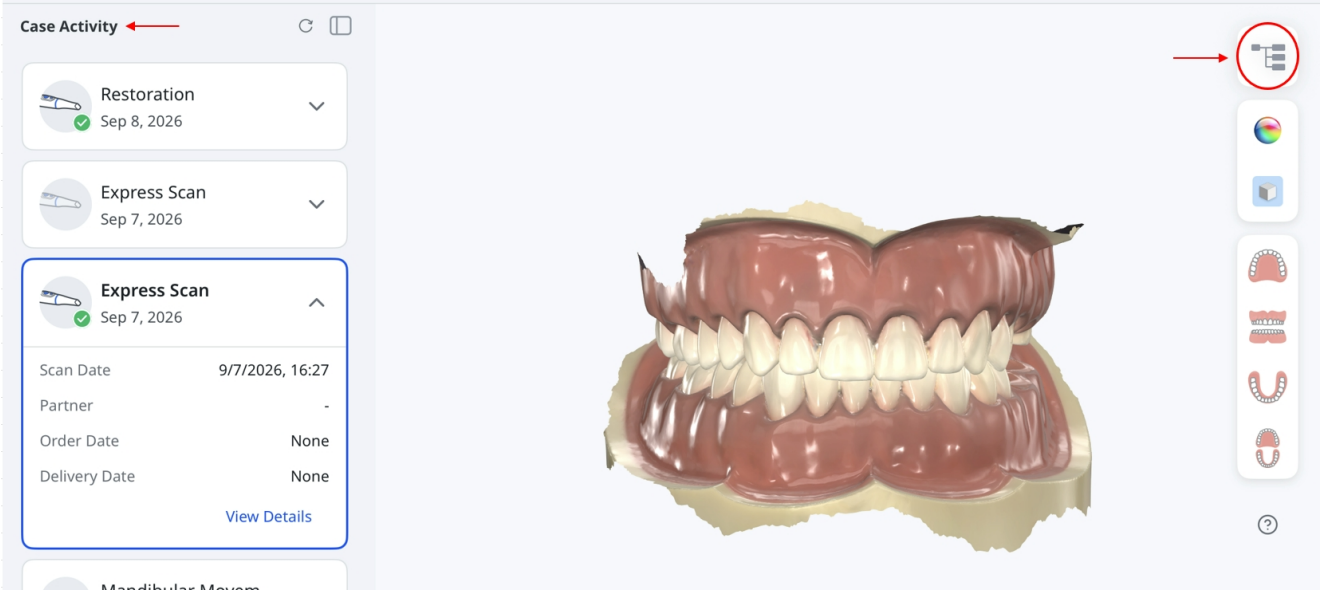


ケースステータス

状態	説明	インジケーター	備考
下書き	ケースは作成されましたが、送信されていません		ケースはクラウドにアップロードされるまで、一時ファイルとしてローカルに保存されます。アプリが予期せず終了したりクラッシュした場合に、このステータスが表示されます。
要処理	ケースはスキャン済みですが、後処理が必要です		ケースはクラウドに保存されますが、後処理は完了していません。
処理中	後処理が進行中です		–
後処理の失敗	ケースはスキャン済みですが、後処理に失敗しました		–
スキャン完了データ	ケースはスキャンされ、正常に処理されました		このステータスには、技工所が却下したケースも含まれます。
注文済み	ケースは正常に注文されました		注文状況の詳細については、注文管理 > 注文の追跡に移動します。

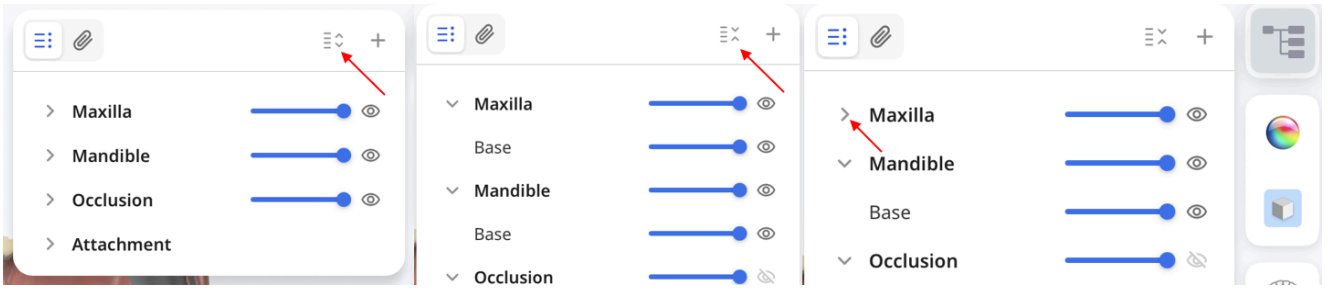
ケースデータを表示・管理

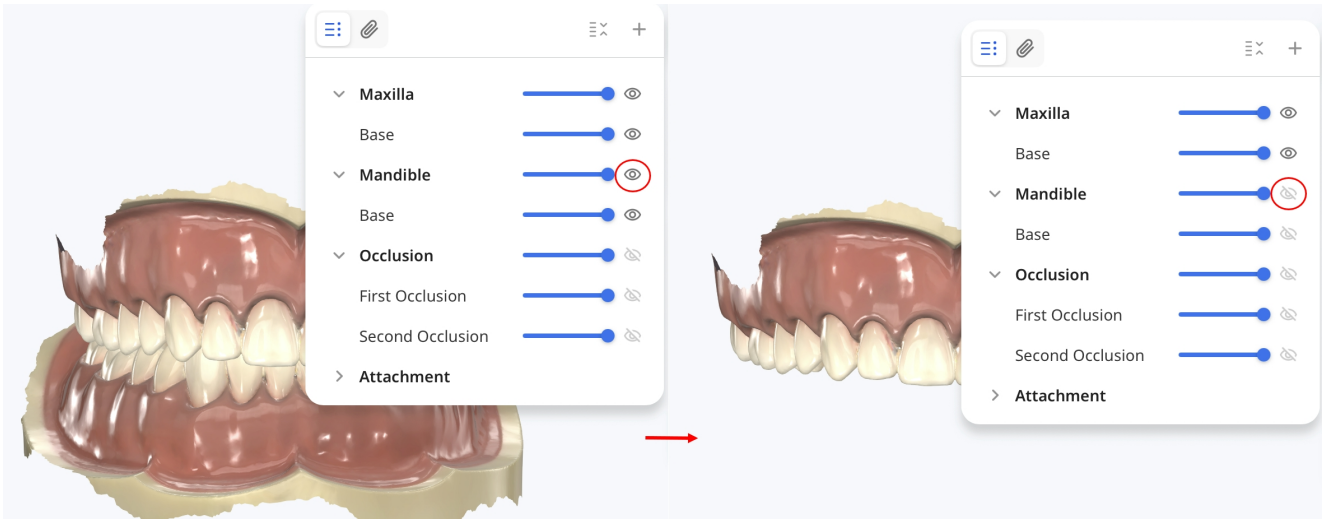
ケースの活動内のケースを選択し、データツリーのそのスキャンデータと添付ファイルを表示します。

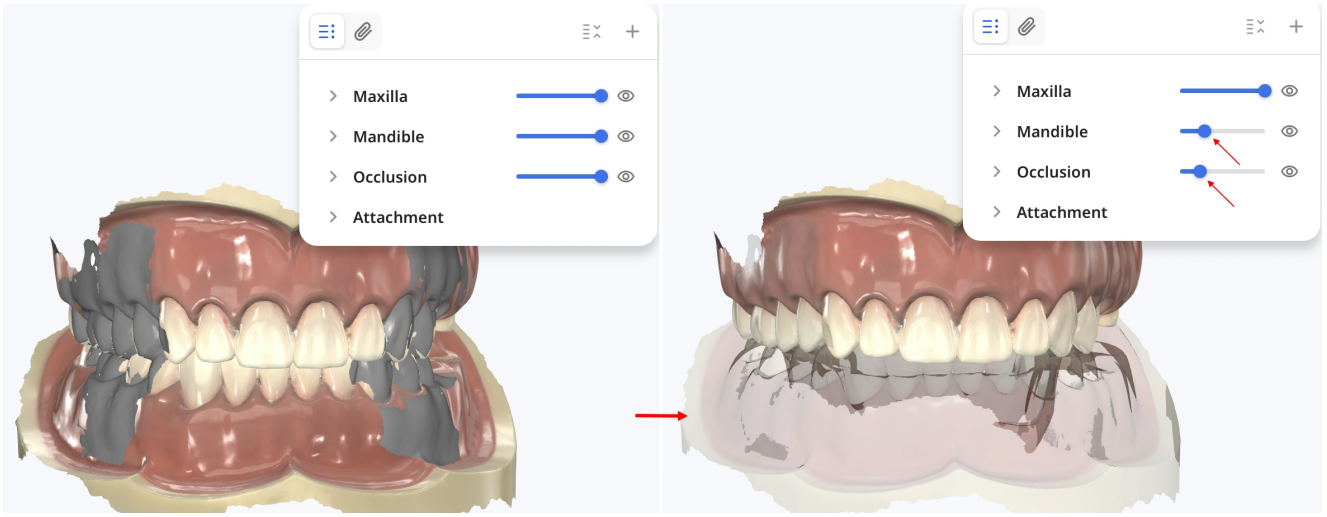


データを表示

グループを展開または折りたたんでデータを閲覧します。コントロールと不透明度スライダーを表示/非表示を使用して、サポートされている3Dデータを調整します。



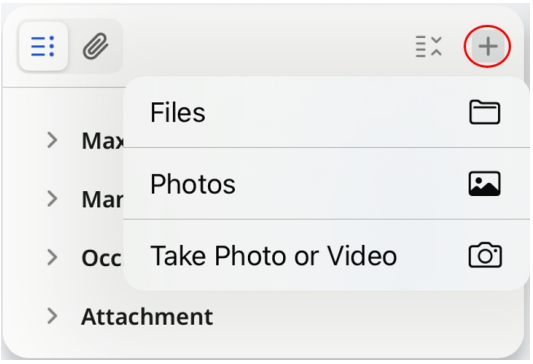




添付ファイルを追加・表示

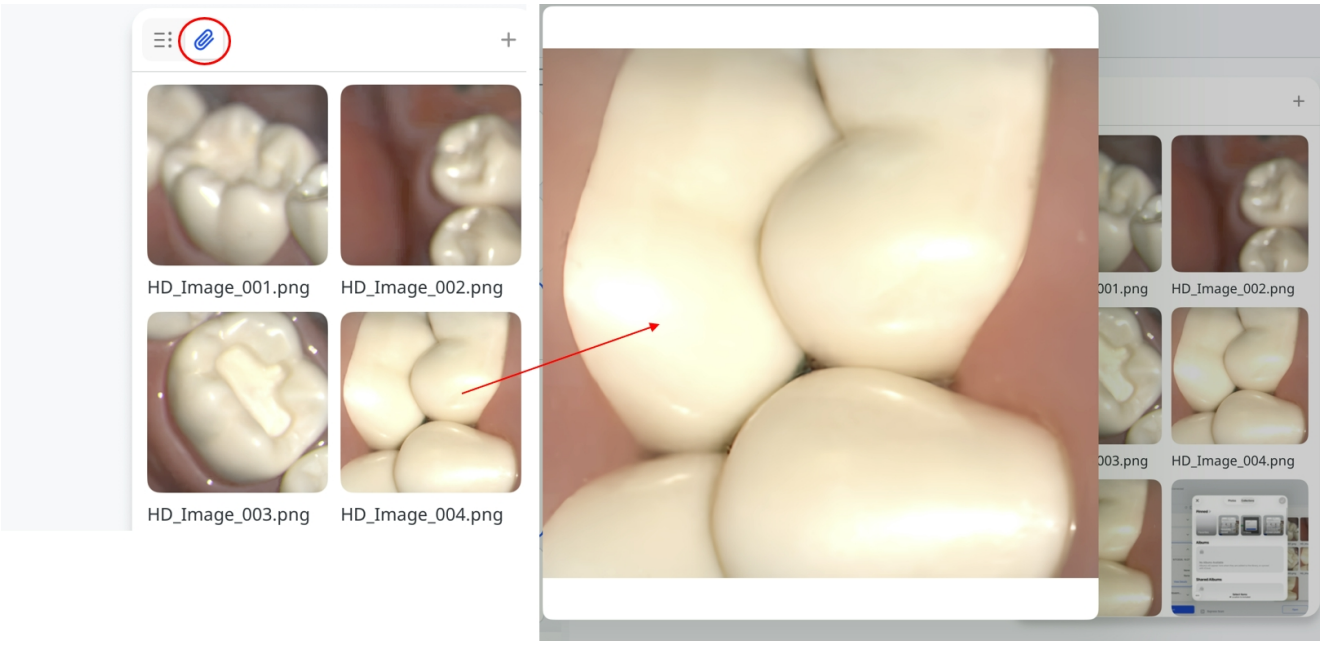
+を選択して、ファイルをケースに追加します。 iPad上で、**ファイル**または**写真**を選択し、既存のファイルを選択するか、iPadのカメラを使用して写真を撮影するか、動画を録画するために**写真または動画を撮る**を選択します。 Mac上で、ファイルをデータ

ツリーにドラッグ＆ドロップすることもできます。



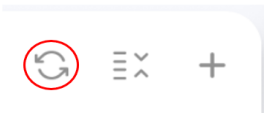
> 🔎**注意**
>
> また、ケースの詳細または注文フォームの**添付ファイル**セクションでファイルを追加することもできます。

クリップアイコンを選択すると、**HD カメラ**で撮影した画像を含め、プレビューに対応している添付ファイルを閲覧できます。プレビューするには、サポートされている画像、動画、PDFを選択します。



ファイルを同期

同期アイコンを選択して、保留中のファイルを同期します。

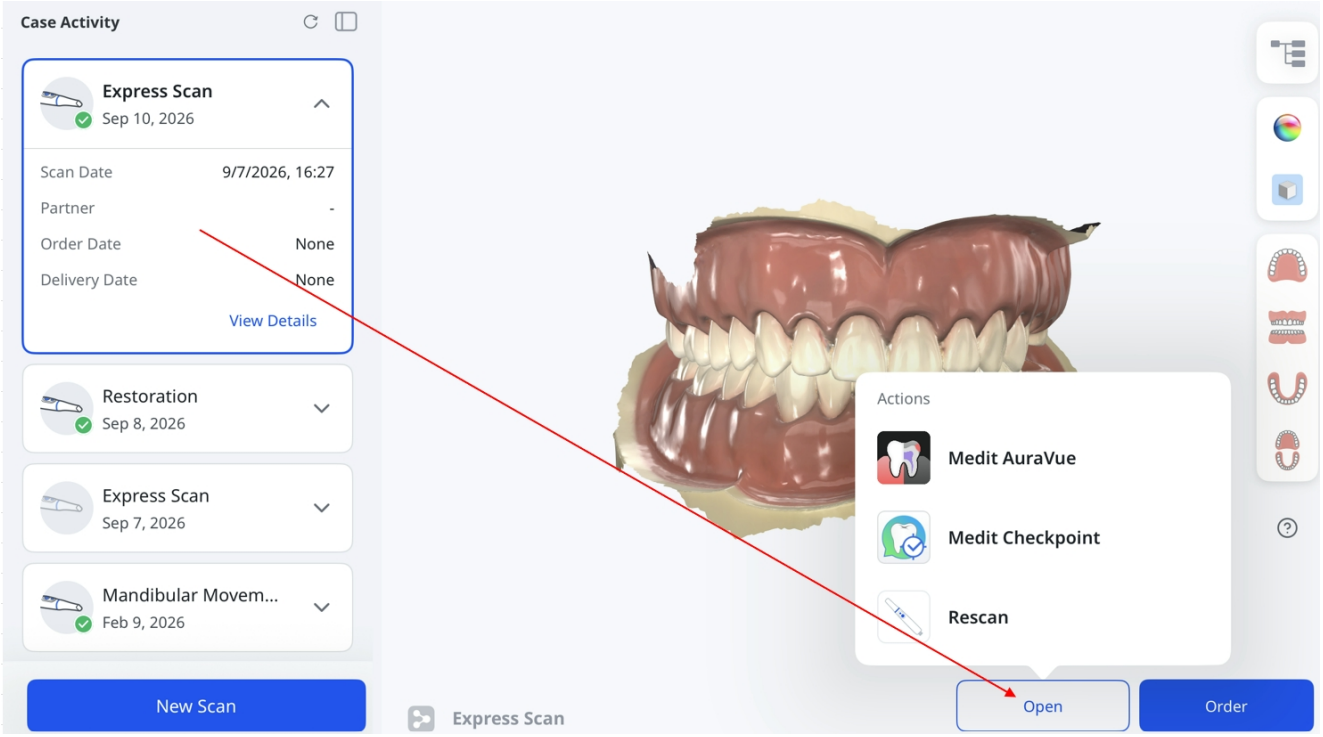


ウェブアプリのケースを開く

ウェブアプリでは、スキャンデータを使用して、患者コンサルテーション用のレポートを作成できます。

- **Medit AuraVue**：3Dスキャンデータとレントゲン写真を使用して視覚的なレポートを作成し、患者とのやり取りをサポートします。
- **Medit Checkpoint**：歯科検査の結果の概要をデジタルで作成し共有します。

ケース活動内のケースを選択し、**開く**をタップしてから、ウェブアプリを選択します。



🔎注意

- **設定** > **アプリ設定**で、使用したいアプリをオンにします。
- すでに注文済みのケースの場合は、ウェブアプリを起動する前に該当するケースを複製してください。
- スキャンに戻るには、**再スキャン**を選択します。

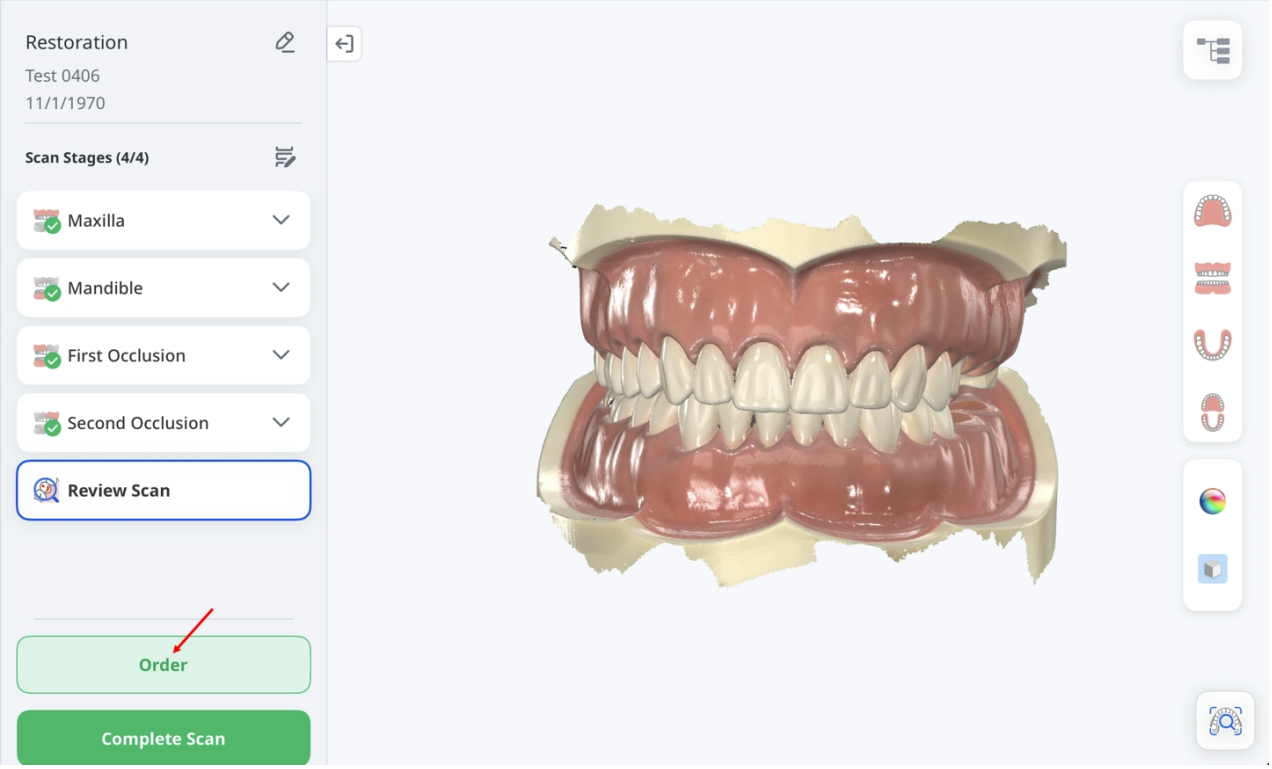
注文管理

このセクションでは、注文履歴の表示、必要な変更の実施、注文関連の作業を滞りなく処理する方法を詳しい手順でご案内します。

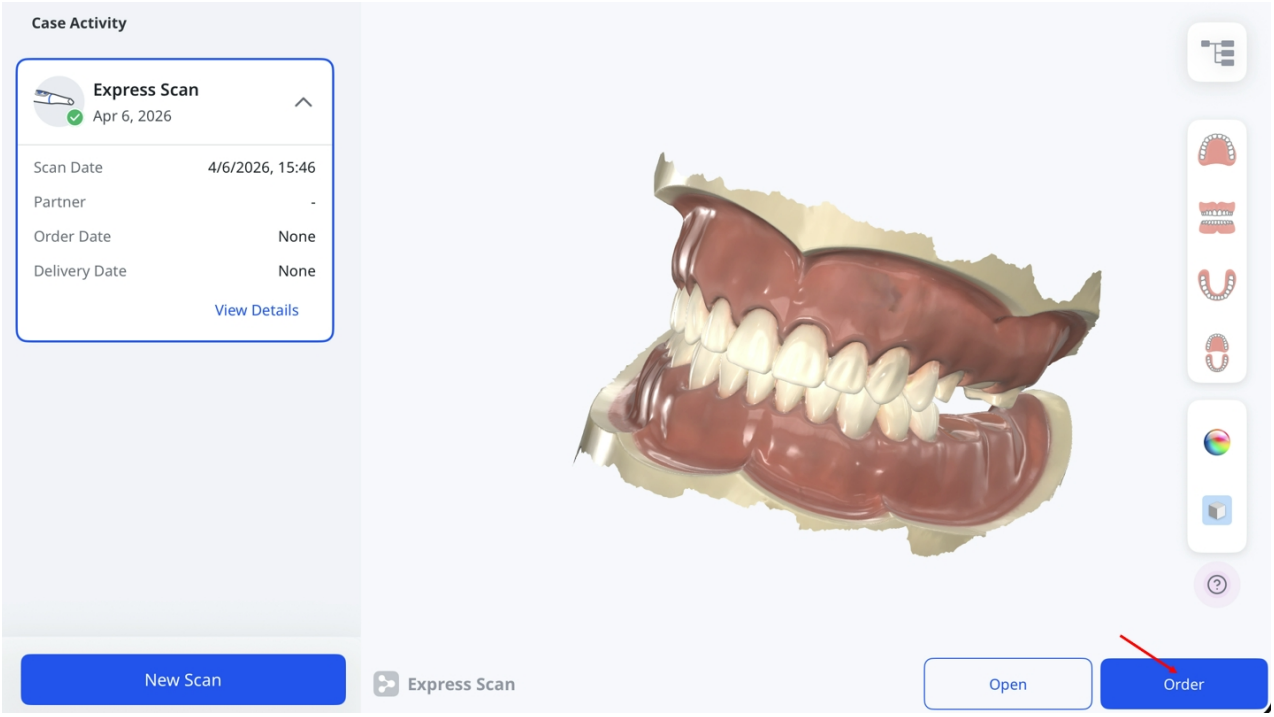
ケースの注文

データの確認が完了したら、次の手順で注文を行います。

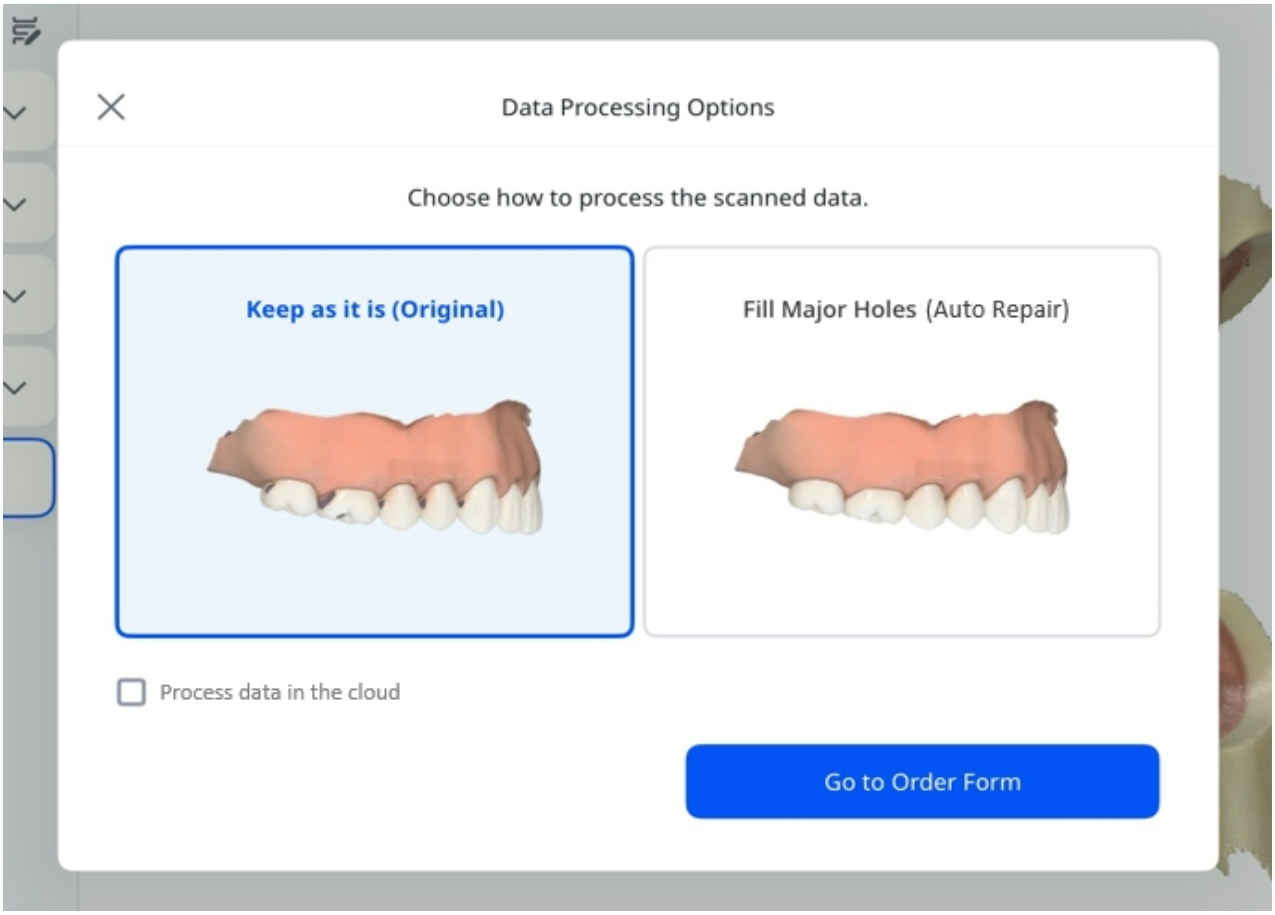
1. **注文**をタップ



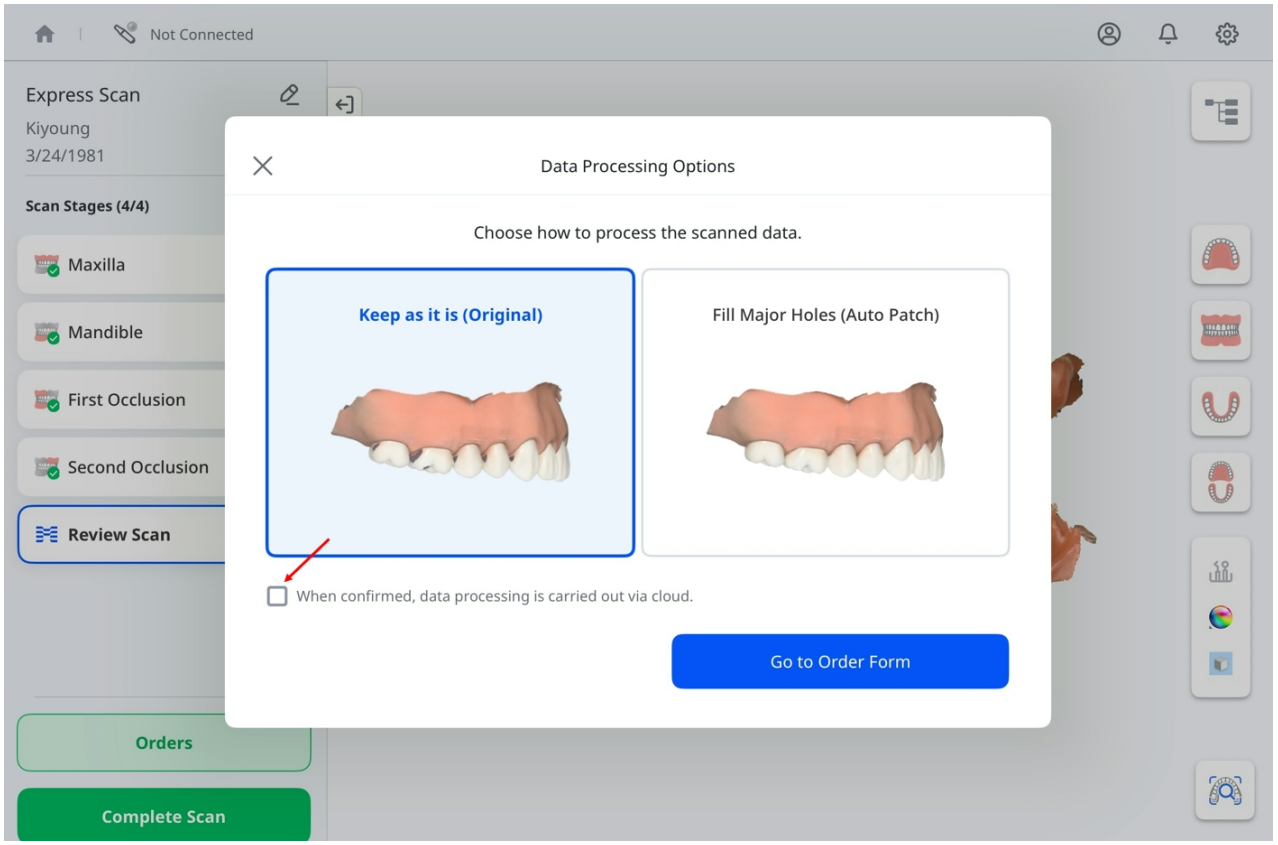
Express Scanケースでは、この画面で**注文**ボタンを利用できません。**スキャン完了**をタップしてから、**ケース活動**からケースを開き、**注文**をタップします。



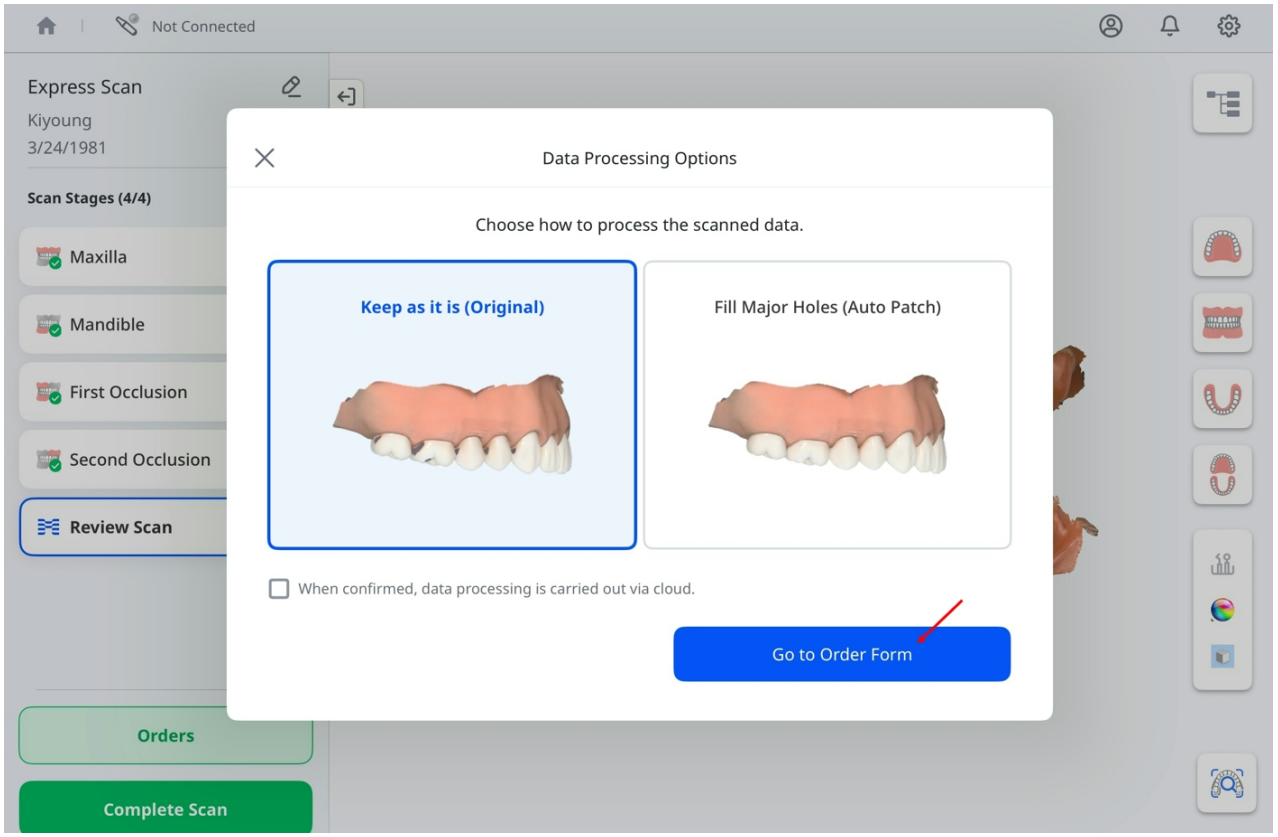
2. **データ処理オプション** ウィンドウが表示されたら、元のデータを変更せずに保持（オリジナル）するか、主な穴を自動的に修復（自動修復）するかを選択します。



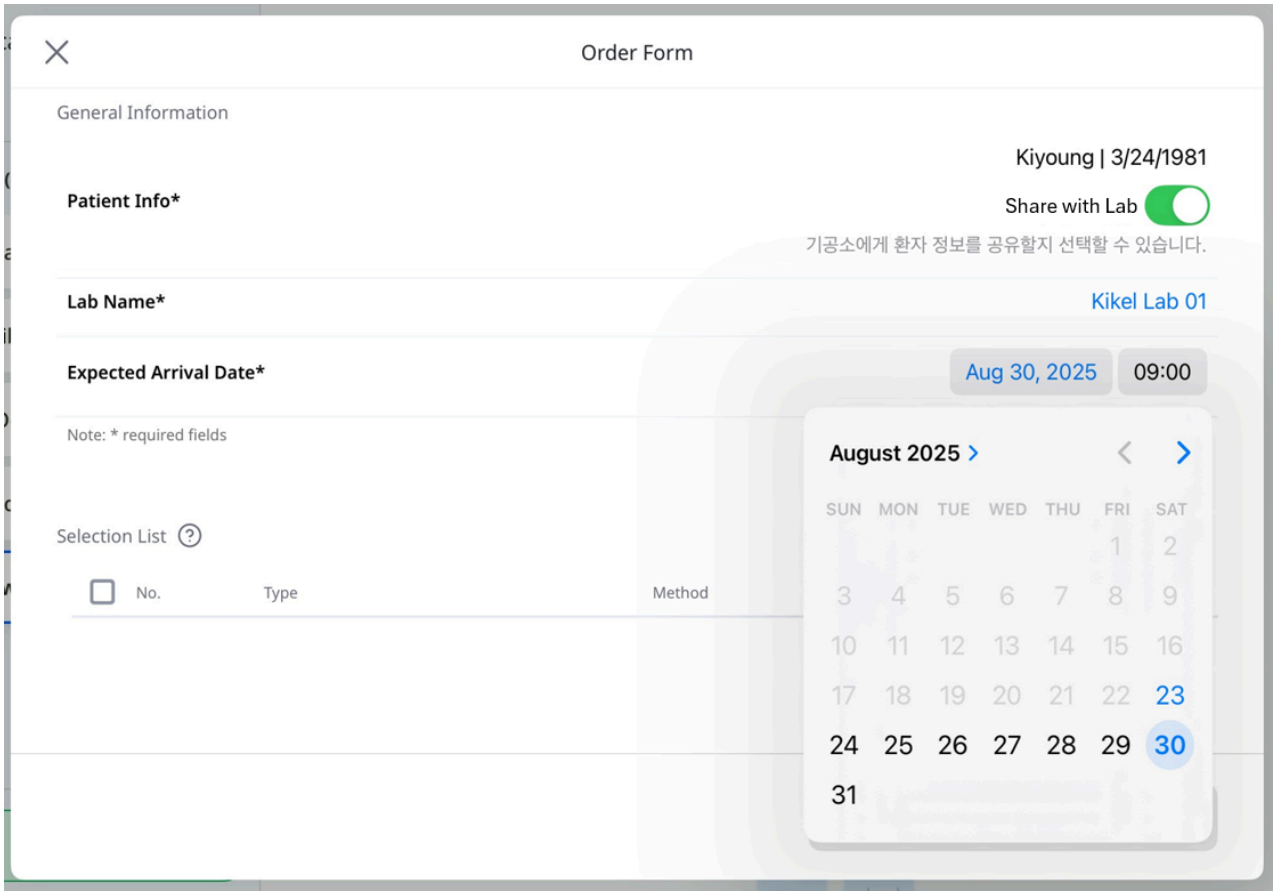
3. データをクラウドで処理したい場合は、チェックボックスを選択します。



4. 作業が完了したら、**注文フォームに移動** をタップします。



5. **注文フォーム**のウィンドウが表示されたら、技工所名、患者情報、希望する配送日時など、すべての必須項目を必ず入力してください。

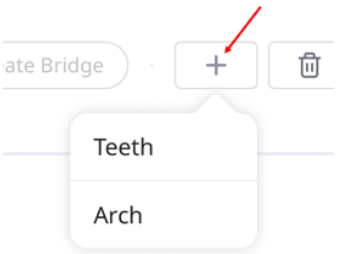


必須フィールド	技工所名	右側のリンクをタップしてドロップダウンを開き、技工所を選択します。
	患者情報	患者の名前と生年月日を表示します。この情報を技工所と共有するには、**技工所と共有** を有効にします。
	納品日	希望する配送日時を選択します。
任意フィールド	歯科医師名	右側のリンクをタップしてドロップダウンを開き、歯科医を選択します。
	アタッチメント	必要に応じて参照ファイルを添付してください。添付ファイルを削除するには、その削除アイコンを選択し、確認ダイアログで**削除**を選択します。
	注意	注文を処理する技工所向けのカスタムメモを追加します。

> 🔎**注意**
>
> 配送日は、注文日から少なくとも7暦日後以降に予約できます。上のスクリーンショットを参照してください。

選択リスト

項目を追加する前に、**歯**または**歯列弓**のいずれかを選択します。



これにより、選択リストでの項目の構造方法が決定されます。項目が追加されると、選択を変更することはできません。切り替えるには、すべての項目を削除し、もう一度最初からやり直します。
選択リストには、以下の例で示されているように治療で選択された歯または顎が表示されます。

Selection List

No.	Type	Method	Material	Shade
15	Inlay	-	Zirconia	A1
14	Inlay	-	Zirconia	A1
36	Crown	Anatomic	Gold	-
35	Crown	Anatomic	Gold	-

各歯に対して、治療タイプ、方法、材料、シェードを指定します。使用可能なオプションは以下の表のとおりです。

タイプ	方式	材料
インレー	–	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、ゴールド、レジン、LiSi、ガラスセラミック、プレスセラミック、ハイブリッドセラミック、コンポジットレジン、e.max、ワックス、3Dプリント
オンレー	–	
コーピング	PFZ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア
	PFG	ゴールド
	PFM	チタン、メタル、Cr-Co合金、Ni-Cr合金
	カラーレス	マルチレイヤージルコニア、ゴールド、LiSi、e.max、メタル、ワックス、3Dプリント
	e.max	e.max
	LiSi	LiSi
オーバーデンチャー	部分義歯コーピング	メタル
	プライマリーテレスコピッククラウン - PFG	ゴールド

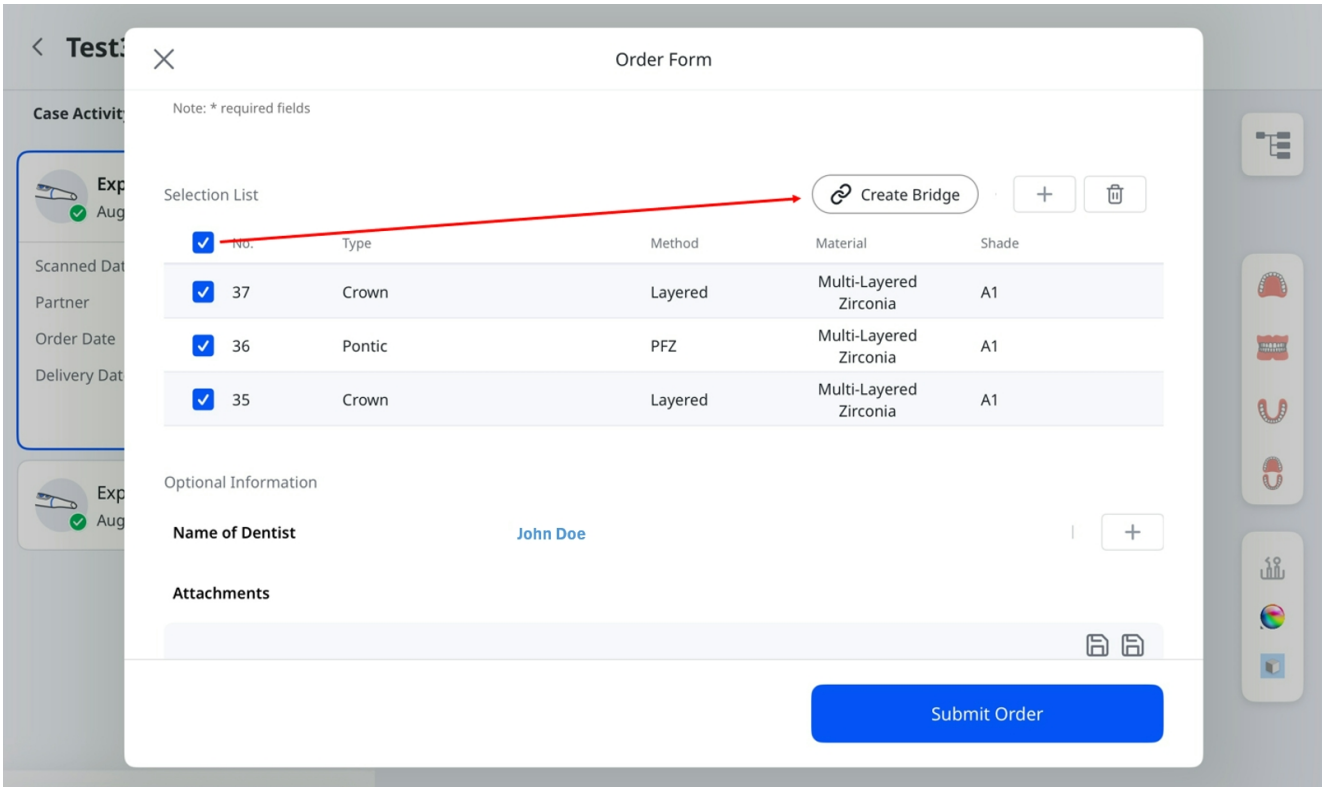
タイプ	方式	材料
	プライマリーテレスコピッククラウン - PFM	メタル
	セカンダリーテレスコピッククラウン - PFG	ゴールド
	セカンダリーテレスコピッククラウン - PFM	メタル
クラウン	アナトミック	マルチレイヤージルコニア、PMMA、ゴールド、レジン、ガラスセラミック、プレスセラミック、ハイブリッドセラミック、コンポジットレジン、e.max、チタン、メタル、ステンレススチール、ワックス、3Dプリント
	テンポラリー	
	PFZ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア
	PFG	ゴールド
	PFM	メタル
	レイヤー	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、LiSi、e.max、3Dプリント
ポンティック	アナトミック	マルチレイヤージルコニア、PMMA、ゴールド、LiSi、ガラスセラミック、プレスセラミック、ハイブリッドセラミック、コンポジットレジン、e.max、チタン、メタル、ステンレススチール、ワックス、3Dプリント
	テンポラリー	–
	カットバック	マルチレイヤージルコニア、PMMA、ゴールド、LiSi、ガラスセラミック、プレスセラミック、ハイブリッドセラミック、コンポジットレジン、e.max、チタン、メタル、ステンレススチール、ワックス、3Dプリント
	PFZ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア
	PFG	ゴールド
	PFM	メタル
ポスト & コア		マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、レジン、メタル
ベニア	ラミネート	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、PMMA、LiSi、ガラスセラミック、プレスセラミック、ハイブリッドセラミック、コンポジットレジン、e.max、ワックス、3Dプリント
インプラントクラウン	ネジタイプ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、PMMA、ゴールド、LiSi、e.max、メタル、3Dプリント
	セメントタイプ	
	SCRP	
	テンポラリー	–
	ネジタイプ - レイヤー	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、LiSi、e.max、3Dプリント

タイプ	方式	材料
	ネジタイプ - PFZ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア
	スクリュータイプ - PFG	ゴールド
	ネジタイプ - PFM	メタル
	セメントタイプ - レイヤー	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、PMMA、ゴールド、LiSi、e.max、メタル、3Dプリント
	セメントタイプ - PFZ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア
	セメントタイプ - PFG	ゴールド
	セメントタイプ - PFM	メタル
	SCRP - レイヤー	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、LiSi、e.max、3Dプリント
	SCRP - PFZ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア
	SCRP - PFG	ゴールド
	SCRP - PFM	メタル
カスタムアバットメント	–	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、チタン
サージカルガイド	–	–
オフセット下部構造	–	PMMA、メタル、ワックス、PEEK、3Dプリント
カスタムアバットメント + インプラントクラウン	ネジタイプ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、PMMA、ゴールド、LiSi、e.max、チタン、メタル、3Dプリント
	セメントタイプ	
	SCRP	
	テンポラリー	–
	ネジタイプ - レイヤー	マルチレイヤージルコニア、LiSi、e.max、チタン、3Dプリント
	ネジタイプ - PFZ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、チタン
	スクリュータイプ - PFG	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、ゴールド、チタン
	ネジタイプ - PFM	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、チタン、メタル
	セメントタイプ - レイヤー	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、LiSi、e.max、チタン、3Dプリント
	セメントタイプ - PFZ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、チタン

タイプ	方式	材料
	セメントタイプ - PFG	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、ゴールド、チタン
	セメントタイプ - PFM	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、チタン、メタル
	SCRP - レイヤー	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、LiSi、e.max、チタン、3Dプリント
	SCRP - PFZ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、チタン
	SCRP - PFG	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、ゴールド、チタン
	SCRP - PFM	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、チタン、メタル
カスタムアバットメント + コーピング	PFZ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、チタン
	PFG	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、ゴールド、チタン
	PFM	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、チタン、メタル
	カラーレス	選択なし、マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、ゴールド、LiSi、e.max、チタン、メタル、ワックス、3Dプリント
	e.max	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、e.max、チタン
	LiSi	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、LiSi、チタン
診断用ワックスアップ	–	ワックス
部分義歯	フレームワーク	PMMA、メタル、ワックス、PEEK、3Dプリント
	テンポラリー	選択なし
	ワックスリム	ワックス
ポスト&コア + クラウン	アナトミック	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、PMMA、ゴールド、レジン、LiSi、ガラスセラミック、プレスセラミック、ハイブリッドセラミック、コンポジットレジン、e.max、チタン、メタル、ステンレススチール、ワックス、3Dプリント
	テンポラリー	–
	PFZ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、レジン、メタル
	PFG	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、レジン、メタル、ゴールド
	PFM	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、レジン、メタル
	レイヤー	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、レジン、LiSi、e.max、メタル
ポスト&コア + コーピング	PFZ	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、レジン、メタル
	PFG	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、レジン、メタル、ゴールド
	PFM	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、レジン、メタル

タイプ	方式	材料
	カラーレス	選択なし、マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、ゴールド、レジン、LiSi、e.max、メタル、ワックス、3Dプリント
	e.max	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、レジン、e.max、メタル
	LiSi	マルチレイヤージルコニア、ジルコニア、レジン、LiSi、メタル

ブリッジを作成するには、挿入したい歯を選択し、**ブリッジを作成** をタップします。



チェックボックスはリンクのシンボルに置き換わり、選択した歯の間にブリッジが正常に作成されたことが視覚的に示されます。

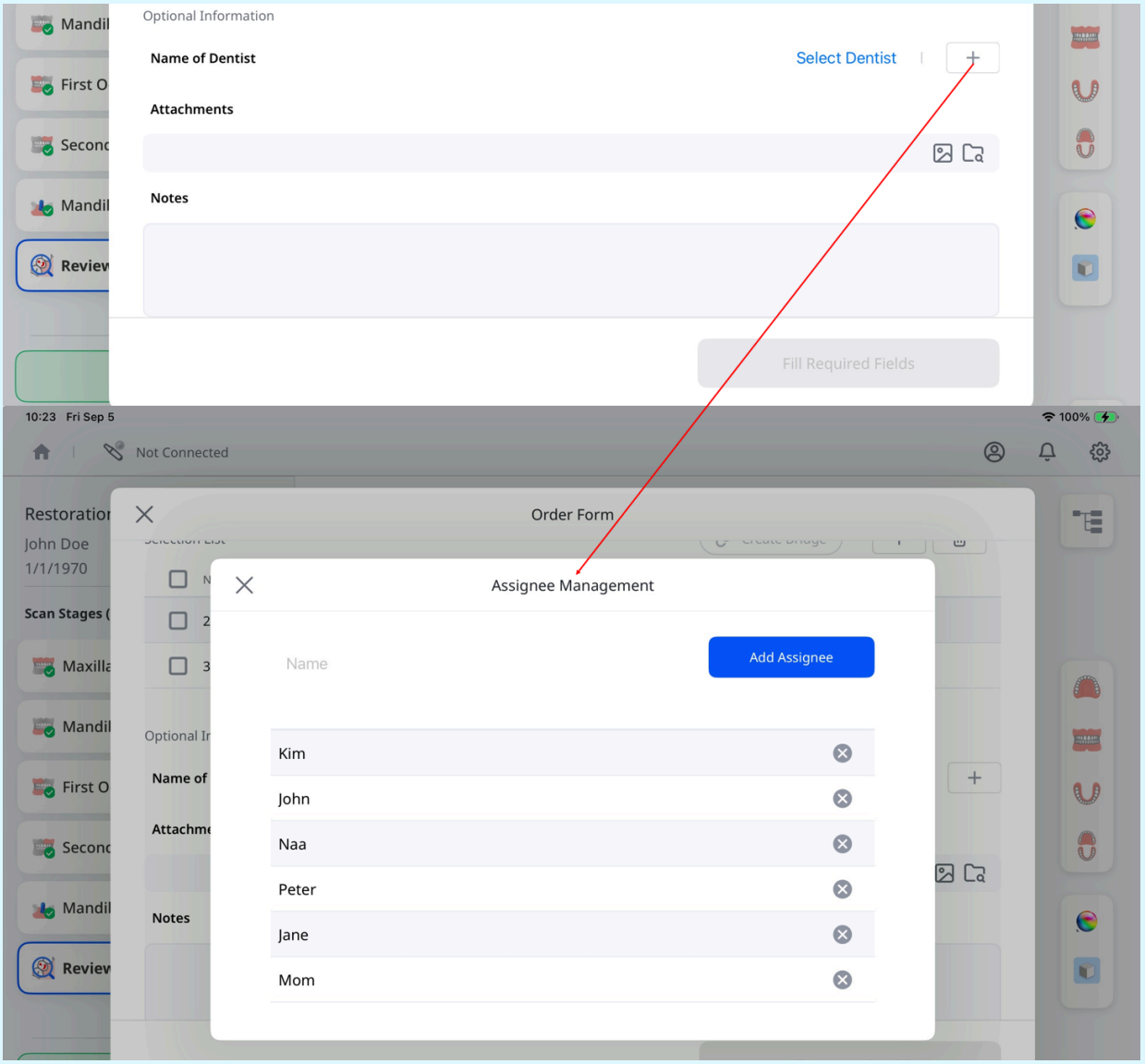


歯科医を選択 をタップし、ドロップダウンリストから担当者を選択します。

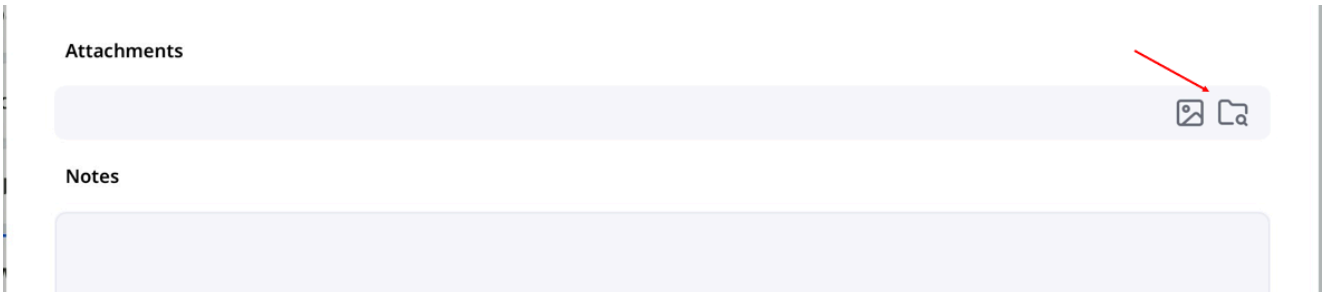


🔎注意

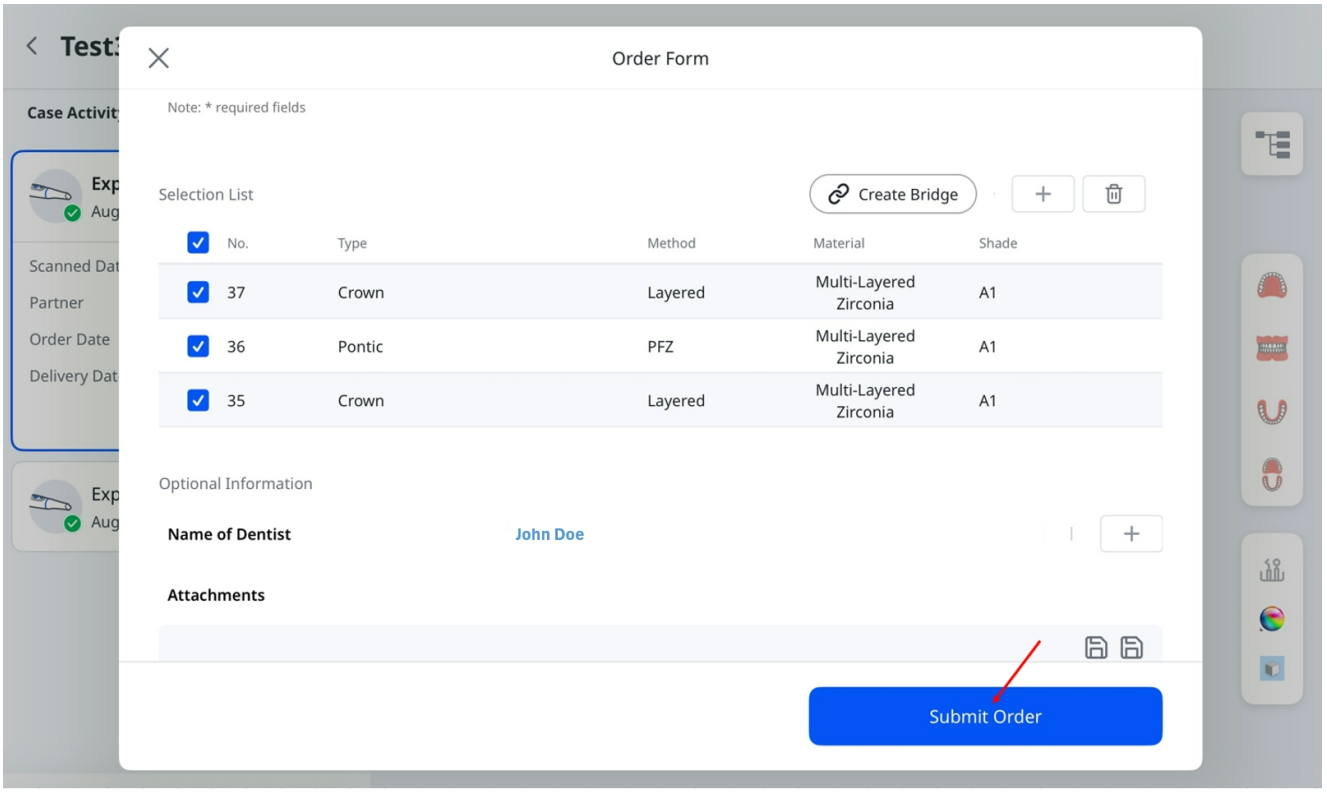
担当者を追加または削除するには、**歯科医を選択** の横にある「+」アイコンをタップします。



関連ファイルをアップロードするには **添付**フィールドを、ケースに関する追加情報を記載するには **メモ**フィールドを使用します。



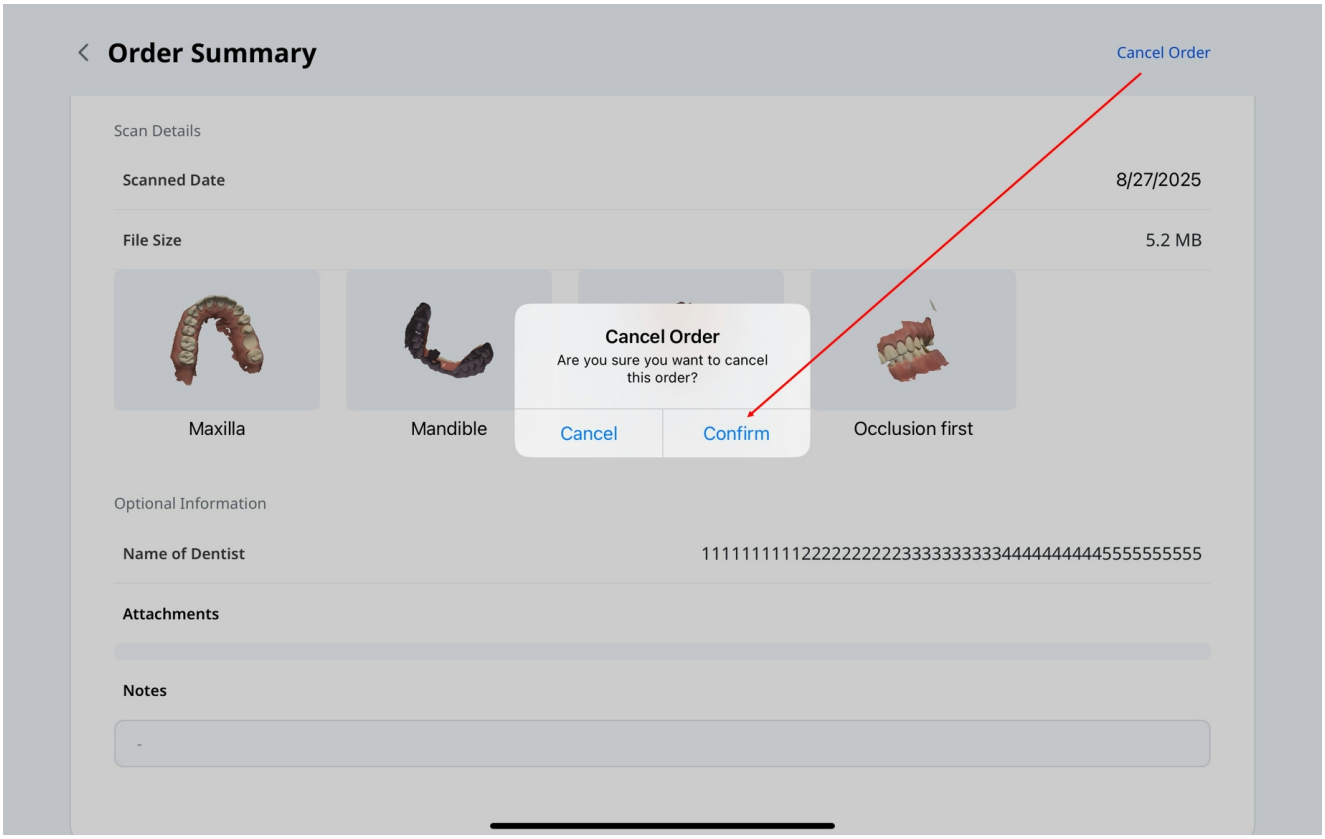
詳細を見直し、間違いがないか確認します。準備ができたら、右下の **注文を送信** をタップして進みます。



> 🔎**注意**
>
> 注文を送信する前に、すべての必須フィールドが入力され、スキャンデータが使用可能であることを確認してください。スキャンデータが不足しているケースの場合、注文できません。

注文済みケースの確認

注文を送信 をタップすると、注文概要が生成されます。こちらでは、選択項目やスキャンデータなど、注文の詳細を再確認できます。必要に応じて、下図のように**注文をキャンセル**をタップしてから**確認**をタップして注文をキャンセルできます。

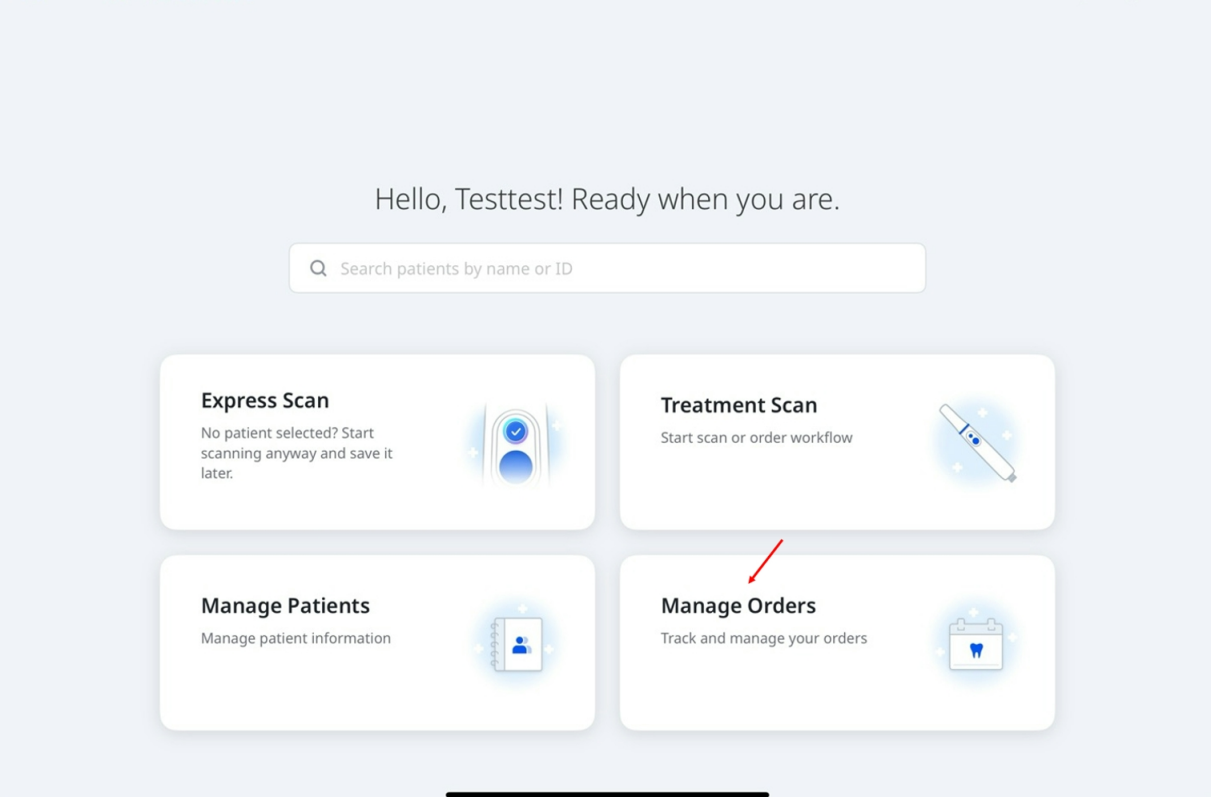


> 🔎**注意**
>
> 注文をキャンセルする前に、ステータスが **Pending（保留中）** であることを確認してください。パートナーが注文を承認してステータスが **進行中** に変わると、キャンセルはできなくなります。

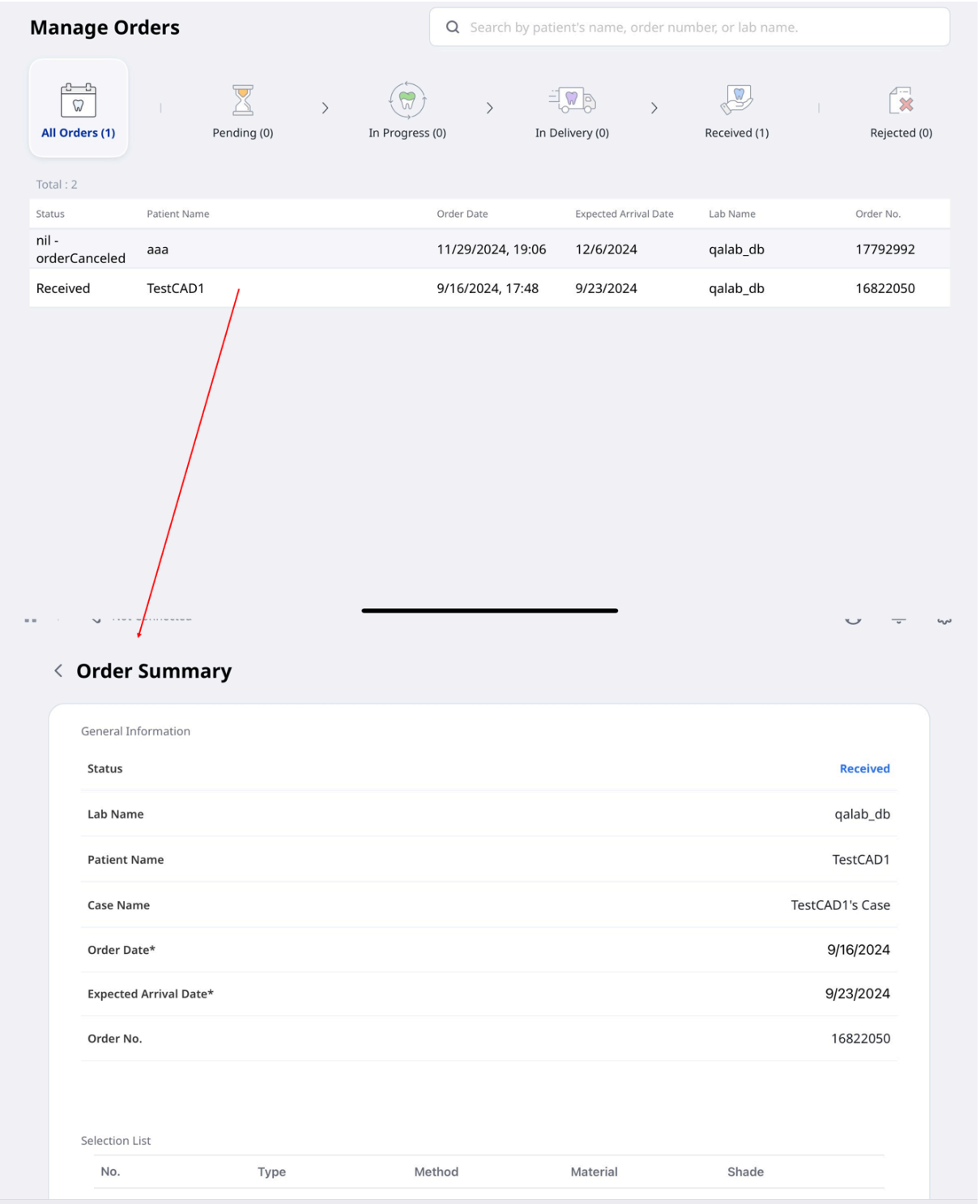
注文管理

注文の詳細を表示し、以下の手順でステータスを追跡します。

1. メイン画面で、**注文管理** をタップします。



2. **注文管理** 画面が開き、注文の詳細の表示、ステータスによる注文のフィルタリング、注文情報による検索を行えます。リストの注文をタップすると **注文概要** ページに戻り、注文情報全体を確認できます。


Manage Orders
Search by patient's name, order number, or lab name.
All Orders (1)
Pending (0)
In Progress (0)
In Delivery (0)
Received (1)
Rejected (0)
Total : 2
Status
Patient Name
Order Date
Expected Arrival Date
Lab Name
Order No.
nil - orderCanceled
aaa
11/29/2024, 19:06
12/6/2024
qalab_db
17792992
Received
TestCAD1
9/16/2024, 17:48
9/23/2024
qalab_db
16822050
Order Summary
General Information
Status
Received
Lab Name
qalab_db
Patient Name
TestCAD1
Case Name
TestCAD1's Case
Order Date*
9/16/2024
Expected Arrival Date*
9/23/2024
Order No.
16822050
Selection List
No.
Type
Method
Material
Shade

ワークフロー

デフォルトのワークフロー

Medit Link Expressでは、最小限のセットアップでスキャンを進めるための次の3つのデフォルトのワークフローを提供します：**修復物**、**インプラントスキャン**、**矯正スキャン**。以下の表はそれぞれのスキャン工程の構成を示しています。

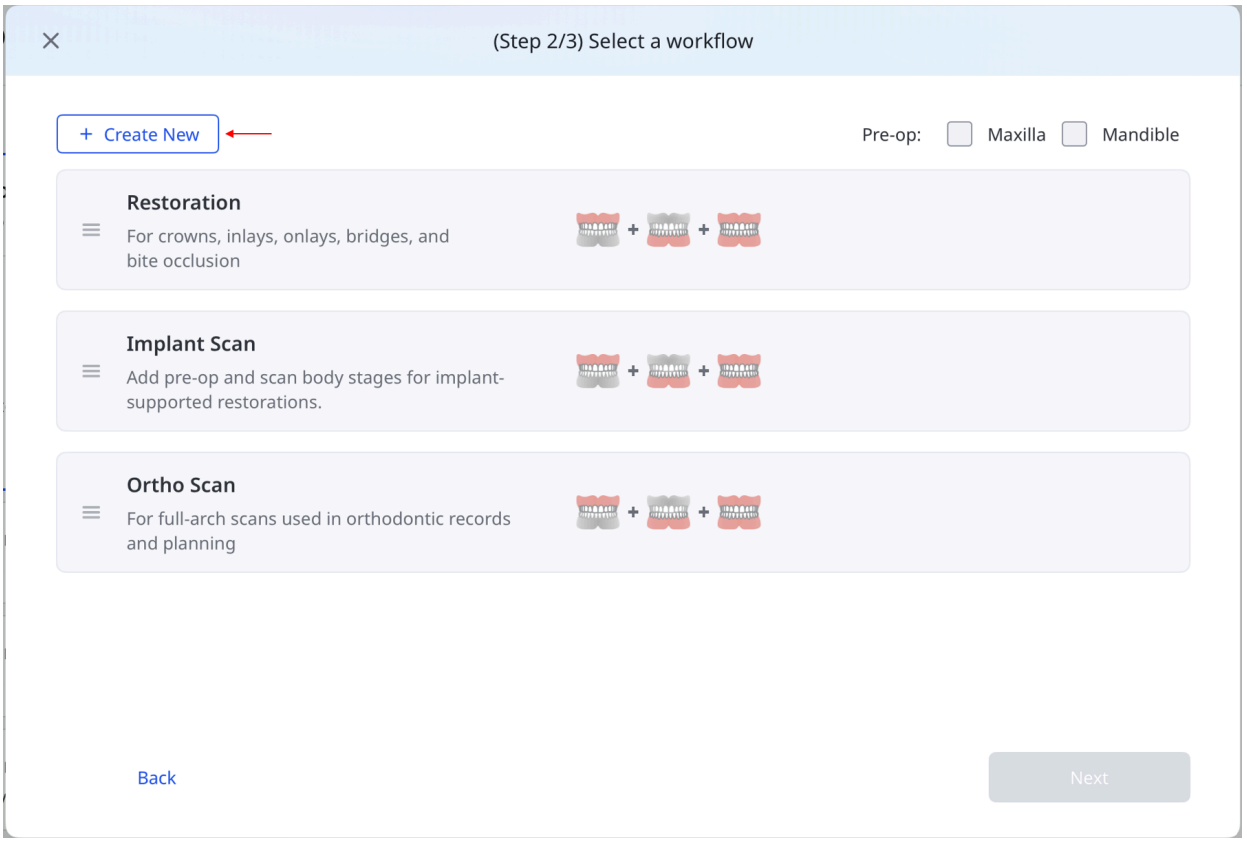
復元	Pre-op Data ☐ Maxilla ☐ Mandible	歯を選択 → 上顎 → 下顎 → 1回目の咬合 → 2回目の咬合 → スキャンを確認	クラウン、インレー、オンレー、ブリッジに対応
	Pre-op Data ☑ Maxilla ☐ Mandible	歯を選択 → 術前上顎 → 上顎 → 下顎 → 1回目の咬合 → 2回目の咬合 → スキャンを確認	
	Pre-op Data ☐ Maxilla ☑ Mandible	歯を選択 → 上顎 → 術前下顎 → 下顎 → 1回目の咬合 → 2回目の咬合 → スキャンを確認	
	Pre-op Data ☑ Maxilla ☑ Mandible	歯を選択 → 術前上顎 → 上顎 → 術前下顎 → 下顎 → 1回目の咬合 → 2回目の咬合 → スキャンを確認	
インプラントスキャン	Pre-op Data ☐ Maxilla ☐ Mandible	歯を選択 → 上顎 → 上顎スキャンボディ → 下顎 → 下顎スキャンボディ → 1回目の咬合 → 2回目の咬合 → スキャンを確認	カスタムアバットメントおよびスクリュー固定式クラウン向け
	Pre-op Data ☑ Maxilla ☐ Mandible	歯を選択 → 術前上顎 → 上顎 → 上顎スキャンボディ → 下顎 → 下顎スキャンボディ → 1回目の咬合 → 2回目の咬合 → スキャンを確認	
	Pre-op Data ☐ Maxilla ☑ Mandible	歯を選択 → 上顎 → 上顎スキャンボディ → 術前下顎 → 下顎 → 下顎スキャンボディ → 1回目の咬合 → 2回目の咬合 → スキャンを確認	
	Pre-op Data ☑ Maxilla ☑ Mandible	歯を選択 → 術前上顎 → 上顎 → 上顎スキャンボディ → 術前下顎 → 下顎 → 下顎スキャンボディ → 1回目の咬合 → 2回目の咬合 → スキャンを確認	
矯正スキャン	Pre-op Data ☐ Maxilla ☐ Mandible	アーチを選択 → 上顎 → 下顎 → 1回目の咬合 → 2回目の咬合 → スキャンを確認	矯正治療向け

Pre-op Data ☑ Maxilla ☐ Mandible	アーチを選択 → 術前上顎 → 上顎 → 下顎 → 1回目の咬合 → 2回目の咬合 → スキャンを確認	
Pre-op Data ☐ Maxilla ☑ Mandible	アーチを選択 → 上顎 → 術前下顎 → 下顎 → 1回目の咬合 → 2回目の咬合 → スキャンを確認	
Pre-op Data ☑ Maxilla ☑ Mandible	アーチを選択 → 術前上顎 → 上顎 → 術前下顎 → 下顎 → 1回目の咬合 → 2回目の咬合 → スキャンを確認	

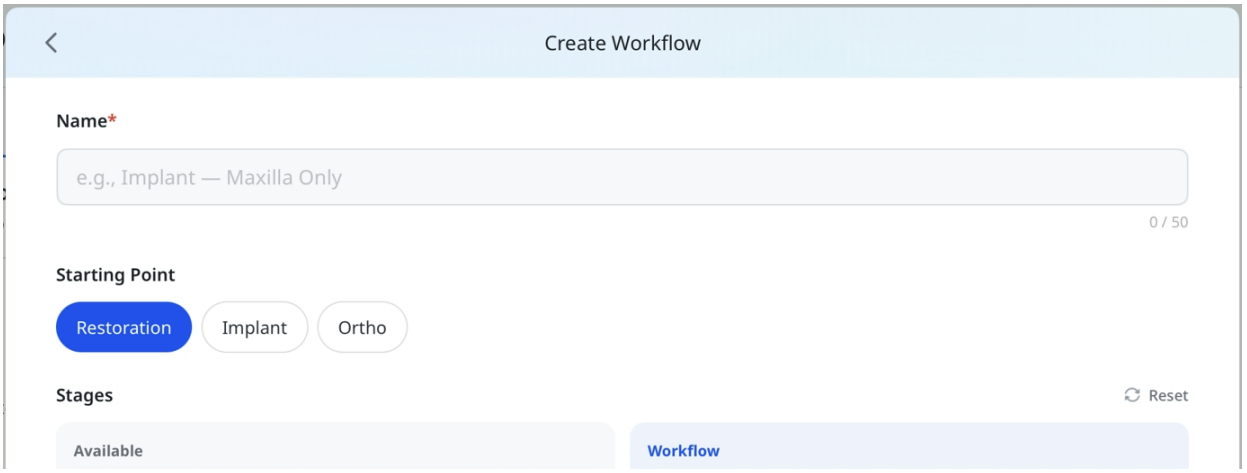
カスタムワークフロー

ニーズに合わせてスキャン工程を追加、削除、並べ替えて、カスタムワークフローを作成します。

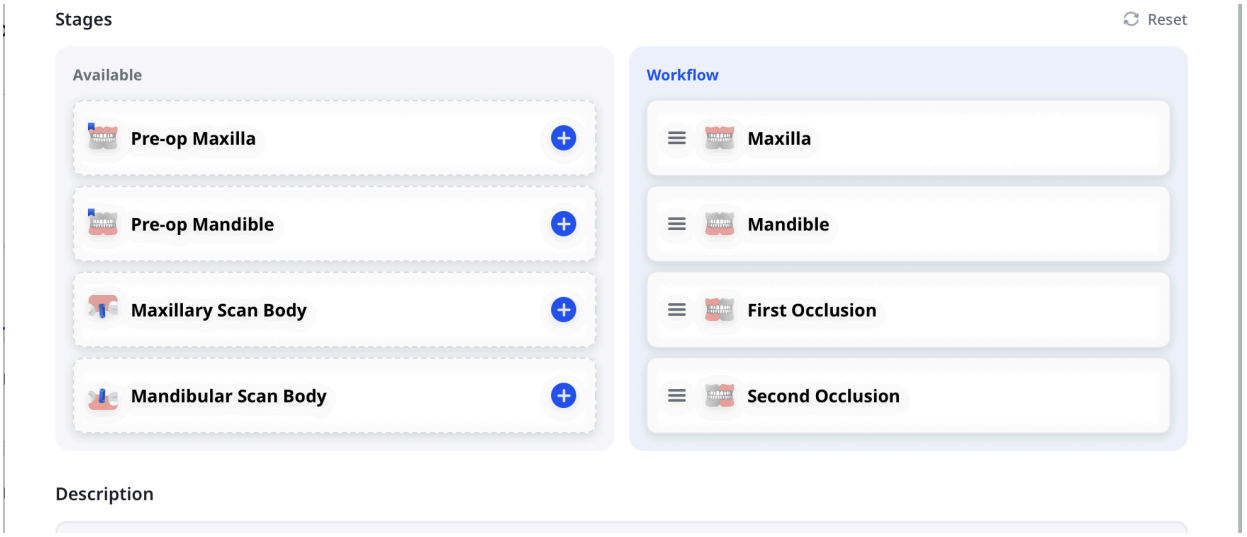
1. ワークフロー選択画面で、**新規作成**を選択します。



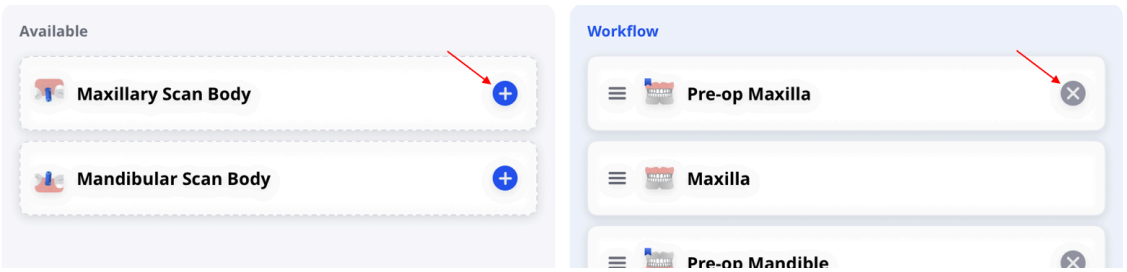
2. 名前を入力し、開始点となる**修復物**、**インプラント**、または**矯正**を選択します。



3. スキャン工程をカスタマイズ：



a. **利用可能**内の**+**を選択して、工程を追加するか、**ワークフロー**内の**×**を選択して工程を削除します。



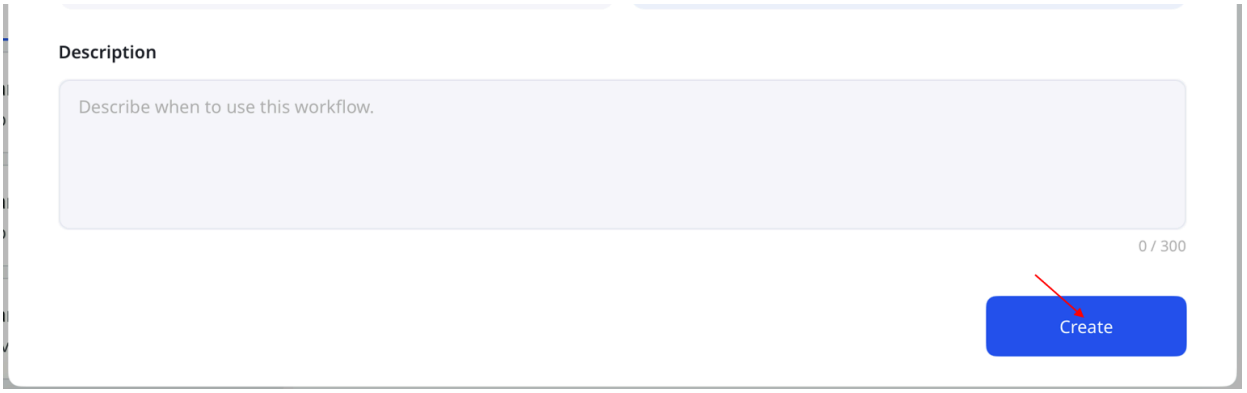
b. **ワークフロー**内の工程を長押しし、ドラッグして工程を並べ替えます。



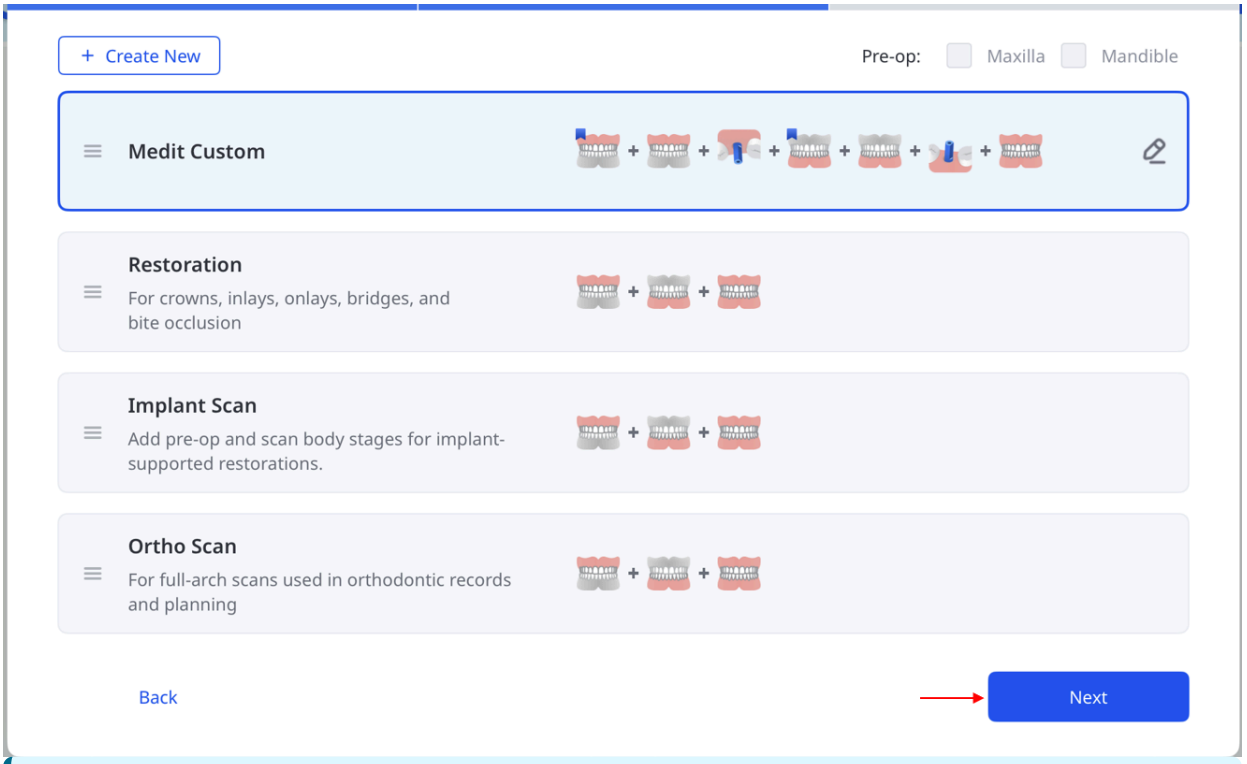
c. 必要に応じて、**リセット**を選択して、名前と説明を維持したままデフォルトの構成に戻すことができます。



4. 必要に応じて説明を追加し、**作成**を選択します。



5. **次へ**を選択して続行します。**クイックガイド**の**治療用スキャン**の**手順4**の指示に従います。



🔎注意

- 上顎、下顎、1番目の咬合および2番目の咬合の各工程は削除できません。
- 既存のワークフローを編集する際に、開始点は変更できません。
- 最大10のカスタムワークフローを作成できます。これらはアカウントごとにローカルに保存され、デバイス間では同期されません。
- カスタムワークフローを編集または削除するには、ワークフローリスト内にある該当するワークフローの横にある鉛筆アイコンを選択します。ワークフローの順序を並べ替えるには、名前の横にあるハンドルを使ってドラッグします。

スキャン工程とツール

スキャン工程

Medit Link Expressはデジタル印象の取得を簡素化し、効率的で正確な歯科スキャンを実現します。このプラットフォームは次のスキャン工程に対応しています：

施術前上顎模型	上顎の施術前スキャン用
施術前下顎模型	下顎の施術前スキャン用
上顎	上顎の3Dスキャンデータ取得用
下顎	下顎の3Dスキャンデータ取得用
上顎スキャンボディ	上顎のスキャンボディの3Dスキャンデータ取得用
下顎スキャンボディ	下顎のスキャンボディの3Dスキャンデータ取得用
咬合	第1および/または第2咬合の3Dスキャンデータ取得用

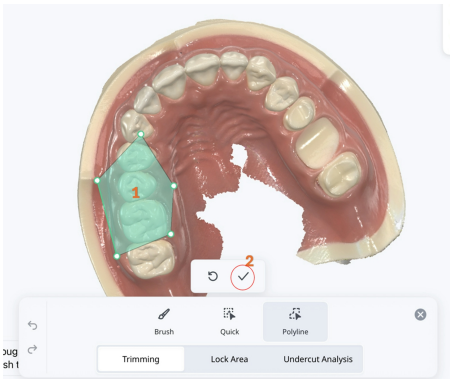
> 🔎**注意**
>
> - 工程名に「前」 がついている場合、それらの工程が必ず他より先行することを意味しません。施術「前」スキャンは上顎と下顎のスキャンデータを用いれば、後でスキャンを行えます。
> - 咬合工程とスキャンボディ工程は、対象のスキャンの前に行うことができます。スキャンが完了したら、対象を選択するだけで背景で自動的に位置合わせが開始されます。

ツール – 編集

トリミング

トリミングツールは不要な要素を削除してスキャンデータを整えます。これには以下が含まれます。

Brush	ブラシ	画面上にフリーハンドで描いた線に沿ってスキャンデータを削除します。

Quick	クイック	タップすると、分離されたスキャンデータ部分を即座に削除できます。
Polyline	多角形	画面上に描いた多角形内のすべての要素を削除します。  ツールバーの**元に戻す**アイコンをタップして削除を取り消します。  適用する前に選択を取り消すには、✓（確認）アイコンの横にある**元に戻す**アイコンをタップします。 

領域をロック

選択ツールで特定の領域をロックすると、スキャンデータにそれ以上の変更が加えられるのを防止できます。

Brush	ブラシ	フリーハンドで描いた線に沿って領域をロックし、変更が加えられるのを防ぎます。
Deselect	選択解除	フリーハンドで描いた線に沿って領域の選択を解除すると、再び編集できます。

	すべて選択解除	ロックされた領域をすべて解除すると、さらに変更を加えることができます。

アンダーカット分析

挿入方向に基づいてアンダーカット領域を分析します。

	ブラシ	アンダーカット領域をフリーハンドで印をつけることができます。
	選択解除	フリーハンドで描いた線に沿って、マーク済みのアンダーカット領域の選択を解除します。
	すべて選択解除	選択済みのアンダーカット領域をすべて解除します。
	自動方向	アンダーカット領域が最小になる方向を計算して表示します。
	方向を表示	ユーザーの視点方向に基づいてアンダーカット領域を計算して表示します。

ツール – 手動整列

	手動整列	一致している点を使用してスキャンデータを手動で揃えます。
	点を削除	最後に一致させた点を削除します。
	整列を消去	現在の整列を消去して、再度開始します。 （スキャンボディデータのみで利用可能）
	上顎を消去	上顎を整列前の位置に戻します。 （咬合データのみで利用可能）
	下顎を消去	下顎を整列前の位置に戻します。 （咬合データのみで利用可能）

🔎注意

手動整列は、特定のデータの組み合わせで利用可能です。

- 対応可：
  - 施術データとスキャンボディデータ
  - 施術前データと咬合データ
  - 施術データと咬合データ

- 対応不可：
  - 施術前データと施術データ
  - 施術前データとスキャンボディデータ

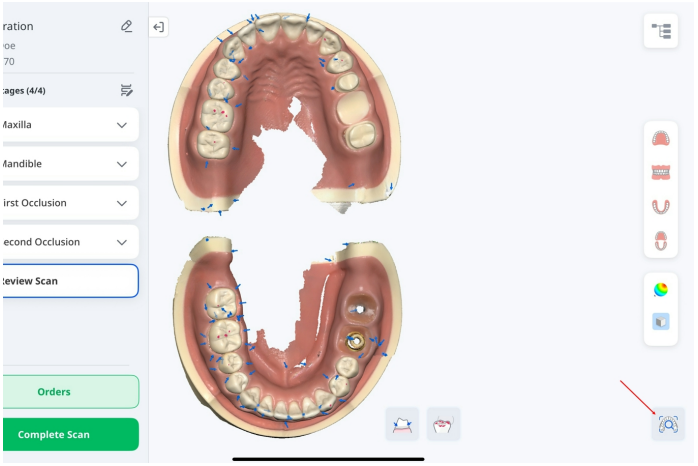
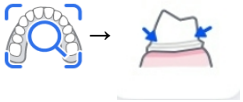
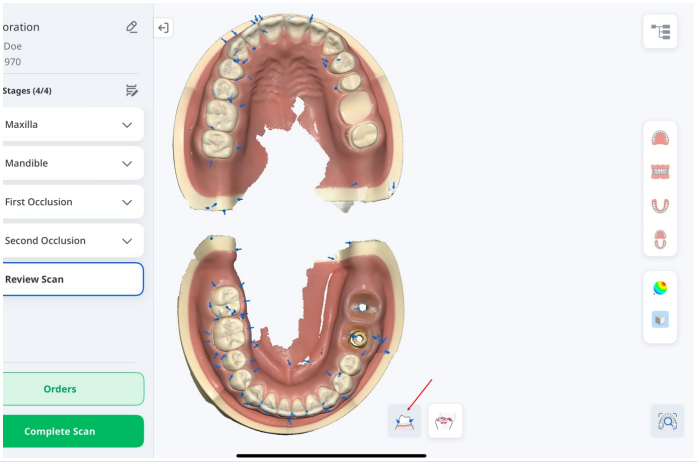
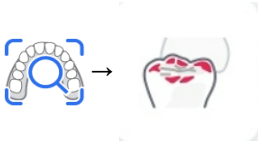
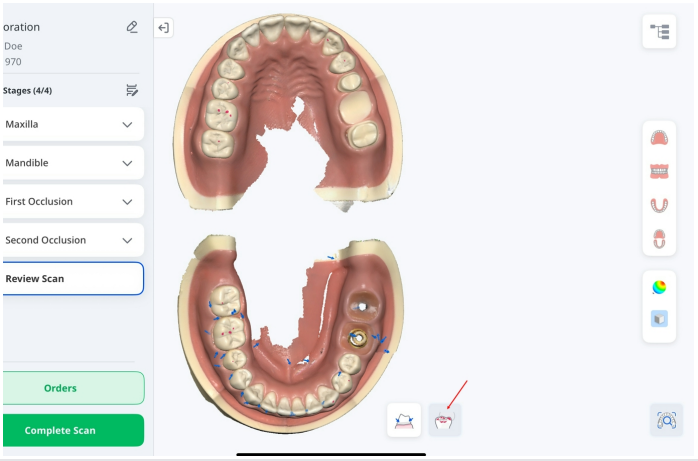
ツール – 表示モード

	光沢あり	光沢ありの仕上げでカラーでデータを表示します（PBRレンダリング）。
	光沢なし	光沢なしの仕上げでカラーでデータを表示（Phongレンダリング）。
	モノクロ	単色でデータを表示。
	信頼性マップ	モデルに赤・黄・緑の色を適用してスキャンデータの信頼性を示します。 * 緑のデータは信頼性が高く、赤は信頼性が低いことを示します。追加でのスキャンを行うと、信頼度の低い領域を軽減できます。
	光沢なし + 信頼性マップ	スキャン中と簡単なシェードを確認もしながら信頼性マップを参照できることで、より良い結果を取得できる助けとなります。

ツール – グリッド表示

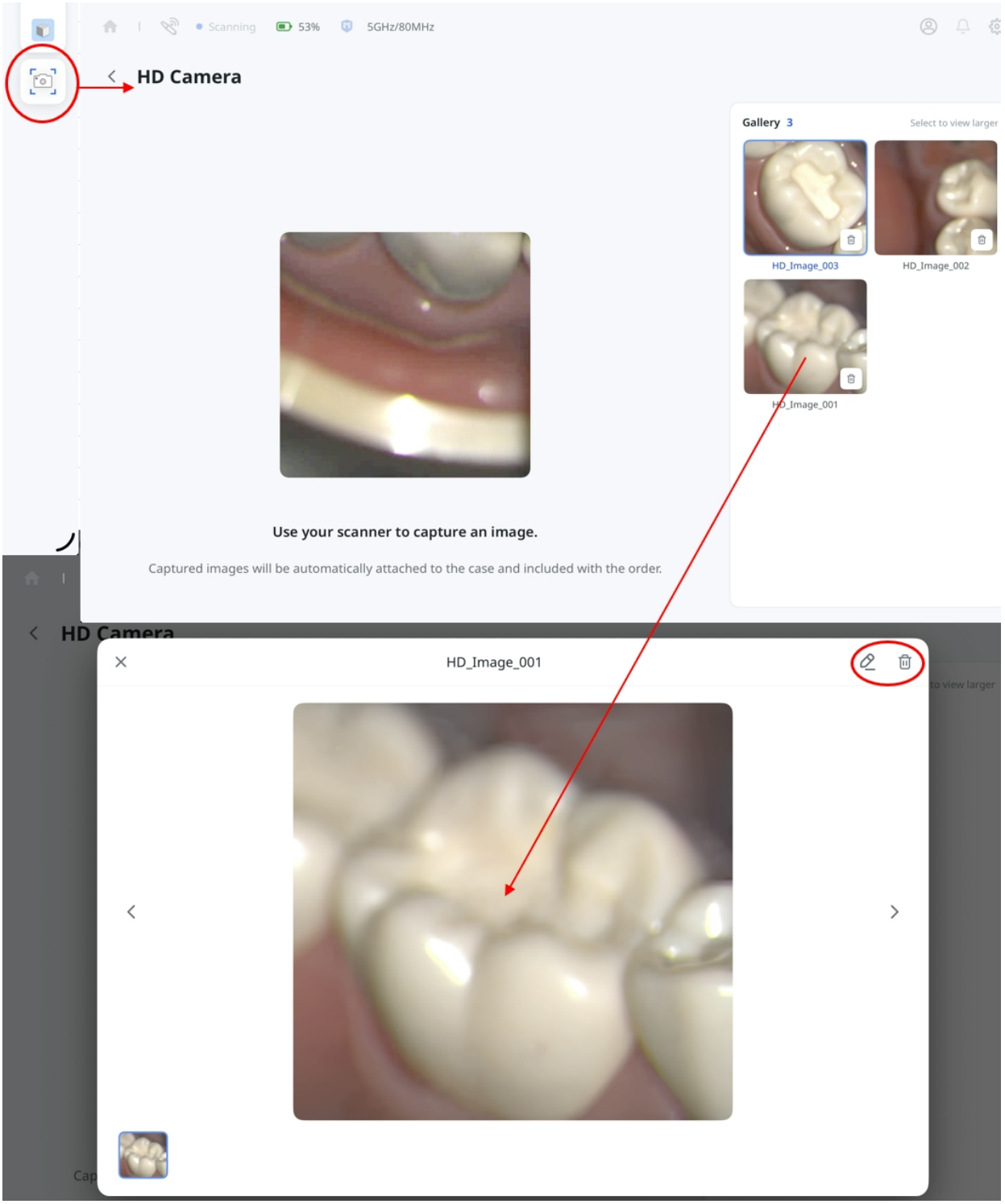
	グリッドオン	背景にグリッドを表示します。
	グリッドオフ	背景のグリッドを非表示にします。
	オーバーレイオン	模型上にグリッドをオーバーレイします。

ツール – スマートスキャン確認

	スマートスキャン確認	取得したスキャンデータを処理する前に、データの正確性について最終確認を行います。
	スマート矢印	データ取得が不十分な箇所をスマート矢印が示します。
	咬合分析	上顎と下顎間の干渉を分析し、カラーマップで分析結果を表示します。

ツール – HD カメラ

スキャナーを使用して、高品質の2D口腔内画像を撮影できます。撮影された画像は、確認、名前の変更、または削除することができます。画像は、自動的にケースに添付され、注文に含まれます。



🔎注意

HD カメラは、スキャンの確認工程を除く、Express Scanおよび治療用スキャンの両方で使用できます。

メーカー情報

Medit Corp.

9F, 10F, 13F, 14F, 16F, 8, Yangpyeong-ro 25-gil, Yeongdeungpo-gu, Seoul, 07207, Republic of Korea

Tel: +82-02-2193-9600

製品サポートのお問い合わせ

Email: support@medit.com

Tel: +82-02-2193-9600

Powered by Document360